

TOHOKU UNIVERSITY
OF ART & DESIGN

2018年度 入学試験問題・参考解答集

東北芸術
工科大学

目次

- 3 入学試験結果データ
- 17 入学試験問題・参考解答
 - 「共通小論文」「静物デッサン」
 - 「手のデッサン」「水彩画」「油彩画」
 - 「ショートストーリー創作」
 - 「平面構成」「水彩構想画」
- 55 入学試験問題「教科」※英語. 国語. 数学. 日本史
- 89 入学試験問題「教科」解答

入学試験結果データ

- 4 入試区別結果
- 10 男女別・現役既卒別結果
- 11 都道府県別結果
- 12 志願者出身高校一覧
- 14 入学試験 実施内容一覧

2018年度入学試験結果データ

■アドミッション・オフィス入学試験

学科・コース	募集人員	志願者数	受験者数 (a)	合格者数 (b)	入学者数	受験倍率 (a)/(b)
芸術学部	112	170	170	139	139	1.2
文化財保存修復学科	11	17	17	17	17	1.0
歴史遺産学科	11	16	16	14	14	1.1
美術科	70	108	108	83	83	1.3
日本画コース	—	20	20	18	18	1.1
洋画コース	—	49	49	27	27	1.8
版画コース	—	5	5	5	5	1.0
彫刻コース	—	6	6	6	6	1.0
工芸コース	—	16	16	15	15	1.1
テキスタイルコース	—	7	7	7	7	1.0
総合美術コース	—	5	5	5	5	1.0
文芸学科	20	29	29	25	25	1.2
デザイン工学部	157	262	262	175	175	1.5
プロダクトデザイン学科	30	42	42	36	36	1.2
建築・環境デザイン学科	20	33	33	20	20	1.7
グラフィックデザイン学科	39	82	82	43	43	1.9
映像学科	30	59	59	34	34	1.7
企画構想学科	24	28	28	27	27	1.0
コミュニティデザイン学科	14	18	18	15	15	1.2
全学計	269	432	432	314	314	1.4

■自己推薦入学試験（A/B）

（社会人・シニア特別選抜試験（A日程）・指定校推薦入学試験を含む）

学科・コース	募集人員	志願者数	受験者数 (a)	合格者数 (b)	入学者数	受験倍率 (a)/(b)
芸術学部	56	242	242	103	66	2.3
文化財保存修復学科	3	20	20	5	5	4.0
歴史遺産学科	6	21	21	13	8	1.6
美術科	40	177	177	78	48	2.3
日本画コース	—	24	24	15	8	1.6
洋画コース	—	41	41	18	15	2.3
版画コース	—	23	23	5	4	4.6
彫刻コース	—	14	14	6	3	2.3
工芸コース	—	26	26	17	6	1.5
テキスタイルコース	—	17	17	6	2	2.8
総合美術コース	—	32	32	11	10	2.9
文芸学科	7	24	24	7	5	3.4
デザイン工学部	71	400	399	128	89	3.1
プロダクトデザイン学科	13	64	63	16	9	3.9
建築・環境デザイン学科	14	54	54	26	24	2.1
グラフィックデザイン学科	14	76	76	30	20	2.5
映像学科	14	90	90	22	13	4.1
企画構想学科	10	58	58	22	18	2.6
コミュニティデザイン学科	6	58	58	12	5	4.8
全学計	127	642	641	231	155	2.8

■小論文特別選抜試験

学科・コース	募集人員	志願者数	受験者数 (a)	合格者数 (b)	入学者数	受験倍率 (a)/(b)
芸術学部	若干名	13	13	4	3	3.3
文化財保存修復学科		2	2	0	0	—
歴史遺産学科		1	1	0	0	—
美術科		5	5	1	0	—
版画コース		1	1	0	0	—
彫刻コース		1	1	0	0	—
工芸コース		1	1	0	0	—
テキスタイルコース		1	1	0	0	—
総合美術コース		1	1	1	0	1.0
文芸学科		5	5	3	3	1.7
デザイン工学部		24	24	5	3	4.8
プロダクトデザイン学科		5	5	1	1	5.0
建築・環境デザイン学科		5	5	1	1	5.0
映像学科		7	7	1	1	7.0
企画構想学科		4	4	2	0	2.0
コミュニティデザイン学科		3	3	0	0	—
全学計		37	37	9	6	4.1

※美術科日本画コース、美術科洋画コース、グラフィックデザイン学科は募集がありません。

■デッサン特別選抜試験

学科・コース	募集人員	志願者数	受験者数 (a)	合格者数 (b)	入学者数	受験倍率 (a)/(b)
芸術学部	若干名	30	30	7	5	4.3
文化財保存修復学科		4	4	0	0	—
歴史遺産学科		2	2	2	1	1.0
美術科		24	24	5	4	4.8
日本画コース		6	6	0	0	—
洋画コース		4	4	0	0	—
版画コース		3	3	2	2	1.5
彫刻コース		2	2	0	0	—
工芸コース		2	2	0	0	—
テキスタイルコース		2	2	1	1	2.0
総合美術コース		5	5	2	1	2.5
デザイン工学部		22	22	1	0	22.0
プロダクトデザイン学科		5	5	0	0	—
建築・環境デザイン学科		1	1	1	0	1.0
グラフィックデザイン学科		8	8	0	0	—
映像学科		4	4	0	0	—
企画構想学科		2	2	0	0	—
コミュニティデザイン学科		2	2	0	0	—
全学計		52	52	8	5	6.5

※文芸学科は募集がありません。

■面接型特別選抜試験

(全国高校生デザイン選手権大会特別選抜試験を含む)

学科・コース	募集人員	志願者数	受験者数 (a)	合格者数 (b)	入学者数	受験倍率 (a)/(b)
芸術学部	若干名	27	27	6	2	4.5
文化財保存修復学科		2	2	0	0	—
歴史遺産学科		3	3	2	1	1.5
美術科		17	17	4	1	4.3
日本画コース		4	4	1	1	4.0
洋画コース		3	3	0	0	—
版画コース		3	3	2	0	1.5
彫刻コース		2	2	0	0	—
工芸コース		2	2	0	0	—
テキスタイルコース		0	0	0	0	—
総合美術コース		3	3	1	0	3.0
文芸学科		5	5	0	0	—
デザイン工学部		37	37	9	5	4.1
プロダクトデザイン学科		6	6	2	1	3.0
建築・環境デザイン学科		3	3	1	0	3.0
グラフィックデザイン学科		7	7	2	2	3.5
映像学科		12	12	2	1	6.0
企画構想学科		5	5	2	1	2.5
コミュニティデザイン学科		4	4	0	0	—
全学計			64	64	15	7

■一般入学試験〔前期〕(社会人・シニア特別選抜試験(B日程)、外国人留学生特別選抜試験を含む)

学科・コース	募集人員	志願者数	受験者数 (a)	合格者数 (b)	入学者数	受験倍率 (a)/(b)
芸術学部	71	188	188	73	31	2.6
文化財保存修復学科	8	27	27	6	4	4.5
歴史遺産学科	11	27	27	11	7	2.5
美術科	41	111	111	44	14	2.5
日本画コース	—	18	18	9	0	2.0
洋画コース	—	11	11	7	3	1.6
版画コース	—	15	15	1	0	15.0
彫刻コース	—	8	8	1	0	8.0
工芸コース	—	26	26	14	4	1.9
テキスタイルコース	—	17	17	7	4	2.4
総合美術コース	—	16	16	5	3	3.2
文芸学科	11	23	23	12	6	1.9
デザイン工学部	72	374	374	47	25	8.0
プロダクトデザイン学科	15	91	91	10	2	9.1
建築・環境デザイン学科	14	69	69	14	8	4.9
グラフィックデザイン学科	11	65	65	5	3	13.0
映像学科	14	55	55	9	5	6.1
企画構想学科	12	50	50	3	3	16.7
コミュニティデザイン学科	6	44	44	6	4	7.3
全学計	143	562	562	120	56	4.7

※募集人員は一般入学試験(前期)、大学入試センター利用入試(1科目利用)、及び大学入試センター利用入試(2科目利用前期)を合算した募集人員。

■一般入学試験〔専願型〕

学科・コース	募集人員	志願者数	受験者数 (a)	合格者数 (b)	入学者数	受験倍率 (a)/(b)
芸術学部	15	7	7	1	1	7.0
文化財保存修復学科	2	0	0	0	0	—
歴史遺産学科	2	1	1	0	0	—
美術科	9	4	4	0	0	—
日本画コース	—	1	1	0	0	—
洋画コース	—	2	2	0	0	—
版画コース	—	1	1	0	0	—
彫刻コース	—	0	0	0	0	—
工芸コース	—	0	0	0	0	—
テキスタイルコース	—	0	0	0	0	—
総合美術コース	—	0	0	0	0	—
文芸学科	2	2	2	1	1	2.0
デザイン工学部	12	11	11	9	9	1.2
プロダクトデザイン学科	2	0	0	0	0	—
建築・環境デザイン学科	2	2	2	2	2	1.0
グラフィックデザイン学科	2	2	2	1	1	2.0
映像学科	2	3	3	3	3	1.0
企画構想学科	2	2	2	2	2	1.0
コミュニティデザイン学科	2	2	2	1	1	2.0
全学計	27	18	18	10	10	1.8

■大学入試センター試験利用入学試験〔1科目利用〕

学科・コース	募集人員	志願者数	受験者数 (a)	合格者数 (b)	入学者数	受験倍率 (a)/(b)
芸術学部	71	227	227	64	11	3.5
文化財保存修復学科	8	25	25	2	1	12.5
歴史遺産学科	11	12	12	3	0	4.0
美術科	41	175	175	55	10	3.2
日本画コース	—	50	50	25	6	2.0
洋画コース	—	22	22	7	0	3.1
版画コース	—	21	21	1	0	21.0
彫刻コース	—	13	13	2	0	6.5
工芸コース	—	33	33	17	3	1.9
テキスタイルコース	—	18	18	2	1	9.0
総合美術コース	—	18	18	1	0	18.0
文芸学科	11	15	15	4	0	3.8
デザイン工学部	72	176	176	31	5	5.7
プロダクトデザイン学科	15	43	43	13	3	3.3
建築・環境デザイン学科	14	30	30	2	0	15.0
グラフィックデザイン学科	11	29	29	4	0	7.3
映像学科	14	26	26	5	2	5.2
企画構想学科	12	29	29	4	0	7.3
コミュニティデザイン学科	6	19	19	3	0	6.3
全学計	143	403	403	95	16	4.2

※募集人員は一般入学試験(前期)、大学入試センター利用入試(1科目利用)、及び大学入試センター利用入試(2科目利用前期)を合算した募集人員。

■大学入試センター試験利用入学試験〔2科目利用前期〕

学科・コース	募集人員	志願者数	受験者数 (a)	合格者数 (b)	入学者数	受験倍率 (a)/(b)
芸術学部	71	228	228	57	13	4.0
文化財保存修復学科	8	38	38	4	0	9.5
歴史遺産学科	11	38	38	8	4	4.8
美術科	41	107	107	37	9	2.9
版画コース	—	17	17	3	0	5.7
彫刻コース	—	15	15	4	1	3.8
工芸コース	—	28	28	21	5	1.3
テキスタイルコース	—	22	22	4	2	5.5
総合美術コース	—	25	25	5	1	5.0
文芸学科	11	45	45	8	0	5.6
デザイン工学部	72	473	473	46	12	10.3
プロダクトデザイン学科	15	101	101	7	2	14.4
建築・環境デザイン学科	14	83	83	15	4	5.5
グラフィックデザイン学科	11	94	94	3	0	31.3
映像学科	14	68	68	4	1	17.0
企画構想学科	12	77	77	2	1	38.5
コミュニティデザイン学科	6	50	50	15	4	3.3
全学計	143	701	701	103	25	6.8

※募集人員は一般入学試験(前期)、大学入試センター利用入試(1科目利用)、及び大学入試センター利用入試(2科目利用前期)を合算した募集人員。

※美術科日本画コース、美術科洋画コースは募集がありません。

■一般入学試験〔後期〕

学科・コース	募集人員	志願者数	受験者数 (a)	合格者数 (b)	入学者数	受験倍率 (a)/(b)
芸術学部	15	53	46	11	7	4.2
文化財保存修復学科	2	3	3	0	0	—
歴史遺産学科	2	5	4	0	0	—
美術科	9	39	35	11	7	3.2
日本画コース	—	7	6	4	3	1.5
洋画コース	—	4	4	2	1	2.0
版画コース	—	5	5	2	1	2.5
彫刻コース	—	6	6	1	1	6.0
工芸コース	—	10	9	2	1	4.5
テキスタイルコース	—	2	2	0	0	—
総合美術コース	—	5	3	0	0	—
文芸学科	2	6	4	0	0	—
デザイン工学部	12	70	61	3	3	20.3
プロダクトデザイン学科	2	15	12	2	2	6.0
建築・環境デザイン学科	2	9	8	0	0	—
グラフィックデザイン学科	2	10	8	0	0	—
映像学科	2	16	15	1	1	15.0
企画構想学科	2	12	12	0	0	—
コミュニティデザイン学科	2	8	6	0	0	—
全学計	27	123	107	14	10	7.6

※募集人員は一般入学試験(後期)、及び大学入試センター利用入試(2科目利用後期)を合算した募集人員。

■大学入試センター試験利用入学試験〔2科目利用後期〕

学科・コース	募集人員	志願者数	受験者数 (a)	合格者数 (b)	入学者数	受験倍率 (a)/(b)
芸術学部	15	30	30	5	4	6.0
文化財保存修復学科	2	4	4	0	0	—
歴史遺産学科	2	2	2	0	0	—
美術科	9	19	19	3	3	6.3
版画コース	—	2	2	0	0	—
彫刻コース	—	4	4	1	1	4.0
工芸コース	—	5	5	0	0	—
テキスタイルコース	—	3	3	0	0	—
総合美術コース	—	5	5	2	2	2.5
文芸学科	2	5	5	2	1	2.5
デザイン工学部	12	45	45	4	2	11.3
プロダクトデザイン学科	2	7	7	2	2	3.5
建築・環境デザイン学科	2	5	5	0	0	—
グラフィックデザイン学科	2	12	12	0	0	—
映像学科	2	6	6	0	0	—
企画構想学科	2	9	9	0	0	—
コミュニティデザイン学科	2	6	6	2	0	3.0
全学計	23	75	75	9	6	8.3

※募集人員は一般入学試験(後期)、及び大学入試センター利用入試(2科目利用後期)を合算した募集人員。

※美術科日本画コース、美術科洋画コースは募集がありません。

■全試験区分の総計

学科・コース	募集人員	志願者数	受験者数 (a)	合格者数 (b)	入学者数	受験倍率 (a)/(b)
芸術学部	269	1215	1208	470	282	2.6
文化財保存修復学科	26	142	142	34	27	4.2
歴史遺産学科	32	128	127	53	35	2.4
美術科	169	786	782	321	179	2.4
日本画コース	—	130	129	72	36	1.8
洋画コース	—	136	136	61	46	2.2
版画コース	—	96	96	21	12	4.6
彫刻コース	—	71	71	21	12	3.4
工芸コース	—	149	148	86	34	1.7
テキスタイルコース	—	89	89	27	17	3.3
総合美術コース	—	115	113	33	22	3.4
文芸学科	42	159	157	62	41	2.5
デザイン工学部	324	1,894	1,884	458	328	4.1
プロダクトデザイン学科	62	379	375	89	58	4.2
建築・環境デザイン学科	52	294	293	82	59	3.6
グラフィックデザイン学科	68	385	383	88	69	4.4
映像学科	62	346	345	81	61	4.3
企画構想学科	50	276	276	64	52	4.3
コミュニティデザイン学科	30	214	212	54	29	3.9
全学計	593	3,109	3,092	928	610	3.3

男女別・現役既卒別結果

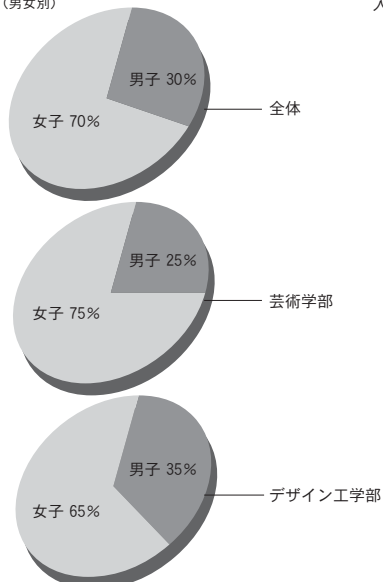
■男女別結果(全区分合計)

学部・学科	志願者			受験者			合格者			入学者		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
芸術学部	352	863	1,215	349	859	1,208	120	350	470	71	211	282
文化財保存修復学科	27	115	142	27	115	142	4	30	34	4	23	27
歴史遺産学科	57	71	128	57	70	127	20	33	53	15	20	35
美術科	197	589	786	195	587	782	68	253	321	33	146	179
文芸学科	71	88	159	70	87	157	28	34	62	19	22	41
デザイン工学部	809	1,085	1,894	801	1,083	1,884	156	302	458	114	214	328
プロダクトデザイン学科	171	208	379	168	207	375	38	51	89	26	32	58
建築・環境デザイン学科	142	152	294	141	152	293	30	52	82	20	39	59
グラフィックデザイン学科	131	254	385	129	254	383	16	72	88	11	58	69
映像学科	180	166	346	179	166	345	33	48	81	29	32	61
企画構想学科	109	167	276	109	167	276	25	39	64	19	33	52
コミュニティデザイン学科	76	138	214	75	137	212	14	40	54	9	20	29
計	1,161	1,948	3,109	1,150	1,942	3,092	276	652	928	185	425	610

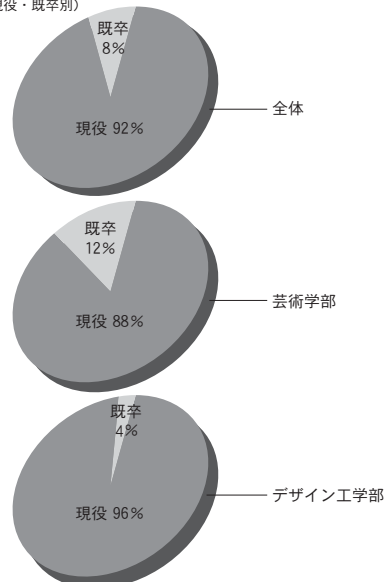
■現役既卒別結果(全区分合計)

学部・学科	志願者			受験者			合格者			入学者		
	現役	既卒	計	現役	既卒	計	現役	既卒	計	現役	既卒	計
芸術学部	972	243	1,215	966	242	1,208	381	89	470	248	34	282
文化財保存修復学科	110	32	142	110	32	142	31	3	34	26	1	27
歴史遺産学科	107	21	128	106	21	127	46	7	53	30	5	35
美術科	614	172	786	611	171	782	249	72	321	154	25	179
文芸学科	141	18	159	139	18	157	55	7	62	38	3	41
デザイン工学部	1,728	166	1,894	1,723	161	1,884	427	31	458	315	13	328
プロダクトデザイン学科	344	35	379	341	34	375	78	11	89	53	5	58
建築・環境デザイン学科	266	28	294	266	27	293	79	3	82	57	2	59
グラフィックデザイン学科	349	36	385	348	35	383	82	6	88	69	0	69
映像学科	318	28	346	318	27	345	77	4	81	59	2	61
企画構想学科	255	21	276	255	21	276	60	4	64	50	2	52
コミュニティデザイン学科	196	18	214	195	17	212	51	3	54	27	2	29
計	2,700	409	3,109	2,689	403	3,092	808	120	928	563	47	610

入学者構成比(男女別)



入学者構成比(現役・既卒別)



都道府県別結果

■都道府県別結果(全区分合計)

地方	都道府県名	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数	
北海道	北海道	91	91	26	18	
東北	青森県	120	120	37	27	
	岩手県	216	216	53	35	
	宮城県	681	671	214	164	
	秋田県	109	109	25	22	
	山形県	720	719	202	144	
	福島県	267	267	78	54	
	東北計	2,113	2,102	609	446	
関東	茨城県	130	130	30	19	
	栃木県	30	30	14	6	
	群馬県	33	33	12	4	
	埼玉県	47	47	22	13	
	千葉県	73	73	23	10	
	東京都	76	75	24	12	
	神奈川県	34	34	17	6	
	関東計	423	422	142	70	
	中部	新潟県	139	139	35	20
富山県		11	11	2	2	
石川県		2	2	1	0	
福井県		0	0	0	0	
山梨県		15	15	2	0	
長野県		54	54	20	12	
岐阜県		13	13	9	5	
静岡県		51	51	15	9	
愛知県		53	53	21	3	
三重県		5	5	4	1	
中部計		343	343	109	52	
近畿		滋賀県	0	0	0	0
		京都府	15	15	3	0

地方	都道府県名	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
近畿	大阪府	6	6	2	0
	兵庫県	3	3	2	2
	奈良県	5	5	0	0
	和歌山県	0	0	0	0
	近畿計	29	29	7	2
中国	鳥取県	0	0	0	0
	島根県	0	0	0	0
	岡山県	4	4	2	1
	広島県	2	2	1	0
	山口県	7	7	1	0
	中国計	13	13	4	1
	四国	徳島県	1	1	1
香川県		11	11	3	0
愛媛県		5	5	0	0
高知県		0	0	0	0
四国計		17	17	4	1
九州	福岡県	11	6	2	1
	佐賀県	0	0	0	0
	長崎県	0	0	0	0
	熊本県	9	9	3	1
	大分県	2	2	1	1
	宮崎県	1	1	0	0
	鹿児島県	14	14	5	5
	沖縄県	15	15	3	2
	九州計	52	47	14	10
検定		14	14	5	3
海外		14	14	8	7
合計		3,109	3,092	928	610

入学者構成比(都道府県別)

北海道 18名 3.0%

東北 446名 73.1%
(山形 144名 23.6%)

中部 52名 8.5%

中国・四国 2名 0.3%

検定等 3名 0.5%
海外 7名 1.1%

関東 70名 11.5%

近畿 2名 0.3%

九州 10名 1.6%



志願者出身高校一覽 (2018年度入試)

北海道

札幌北陵、千歳、恵庭南、札幌旭丘、函館中部、函館西、岩見沢東、旭川東、おといねっぶ美術工芸、帯広三条、札幌平岸、帯広緑陽、札幌光星、藤女子、札幌大谷、札幌龍谷学園、双葉、北海道大谷室蘭、武修館、クラーク記念国際、北海道芸術

青森県

青森西、青森東、青森北、青森南、青森中央、弘前中央、弘前南、八戸東、八戸北、八戸西、五所川原、田名部、弘前工業、十和田工業、黒石商業、北斗、六ヶ所、六戸、青森明の星、八戸工業大学第二

岩手県

盛岡第一、盛岡第二、盛岡第四、盛岡農業、盛岡工業、花巻北、花巻南、黒沢尻北、北上翔南、水沢、水沢工業、水沢商業、金ヶ崎、一関第一、一関第二、一関工業、大東、千厩、高田、大船渡、遠野、宮古、久慈、盛岡市立、盛岡南、不来方、釜石、岩手、盛岡白百合学園、盛岡大学附属、盛岡中央、協和学院水沢第一、花巻東

宮城県

仙台高専、仙台第一、仙台第二、仙台第三、仙台向山、古川、角田、白石、石巻、気仙沼、塩釜、名取、泉、多賀城、岩ヶ崎、宮城第一、仙台二華、仙台三桜、石巻好文館、涌谷、志津川、村田、石巻北、小牛田農林、黒川、工業、石巻工業、白石工業、大河原商業、仙台南、仙台、仙台工業、名取北、泉松陵、仙台西、泉館山、宮城広瀬、利府、石巻西、仙台東、富谷、宮城野、蔵王、仙台大志、仙台青陵、仙台商業、登米総合産業、仙台育英学園、東北、東北学院、東北学院榴ヶ岡、宮城学院、仙台白百合学園、尚綱学院、常盤木学園、聖和学園、東北生活文化大学、明成、聖ウルスラ学院英智、聖ドミニコ学院、仙台城南、古川学園

秋田県

秋田北、秋田南、大館鳳鳴、能代、由利、横手、横手城南、湯沢、秋田明德館、秋田中央、新屋、横手清陵学院、秋田北鷹、能代松陽、明桜、聖霊女子短期大学付属、秋田和洋女子

山形県

山形東、山形南、山形西、山形北、山形工業、山形中央、山形市立商業、天童、寒河江、寒河江工業、谷地、左沢、東桜学園、新庄北、新庄南、米沢興譲館、米沢東、米沢工業、米沢商業、置賜農業、高島、長井、長井工業、鶴岡南、鶴岡北、酒田東、酒田西、南陽、上山明新館、霞城学園、鶴岡中央、酒田光陵、村山産業、山形ろう、山形城北、山形学院、日本大学山形、山形明正、山本学園、東海大学山形、新庄東、米沢中央、基督教独立学園、羽黒、酒田南、和順館

福島県

橘、福島西、福島工業、安達、安積、安積黎明、郡山東、須賀川、須賀川桐陽、白河、白河旭、小野、会津、葵、会津学鳳、会津工業、喜多方、川口、磐城、磐城桜が丘、湯本、相馬、原町、郡山北工業、郡山、福島東、福島南、いわき光洋、光南、福島成蹊、桜の聖母学院、聖光学院、郡山女子大学附属、帝京安積、尚志、日本大学東北、会津若松ザベリオ学園

茨城県

日立第一、太田第一、水戸第二、緑岡、笠間、竜ヶ崎第一、牛久、水戸桜ノ牧、取手松陽、高萩清松、水城、茗溪学園、常総学院、鹿島学園、つくば開成、第一学院（高萩校）

栃木県

宇都宮女子、栃木女子、佐野、大田原、那須拓陽、黒磯、宇都宮北、鹿沼東、小山西、さくら清修、作新学院、文星芸術大学附属、宇都宮短期大学附属

群馬県

前橋（県立）、沼田女子、吉井、吾妻、太田（市立）、前橋東、高崎経済大学附属、伊勢崎、東

京農業大学第二、明和県央

埼玉県

浦和西、大宮、越生、川越南、大宮中央、伊奈学園総合、大宮光陵、和光国際、本庄第一、城西大学付属川越、浦和学院、東京農業大学第三

千葉県

千葉商業、八千代、国分、松戸（県立）、松戸南、長生、茂原、大多喜、千葉（市立）、磯辺、市川東、千城台、八千代東、千葉西、幕張総合、二松学舎大学附属柏

東京都

小山台、工芸、豊島、白鷗、向丘、田無、世田谷泉、橘、総合芸術、大妻、白百合学園、二松学舎大学附属、日本橋女子学館、保善、東海大学付属望星、桐朋女子、潤徳女子、香蘭女子学校高等科、トキワ松学園、目黒学院、東京都市大学等々力、日本工業大学駒場、実践学園、女子美術大学付属、豊島学院、豊南、自由学園高等科、成蹊

神奈川県

霧が丘、平塚江南、鶴嶺、深沢、神奈川総合、横浜南陵、神奈川総合産業、横浜国際、弥栄、白鷗女子、橘学苑、桐蔭学園、山手学院、鎌倉女子大学高等部、湘南学園、向上、アレセイア湘南

新潟県

新潟、新潟中央、新潟南、新潟江南、巻総合、村上、新津、阿賀黎明、長岡大手、見附、三条、加茂、小千谷、六日町、高田、高田北城、上越総合技術、佐渡、万代、分水、新発田南、長岡向陵、国際情報、村上、燕、新潟明訓、北越、新潟清心女子、新潟第一、東京学館新潟

富山県

石動、南砺福光

石川県

翠星、金沢錦丘

山梨県

甲府第一、吉田

長野県

須坂、長野吉田、長野（県立）、長野西、篠ノ井、屋代、上田、上田染谷丘、野沢北、諏訪二葉、長野（市立）、長野清泉女学院、長野日本大学、エクセラシ

岐阜県

加納、大垣南、可児、岐阜総合学園、大垣日本大学

静岡県

御殿場、沼津西、清水南、静岡東、島田、浜松工業、日本大学三島、藤枝順心、常葉大学附属菊川、藤枝明誠

愛知県

旭丘、松蔭、昭和、東郷、刈谷東、時習館、蒲郡、東邦、中部大学春日丘、清林館

三重県

神戸、飯野

京都府

東舞鶴

大阪府

港南造形

兵庫県

明石、三木北

奈良県

畝傍

岡山県

津山、津山東

広島県

基町

山口県

松陰

徳島県

名西

香川県

高松工芸、観音寺第一、香川誠陵

愛媛県

松山東雲

福岡県

小倉南、修猷館

熊本県

第二、真和

大分県

岩田

宮崎県

鷗翔

鹿児島県

松陽、屋久島おおぞら

沖縄県

首里、浦添工業、開邦、N

検定

高校卒業程度認定試験・大学入学資格検定

海外

外国の学校等

入学試験 実施内容一覧 (2018年度入試参考データ)

	AO入試	自己推薦入試 ※2		デッサン 特別 選抜入試	小論文 特別 選抜入試	面接型 特別 選抜入試	デザイン ※2 選手権特別 選抜入試
		A [小論文/実技型]	B [教科科目型]				
出願期間	2017年8月21日(月) ～9月1日(金)	2017年10月6日(金) ～10月20日(金)		2017年11月10日(金) ～11月24日(金)			
試験日	9月12日(火)または9月13日(水) ※学科・コースにより実施日が異なります。	11月4日(土)		12月8日(金)			
合格発表	9月21日(木)	11月13日(月)		12月19日(火)			
入学手続締切(第一次) ※入学金納付期限	10月5日(木)	11月27日(月)		2018年1月4日(木)			
入学手続締切(第二次) ※授業料等納付期限	2018年2月16日(金)	2018年2月16日(金) ※申請により最長で3/20まで延納が可能		2018年2月16日(金) ※申請により3/20まで延納が可能			
試験会場	山形	山形/札幌/東京		山形			
文芸学科	①創作体験(昔話をリライト(書き換え)する体験型演習) ②面接 面接時は「自己アピールファイル」※1の持ち込み可。また、創作物がある場合は、小説、エッセイ、マンガなど(原稿、同人誌、部誌等)の持ち込み可。積極的なアピールを期待。	20	書類審査 + 面接 + 次から1科目: 「共通小論文」 「ショートストーリー創作」	7	-	「小論文」	書類審査 +「面接」
文化財保存修復学科	①自分が興味を抱く文化財、美術作品や作家(日本、東洋、西洋のいずれでも可)について自分の考えをまとめた1,200字程度の文章(様式不同)、出願書類に同封して事前に提出 ②ミニ講義「地域文化財の保存と修復」の受講 ③面接 面接時は「自己アピールファイル」※1や作品等の持ち込み可。積極的なアピールを期待。	11	書類審査 + 面接 + 次から1科目: 「静物デッサン」 「手のデッサン」 「共通小論文」 「ショートストーリー創作」	3	「静物 デッサン」 または 「小論文」	「面接」	書類審査 +「面接」
歴史遺産学科	①ミニ講義「芸術大学で歴史や文化を学ぶ意義」の受講 ②面接(以下の③④⑤いずれかのテーマで資料を作成し、当日持参。内容を3分程度にまとめて面接当日に説明できるよう準備) ③あなたが馴染み深い場所、歴史が感じられると思う場所について、実際に現場を歩き、そこで暮らしている人への取材などをおして、その場所に根づく「人の想い」を資料(地図、写真、図・スケッチ等)で説明。④「自己アピールファイル」※1 ⑤⑥の両方取り組むことも可。積極的なアピールを期待。	11	書類審査 + 面接 + 次から1科目: 「静物デッサン」 「手のデッサン」 「共通小論文」 「ショートストーリー創作」	6	「静物 デッサン」 または 「手の デッサン」	「面接」	書類審査 +「面接」
美術科 日本画コース	①「水彩画」制作 ②提出作品(水彩画2枚、鉛筆素描2枚。それぞれ木炭紙大サイズ(650mm×500mm)) ③面接 面接時は提出作品とは別に「自己アピールファイル」※1や作品等の持ち込み可。		書類審査 + 面接 + 次から1科目: 「水彩画」「静物デッサン」 「手のデッサン」		-	「面接」	書類審査 +「面接」
美術科 洋画コース	①「油彩画」制作 ②提出作品(これまで制作した作品、もしくは作品の写真5点。素材や大きさは問わない) ③面接 面接時は提出作品とは別に「自己アピールファイル」※1や作品等の持ち込み可。		書類審査 + 面接 + 次から1科目: 「油彩画」「静物デッサン」 「手のデッサン」				
美術科 版画コース	①版画制作の体験 ②面接 面接時は「自己アピールファイル」※1や作品等の持ち込み可。積極的なアピールを期待。	70	書類審査 + 面接 + 次から1科目: 「共通小論文」「静物デッサン」「手の デッサン」「油彩画」「ショ ートストーリー創作」	40	「静物 デッサン」 または 「手の デッサン」		
美術科 彫刻コース	①彫刻制作の体験 ②面接 面接時は「自己アピールファイル」※1や作品等の持ち込み可。積極的なアピールを期待。		書類審査 + 面接 + 次から1科目: 「静物デッサン」 「手のデッサン」 「共通小論文」 「ショートストーリー創作」				
美術科 工芸コース	①ステンボードを使った立体造形の制作体験 ②面接 面接時は「自己アピールファイル」※1や作品等の持ち込み可。積極的なアピールを期待。		書類審査 + 面接 + 次から1科目: 「静物デッサン」 「手のデッサン」 「共通小論文」 「ショートストーリー創作」				
美術科 テキスタイルコース	①数枚のTシャツを使った立体造形の制作体験 ②面接 面接時は「自己アピールファイル」※1や作品等の持ち込み可。積極的なアピールを期待。		書類審査 + 面接 + 次から1科目: 「静物デッサン」 「手のデッサン」 「共通小論文」 「ショートストーリー創作」				
美術科 総合美術コース	①人と社会をアートでつなぐ活動を考える体験型演習 ②面接 面接時は「自己アピールファイル」※1や作品等の持ち込み可。積極的なアピールを期待。		書類審査 + 面接 + 次から1科目: 「静物デッサン」 「手のデッサン」 「共通小論文」 「ショートストーリー創作」				
プロダクト デザイン学科	①プロダクトデザイン体験(文房具・生活用品等のデザイン:身のまわりのモノを取り上げ、優れた点や改善すべき点をグループで話し合い、観察する眼と意見を伝える力を身に付ける) ②面接 面接時は「自己アピールファイル」※1等の持ち込み可。積極的なアピールを期待。	30	書類審査 + 面接 + 次から1科目: 「静物デッサン」 「手のデッサン」 「共通小論文」 「ショートストーリー創作」	13			
建築・環境 デザイン学科	①建築や環境に関するミニ講義 ②面接 面接時は「自己アピールファイル」※1等の持ち込み可。 自己アピールファイルには、自分が学びたいと考えている建築や環境について、図、絵や写真などを使ってまとめた内容を盛り込むなど積極的なアピールを期待。	20	書類審査 + 面接 + 次から1科目: 「静物デッサン」 「手のデッサン」 「共通小論文」 「ショートストーリー創作」	14			
グラフィック デザイン学科	①面接 試験当日、自己アピールのための【プレゼンテーションファイル】★を提出。 ★プレゼンテーションファイル:これまでの部活動や社会活動、自分らしい取り組みをまとめ、他人に自分の特徴を理解してもらうためのもの。内容は美術やデザイン分野の作品には限定せず、文化部や運動部、趣味の世界、これからの目標などをまとめること。自由な発想で、他人に見せるための基本的な工夫を凝らしたものを望む。ファイルは完全自作とし、素材やテーマ、形式は自由。大きさはA3サイズまでとする。市販のクリアファイル(A4～A3サイズ)を利用して構わない。	39	書類審査 + 面接 + 次から1科目: 「手のデッサン」 「平面構成」	14	「静物 デッサン」	「面接」	書類審査 +「面接」
映像学科	①創作体験(与えられた写真の中から1枚を選び、その写真からストーリーを発想して800字以内で文章を書く。) ②面接 面接時は「自己アピールファイル」※1や作品等の持ち込み可。 映像作品の場合は、DVDに保存して(DVDプレーヤーで視聴できるように)、出願書類に同梱し事前送付すること。また、DVDのラベルには【氏名・出身校名】を明記すること。積極的なアピールを期待。	30	書類審査 + 面接 + 次から1科目: 「静物デッサン」 「手のデッサン」 「共通小論文」 「ショートストーリー創作」	14	または 「手の デッサン」		
企画構想学科	①企画に関するミニ講義 ②企画提案体験(テーマに基づき、グループに分かれて簡単な企画提案を行う) ③面接 面接時は「自己アピールファイル」※1等の持ち込み可。積極的なアピールを期待。	24	書類審査 + 面接 + 次から1科目: 「静物デッサン」 「手のデッサン」 「共通小論文」 「ショートストーリー創作」	10	「小論文」	「面接」	書類審査 +「面接」
コミュニティ デザイン学科	①コミュニティデザインに関するミニ講義 ②体験型演習「地域課題を解決し、活性化するアイデア会議」(コミュニティデザインをより理解してもらうために、その手法を用いたグループワークショップを行う。発案したアイデアをグループ毎に発表する) ③面接 面接時は「自己アピールファイル」※1等の持ち込み可。積極的なアピールを期待。	14	書類審査 + 面接 + 次から1科目: 「静物デッサン」 「手のデッサン」 「共通小論文」 「ショートストーリー創作」	6			

※1 「自己アピールファイル」とは、面接時の自己アピールのために、これまでの生い立ちや、高校時代の部活、生徒会、社会的活動、あなたの趣味や興味を持って取り組んできた活動、作品(ジャンルや様式不同)などについてまとめたファイルのことです(A4サイズ程度)。なお、試験当日に受験生自身が持ち運びできるサイズ・素材であれば、実物の作品を持参することも可能です。

※2 「書類審査」とは、「高等学校調査書」及び「出願書類」による総合評価です。

入学試験問題・参考解答

「共通小論文」「静物デッサン」
「手のデッサン」「水彩画」「油彩画」
「ショートストーリー創作」
「平面構成」「水彩構想画」

18	共通小論文
24	静物デッサン
30	手のデッサン
35	水彩画
40	油彩画
44	ショートストーリー創作
49	平面構成
51	水彩構想画

※参考解答の掲載は、受験生が入学試験の準備をするために参考になる作品を掲載しています。必ずしも高得点の作品ではありませんし、また、掲載順はその科目での順位とは限りません。

※各学科・コースの受験に必要な試験科目は、次年度に変更となる可能性もあります。受験の際は、受験する年度の募集要項で必ず試験科目を確認してください。

共通小論文

2018年度のテーマ（全入試共通）

「自然と人間」

試験時間 90分
出題内容 指定の出題テーマに沿って提示された文章（著作物・新聞記事・コラム等）を読み、その内容にふれつつ自分の考えを600～800字で述べる。

評価のポイント 読解力、論理的思考力及び文章の表現力
大学で用意するもの

解答用紙（A3 1枚・原稿用紙縦書き）
下書き用紙（A3 2枚）

受験生が用意するもの

鉛筆またはシャープペンシル／消しゴム／
鉛筆削り

教員からのアドバイス

小論文の試験と聞いて、個性的な文章を仕上げなければならない、と身構えてしまっていないですか？ みなより立派なことを書かなければ、と気負ってはいませんか？

私たちが小論文を通して知りたいのは、みなさんが物事どのように考え、それをどのように説明するのか、という過程です。出題文とまっすぐ向き合った跡の見える丁寧な解答を、私たちは見たいのです。背伸びをしようとせず、自分の素直な考えを自分の言葉で書いてください。

ところで、小論文のような課題を与えられた時、すぐに取っかかりかかってみたものの1行か2行で筆が止まってしまった、という経験をもつ人は多いと思います。何の準備もなしにいきなり書き始めるのは無謀です。自分はなにを書きたいのか、どのように話を進めるのか、よく考えてから書き始めてください。

東北芸術工科大学の小論文試験では、問題用紙、解答用紙のほかに下書き用紙も配布されます。この下書き用紙を上手に活用してほしい、と思います。

小論文試験には時間制限がありますから、出題文を読み終わったら一刻も早く解答作成に取りかかりたい、という気持ちはわかります。しかし、出題文を読んだ後にいったん立ち止まり、重要なことを下書き用紙にまとめておきましょう。一度立ち止まってしっかりと考え、内容を整理してから書き始めた方が、たびたび立ち止まって考えながら書くよりも時間的にもずっと無駄が少なく済みます。

書き始める前に整理することは、大まかにいえば次の3つです。1つめは、出題文から読み取れる筆者の主張です。公開されているテーマとの関連で考えてください。2つめは、

テーマおよび出題文の筆者の主張に対する自分の考えです。3つめは、自分の考えを裏付ける具体的な例です。

小論文で一番重要なことは、自分の考えを、他の人がわかるように丁寧に説明するということです。そのためには、自分の考え（論旨）を明確にする必要があります。そして、論文ですから論理的に展開してください。なんとなく思う、では、説得力がありません。事実の裏付けもあつた方がよいでしょう。ニュースで見ただことや本で読んだことなども事実の裏付けに使えますが、実際に自分が日常生活で経験したこと、学校生活で学んだこと、家族や友人と話したことの方が、説得力は増すでしょう。普段の生活の中で自分の価値判断の源となっているエピソードを見つけてください。そして、それを小論文に活かしてください。

若い皆さんの感性は、そのまま十分個性的です。無理に飾り立てることなく、堂々と自分の意見を述べてください。本番で十分力が発揮できるよう、過去問をきちんと解いて対策を立てることも忘れないようにしてください。公開されたテーマでいくつか小論文を書いてみることも必要でしょう。そして、大切なのは、書き終わったあとに読み直し、意味の通りにくいところや論旨の不明確なところ、エピソードの活用が不十分なところを直すことです。何度も書き直して、よりよい形にしていくこと（推敲）が文章上達の秘訣です。継続された努力は必ず、実を結びます。

皆さんの健闘を祈っています。

共通小論文 自己推薦入学試験 A 社会人・シニア特別選抜試験(A日程)

問題 以下の文章は、白幡洋三郎『知らなきや恥ずかしい日本文化』（ワニブックス／2010年）からの抜粋です。
この文章を読み、「自然と人間」をテーマに自分の考えを、600字～800字でタイトルをつけて自由に論じなさい。

花を愛でる心情、花を觀賞する行為は世界中にある。しかし花見は日本でのみ行われている、まさしく日本独特の行事である。

花といて桜を意味させるようになったのは平安時代中期以降である。奈良時代の貴族は中国から伝わった梅の花を愛でる梅の宴を楽しんでいたが、平安時代になって日本土着の桜の花を好むようになり、桜見が花見の代表になっていった。

一方、農民のあいだには春、桜の咲く頃に酒や食べ物を携えて付近の小高い丘や山に登り、花のもとで飲み食いをして一日を過ごす「春山入り」などと呼ぶ行事があった。それまで冬を支配していた神を山に送り帰り、田の神を里に招く行事である。これは同時に、桜の咲き具合によって、稲の出来具合を占う農事としての「花見」であった。

このふたつ、つまり貴族的な文化と農民的な文化とが、江戸時代元禄期の都市文化の形成と結びついて広まっていたのが花見である。そして、その後18世紀初頭の享保期に、広く庶民の楽しみとして定着した。享保期とは、都市政策を意図的に始めた8代将軍・吉宗の時代で、元禄期にくらべて、やや景気後退期にあたり、生活の見直しに関心が向かいはじめた時代である。どこか、バブルがはじめて足元へ目を向けることが推奨されるようになった1990年代の日本を思わせる時代が享保期だった。この時代に隅田川沿いの向島、飛鳥山、品川の御殿山など、多数の花見の名所が生まれている。

庶民の楽しみとして、現在にまでつながる花見には、3つの要素がある。まず第1は桜の花、それも1本2本ではなく一斉に群れて咲く「群桜」である。第2に、たくさんの人出すなわち「群衆」。そして第3が「飲食」。これらがないと花見らしい花見は生まれない。この3要素が享保期に出そろい、現在につながる花見が生まれた。花見は多様な庶民的宴会の源であり、その後の新年会・忘年会など日本人の会合・宴会のやり方にも影響を与えた。

参考解答

参考例

「花を愛でる心情」

課題文では、花といて桜を意味するのは平安時代からである。一方、農民のあいだでの「春山入り」と呼ぶ農事としての花見や、貴族的な文化が江戸時代の元禄期の都市文化と結びつき、現在の花見へとつながっていった。庶民の楽しみとして、「群桜」「群衆」「飲食」の3つの要素がある。これらが現在までつながってきた。

私はこの課題文を読み、もとの花見と、現在の花見とでは、とても変化していると感じた。日本人は、花を愛でる心情を持っていた。日本人は、花を愛でる心情を強く持っていた。だが現在ではその心情が、うすれてきているのではないだろうか。

3つの要素である「群桜」「群衆」「飲食」の中でも、現在では群桜よりも群衆や飲食の要素の方が強いと思う。花見をするといつても、桜の花を見るよりも会のみんなで集まり、宴会することが目的である。きれいに咲いていたとしても見るのは一瞬でしかない。桜の中にいるという気持ちになるだけで満足してしまっている。私自身も、花見に行くと桜を見てきれいだと感じるもそれっきりでしかなく、あとはみんなと、会話をしながら食べることしか考えていない。まさに花より団子の状態になってしまっている。ニュースで花見の様子が流れているものを見ても、宴会でさわいでいたり、宴会の後にゴミをおいたまま帰ったりする。これは、桜や自然に対しての愛でる心情がうすらいでいるからだ。本当に桜や自然を愛でる心情があるのであれば、このようにそれらを傷つけたり汚したりすることはおこらないはずである。すべてがその様な人ではなく、しつかり桜を見ている人もいるだろう。しかし、花見は会合や宴会であるという考え方が強いため、目的が桜を見ることではなくなっている人は多い。

日本人が続けてきた花を愛でる心情を現在で止めない為に、私自身もふくめて花見の目的を、桜を見ることを中心として考えなければならない。

問題 以下の文章は、川上和人の『鳥類学者だからって、鳥が好きだと思ふなよ。』（新潮社／2017年）からの抜粋です。

この文章を読み、「自然と人間」をテーマに自分の考えを、600字〜800字でタイトルをつけて自由に論じなさい。

なぜだろう。目の前に茫漠たる焼け野原が広がっている。はて、タイムトラベルして戦国時代にでも来てしまったのだろうか。半年前、確かにそこは二次林だったはずだ。ふむ、どうやら調査地が雲散霧消したらしい。森林は二酸化炭素と水に帰し、私の認識から去って行つたようだ。

映画ではしばしば、最初の事件まではもつたいぶるがその後は立て続けにイベントが生じる。そんなのは所詮フィクションと思つていたが、どうやらそうでもないらしい。望まぬ変化は次々に目の前に現れたのだ。

植林地の調査地は突如コーヒ農場と化した。森林の調査地は違法な石炭掘りに荒らされ、治安が悪化して立ち入り禁止になつてしまった。これが、インドネシアでの野外調査の醍醐味だ。

東南アジアの熱帯林では森林の減少が著しい。ボルネオ島では面積に占める森林の割合は1950年頃には90%以上だったが、現在は50%以下となっている。日本の森林率が1960年代以降約70%を保ち世界でもトップレベルにあることを考えると、そのスピード感は颯爽たるものである。

森林減少の背景には、違法伐採や粗放的な焼畑、農地開拓、石炭採掘などがある。まさに私が目にした事象だ。違法伐採では良質な樹種が選択的に採集されていることが多く、それ自体では森林面積は減少しない。しかし、伐採のために道が作られることで林内へのアプローチが容易になり、他の違法行為が続いて生じやすくなるのだ。

もちろん、違法な焼畑や石炭掘りに対して、森林官は目を光らせてパトロールを行つている。しかし広い森林内で発生する違法行為を少人数の森林官が取り締まるのは、世界各地に出没するルパン一味を追う埼玉県警のようなもので、おのずと限界がある。

私がインドネシアに通つていたのはほんの5年間だ。このわずかな期間の限られた調査地の中でさえ、森林減少を引き起こす各種現実と相まみえたことは、この問題の根深さを実感させてくれる。

インドネシアを含む東南アジアは、日本の鳥とのつながりが深い。日本の春夏を彩る渡り鳥、すなわち夏鳥たちの越冬

地となつているのだ。初夏の林を賑やかすサンショウクイやサンコウチヨウ、夜にホウホウと鳴くアオバズク、私の研究対象でもあるミゾゴイ、様々な鳥が東南アジアで冬を過ごす。

20世紀の後半、日本で繁殖する様々な夏鳥の減少が報告された。その一方で、一年中を日本で過ごす鳥については顕著な減少傾向は見受けられない。このことから、越冬地の森林減少や渡りの中継地での乱獲が、日本の夏鳥に影響していると考えられている。日本で親しまれる鳥を守るためには、国内における保全だけでは不十分なのだ。

だからと言つて、声高に熱帯林保全を叫んでも、事態が好転するわけではない。続々と生まれるエイリアンと対峙するなら各個撃破は無謀、まずはクイーンを倒し蛇口を閉めなくてはならない。

熱帯林減少の背後には経済的な問題がある。何処の国でも違法行為には大きなリスクがつきまとうため、せすに済めば済ませたいはずだ。しかし、十分な職がなければ、十分な賃金がなければ、自分も家族も食べていけない。森林を糧にすることも選択肢の一つにならざるを得ない。

この世界は同心円構造をしている。中心には個人が位置し、これを家族が囲み、社会が囲み、国が囲み、自然環境が取り巻いている。中心に向かって負荷がかかり、内側が安定してないと外側が保てない世界だ。

もしも社会にゾンビが蔓延していたら、まず生き残りが最優先で環境保全どころではない。飢えた家族を救うためなら、たとえ絶滅危惧種の最後の1個体であつても食べさせて一時の空腹を癒してやることだろう。環境保全は、経済も治安も安定した社会においてのみ、安心して推進されるものなのである。

いかに不況や不景気が新聞を賑わせようとも、日本が経済的に豊かな国であることは間違いない。満腹事件^{*}の思い出は、その安価を支える経済構造がいずれ調査地消失を伴う世界規模の森林減少に連なることを教えてくれた。

世界全体の温室効果ガスの排出量のうち、森林減少によるものは約20%にもなる。世界の平和と経済的安定こそが、生態系保全の礎なのだ。

* 満腹事件

著者がインドネシアの食堂で、値段から判断して五品注文したところ、そのすべてが定食で、大量の食べ物を持って余した事件を指す。

共通小論文 一般入学試験(前期)

一般入学試験(専願型)

大学入試センター試験利用入学試験(一科目利用)

社会人・シニア特別選抜試験(B日程)

帰国生特別選抜試験

外国人留学生特別選抜試験

問題 以下の文章は、渡辺正雄の『科学者とキリスト教 ガリレイから現代まで』(講談社／1987年)からの抜粋です。

この文章を読み、「自然と人間」をテーマに自分の考えを、600字～800字でタイトルをつけて自由に論じなさい。

哲学は、宇宙というこの壮大な書物の中に書かれてある。この書物は、いつもわれわれの目の前に開かれている。けれども、まずその言葉を学び、それが書かれている文字が読めるようになるのでなければ、この書物を理解することはできない。それは数学の言葉で書かれているのであつて、その文字は、三角形、円、その他の幾何学的図形である。これらなしには、人間はその一語たりとも理解することはできない。これらなしには、人は暗い迷宮の中をさまよふばかりである。

つまり、宇宙というものは一つの書物であつて、そこにわれわれは知識を読み取ることができる。しかもそれは数学の言葉で書かれた書物であるから、まず数学を学んで、数学の言葉で読み取るのでなければこの宇宙という書物を理解することはできない。ガリレイは、そういうことをここでいおうとしているのである。

「哲学は宇宙というこの壮大な書物のなかに書かれてある」と書きはじめているが、ここで「哲学」という言葉は、知識をさすもので、この場合には特に「自然哲学」つまり今日の「自然科学」にあたるものを意味している。宇宙は書物であり、そこに自然科学的な知識を読み取ることができる、といっているわけであるが、まず、宇宙をこのように書物になぞらえているということは、いいかえれば、宇宙は研究すればそこに意味のあることが読み取れるものである、というふうに宇宙をみていることである。

宇宙についていろいろなことがまだわかつていなかった時代に、今日の自然科学のようなものがまだまったく生まれていなかった時代に、あらかじめ宇宙を、また自然を、読み取れる書物であるとする見方があつたからこそ、それを読み取ろうとする努力が行われたのであつて、こういう見方なしには、近代科学と呼ばれるものは、そもそも生まれてこなかったといわなければならない。

もつとも、このような知的活動は、近代になつて初めて開始されたわけではなくて、中世以来、ヨーロッパの学者たちは、この宇宙という書物、また自然という書物を読み取ろう

と努めてきたわけである。ただし彼らは、それをアリストテレスの哲学に従つて読み取ろうとしてきたのである。つまり、アリストテレスのいうところの「形相因」とか「目的因」とか、そういう考え方に従つていろいろな現象を理解しようとしてきたのである。

一例として、物体の落下という現象を考えてみると、重い物体は次第にスピードを増しながら下に落ちていくわけであるが、アリストテレスの哲学に従つてこれを解釈したときには、重い物質の本来の場所は地球の中心部なのであるから、そこに向かって重い物体は落ちていくのであるということになる。本来の場所にもどつていくという考え方である。ちょうど、旅人がその故郷に帰るときのように、物体も地球の中心に向かっていくのであり、しかも、故郷に近づくほど旅人が急ぎ足になるように、目的地に近づくにつれて、物体は次第に早さを増して落ちていくのであるという。このような説明が試みられていた。

これに対してガリレイは、前掲の言葉にあるように、まさに「数学の言葉で」この物体の落下を読み取つたわけである。つまり彼は、物が落ちるときには、落ち始めてから単位時間ごとに通過する距離が一、三、五、七、という比、すなわち一に始まる奇数の比になる、ということをはじめて見つけたのである。これはそのまま、物体の落下する距離は落下時間の二乗に比例するというあの有名な法則に他ならない。

こういうことに基つて彼はさらに、物を投げたときに、その物体の描く曲線が数学的なパラボラ(放物線)になるということをはじめて見つけたわけである。このように、同じ宇宙あるいは自然という書物を読み取る場合にも、アリストテレス的な読み取り方と、ガリレイ的な数学の言葉で読み取ろうとする読み取り方との間には大きな違いがあつて、それが近代科学を生み出す上で重要な要素になつているのである。

宇宙を数学的に読み取るべきであるという考え方は、実はギリシア時代のピタゴラスやプラトンの思想に由来しており、その思想と中世初期のキリスト教とが結び付いて生まれたものである。従来アリストテレス的な考えが支配的だったなかにあつて、近代のはじめ頃から、このピタゴラスやプラトンの思想とキリスト教の思想の結び付いた「新プラトン主義」という名前と呼ばれる考え方が人々の気持ちをとらえるようになって、コペルニクスの場合にも、あるいはケプラーやニュートンの場合にも、宇宙を、アリストテレスののではなく、新プラトン主義の考え方で理解しようとする動きを起こしたわけである。

その根底には、この世界は神によつて「数学的なものとし

て造られた」という考えが強く働いている。この新プラトン主義が伝統的なアリストテレス的な自然哲学を克服して、近代科学を生み出す上に果たした役割は非常に大きいものがある。最初に紹介したガリレイの言葉、宇宙は書物であり、それも数学の言葉で書かれた書物である、という言葉のなかには、このような当時の歴史的な状況がよく反映している次第である。

参考解答

参考例

「支え合うことで成立する」

かつて、宇宙や自然をアリストテレスの哲学に従って「形相因」や「目的因」の考え方で読み取ろうと努力していた。それに対し、新プラトン主義やガリレイは「数学の言葉」で読み取る動きを起こした。両者は大きな違いがあり、近代科学を生み出す上で重要な要素であると筆者は述べている。

人間は利便性や安全性を求め暮らしを形成している。そこには科学技術の発展が関係している。都市を例にあげる。文中のガリレイらの哲学のように、都市は我々が暮らしやすいように施設の寸法などが「数学的」に設計され発展した都市は「自然の破壊」や「自然による被害」など環境問題が起きている。人間が森林の伐採などの「自然の破壊」に対し、それにより起きる土砂くずれなどの「自然による人間への被害」という悪循環が現状である。私は今この循環をやわらげる為にもアリストテレスの哲学が必要となると考える。彼の哲学は何も分からなかった時代、読み取ろうと努力をする見方を持つ。自然はいわば「未知の領域」である。それを今一度我々は読み取る努力、つまり自然について、自然と我々の生活を考えていくべきである。近年では、大気汚染の問題に対してエコカーなどの対策がとられている。土砂くずれは土壌中の水を吸う役割を持つ森林の減少によって引き起こされている。したがって、伐採後に幼木を植える計画などが行われている。我々は未だ自然に対して無知な面を持つ。だからこそ我々や自然に関する経験や努力をもとに、対策を「数学的」に今後も取っていく必要があるのではないだろうか。

私は筆者と同じように二つの哲学が近代科学を形成していると考えます。アリストテレスの哲学にないものがガリレイらの哲学に存在するからこそ受け入れられてきた。両者は支え合うことで成立している。自然と人間もこの哲学のように共生していく必要がある。

問題 以下の文章は、神門善久の『日本農業への正しい絶望法』(新潮社/2012年)からの抜粋です。

この文章を読み、「自然と人間」をテーマに自分の考えを、600字〜800字でタイトルをつけて自由に論じなさい。

欧米と日本では、農業と自然環境の関係にも差異がある。欧米で農業を熱心にするということは、連作障害のおそれなど、自然環境への負荷を高める。したがって欧米では、自然環境を守るためには、面積あたりの家畜の飼養頭数を減らしたり、休耕をしたり、耕作するにしても施肥を抑制したりして、人間が働くことを減らさなければならない。もちろん、働くことを減らせばそのぶん収入が減る。したがって、欧米では、環境保護的だということに対して補償金が支払われない限り、環境保護的な農業は採算性があわない。欧米でも有機(オーガニック)農法で栽培したと認証された農産物にプレミアムがついて売られる傾向があるが、これは食味に対してというよりも、環境保護的だということに対する消費者の賛同という意味合いが強い。

これに対し、日本では、耕作を放棄したり、間伐をやめたりといった働きかけの減少をすれば、かえって自然環境を破壊する。肥料や農薬の過投入も自然環境を破壊するが、逆に放置も環境には悪い。日本では雑草が繁茂しやすく、つねに人間が水路などを除草しておかないと、少しばかりの大雨で破壊的な氾濫がおきかねない。人間が山に入って腐葉土を採取したり、燃料や建材や自家製農具の材料用に立ち木を適度に伐採してこそ、鹿やいのししなどの野生動物は生活のためのスペースや、餌となるような小木の芽吹きが毎年得られる。

近年、農家が山仕事をせず、間伐をしなくなった結果、山林が根の張りが悪い樹木で過密状態になり、野生動物が住処を失ったり、降雨時に地滑りがおきやすくなったりという自然環境の損壊がおきている。欧米の農業は必然的に自然破壊的なものに対し、伝統的な日本の農業では、農家の人為的働きかけがあつてはじめて自然環境が維持されてきたのは特徴的だ。

このように、日本の場合は、自然環境によい農業をすることと、健康的に作物を育てるために熱心に働くことが同時に成立する。したがって、もしも消費者に農産物の食味を正しく判定する能力があれば、とくに環境保護的といった認証制度を導入しなくとも、高値で農産物が売れて、採算性も合うはずだ(もつとも、現在の日本の消費者は舌が愚鈍化しており、そういう食味の判定ができなくなっているが)。

参考例

「農業と自然」

神門善久氏は、日本と欧米では環境の違いにより、農業と自然環境の関係にも差異があると述べている。私は、現代の自然環境問題は科学技術や機械工学の発展による自然環境への弊害が主だと考えていた。しかし、課題文を読み、日本の場合は地方の過疎化による農家の減少も影響しているのだと知った。

私の祖父母も農家をしていたが、高齢になり体力的にも厳しくなったことからやめてしまった。後継者もない。私と祖父母は離れて暮らしているため、私は祖父母の畑や田の手入れをしに行くことがなかなかできないのが現状だ。これが私の家だけで起こっている問題ではないことは、日本の農家が減少している事実からも理解できるはずだ。また、農家が減少した理由として、科学技術や機械工学の発展によつて都市化が進み、日本の人々が自然を身近に感じるができなくなったことも、背景にあるのではないだろうか。

私は、現代の最重要課題と言つても過言ではない自然環境問題への対策として、日本の場合は地方の過疎化を、改善するためにも、農家を増やす取り組みを進めるべきなのではないかと考える。そのために、学生や社会人に、農業の素晴らしさを伝えることは、もちろん必要である。それに加えて、例えば、ミニ農家体験等を通して、幼い子どもに自然や農業の素晴らしさを伝える取り組みも有効であろう。それを通して、農家という職に、幼い頃から興味を持つてもらえるかもしれないからである。

人間は、自然がないと生きていけない。自然環境問題と、日本が抱える過疎化という課題が、農業を通して一度に改善できる取り組みがあるのであれば、今すぐにでも取りかかるべきであると、私は考える。

静物デッサン

試験時間 180分
出題内容 鉛筆によるデッサン
評価のポイント 描写、構成などの総合的な表現力
大学で用意するもの

B3画用紙

受験者が用意するもの

鉛筆デッサン用具一式
カルトン（画板）またはパネル
カルトン用クリップ
フィキサチーフ（定着液）を使用する場合は、試験時間終了時に限って使用可

教員からのアドバイス

「静物デッサン」は2018年度の出題を例にとると、鏡と野菜や果物、日用雑貨といった、質の異なる2種類の身近なモチーフを机上で組み合わせて描くという、シンプルな内容です。工業製品である鏡は、パースの正確さや鏡面の映りこみの様子、また野菜や果物、日用雑貨では立体感の表現に加えて、それぞれの質感をいかに描き分けるかといった、いくつかのポイントを押さえて取り組むことが重要です。

これから本格的に始めてみようと考えている方や、まだ経験の少ない方は以下の点などに注意して練習してみてください。このような構成デッサンでは、およそ次のような3つの要素が大切になります。

その1. 「発想力」：イメージ力・着想力とも言い換えられますが、本学でのデッサンでは奇抜なアイデアを求めているわけではありません。与えられたモチーフを組み合わせて、いかにそれらが自然な雰囲気を持ち、リアリティーが感じられるか、という点が重要です。そのためには、何をどのように見せたいのかといった、画面上の主役（見せ場）を明確に意識してセッティングすること。それによって画面の見栄えは随分違ってきます。そのようなことを考慮して、モチーフをセットしてみてください。

その2. 「構成力」：セットしたモチーフをどのように画面に入れるか、つまり構図が重要になります。モチーフと空間になる余白との関係を画面全体の中で大き過ぎたり、小さ過ぎたりしないよう、バランス良く捉えてください。また視点の位置（モチーフに対する目の高さや角度）を変えることによって、モチーフの見え方や鏡に映る虚像の空間、奥行き感など雰囲気は大きく変わります。これにより、セッティング

の意図が明快になったり、また美しい空間表現につながったりします。

その3. 「描写力」：発想力・構成力を生かすのは何といっても描写力です。日頃から身近な様々なものを描く練習を繰り返してください。特に「光の方向と強さ」を意識することは重要です。モチーフに現れる陰影による個々の量感表現と、モチーフの表情やディテールを描くことによる質感表現のコンビネーションは描写のポイントといえます。また、明・中・暗といった全体の調子の流れを捉えることも忘れてはなりません。加えて、中心になるモチーフをしっかりと描き込むことは、描き込んだ魅力と画面の強さを表現することになるでしょう。

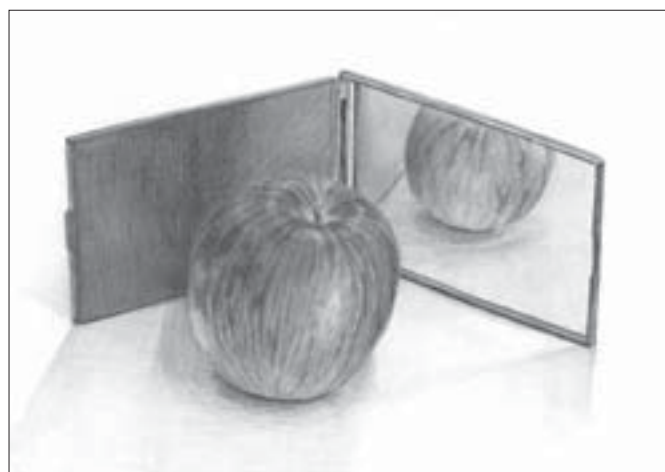
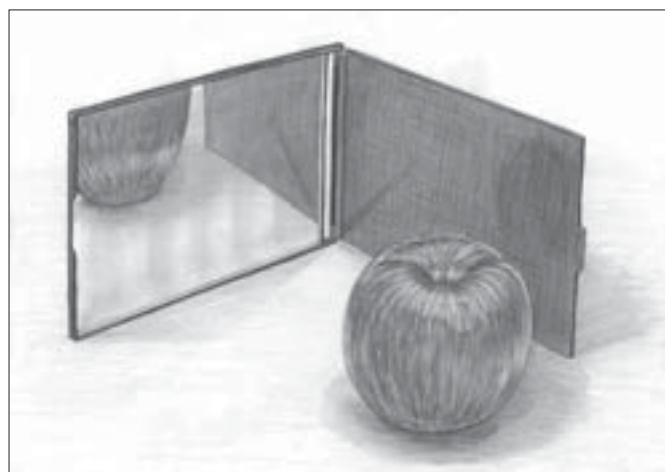
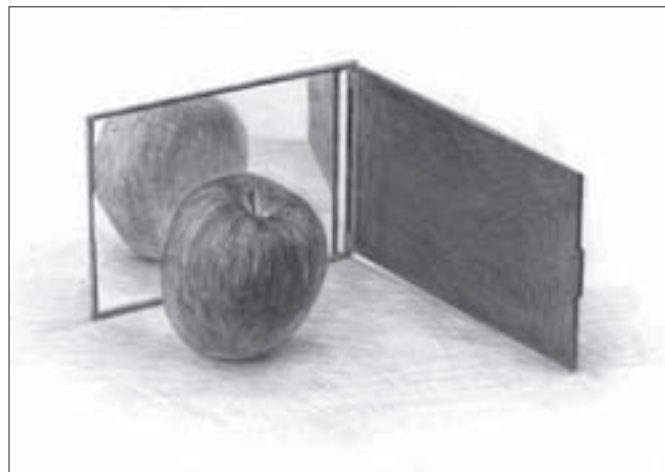
先ずはこれらのことを踏まえて頑張ってみてください。

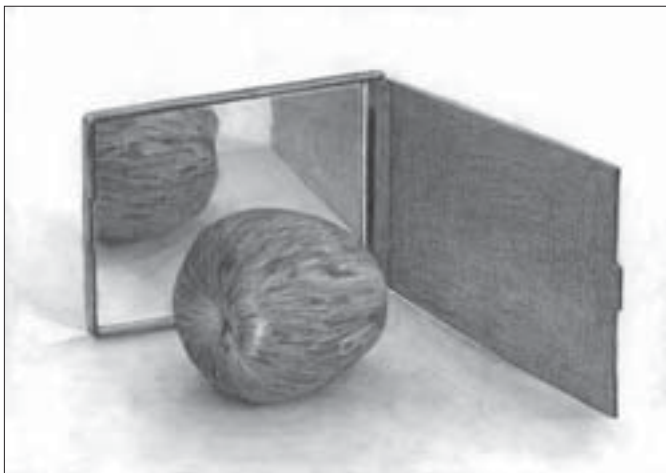
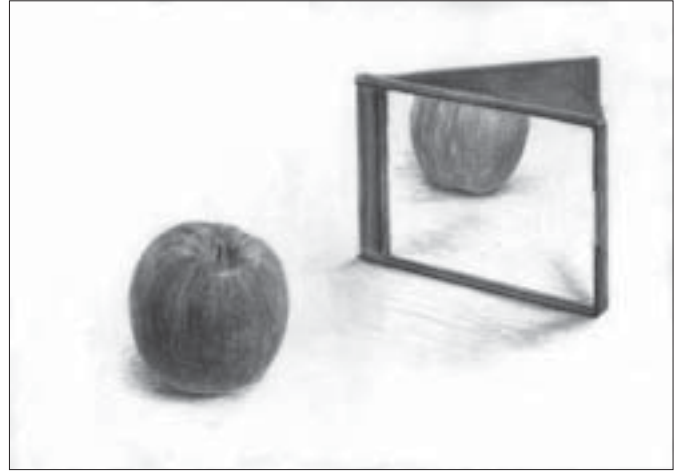
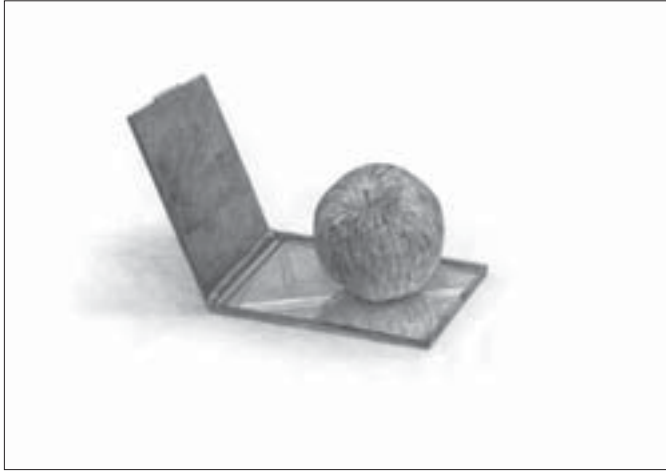
静物デッサン 自己推薦入学試験A
社会人・シニア特別選抜試験(A日程)

参考解答

問題 与えられたモチーフを机上で自由に構成し、鉛筆デッサンしなさい。

モチーフ 鏡、りんご





静物デッサン デッサン特別選抜試験

問題 与えられたモチーフを机上で自由に構成し、鉛筆デッサンしなさい。

モチーフ 鏡、バナナ



参考解答なし

静物デッサン 一般入学試験(前期)

一般入学試験(専願型)

大学入試センター試験利用入学試験(1科目利用)

社会人・シニア特別選抜試験(B日程)

帰国生特別選抜試験

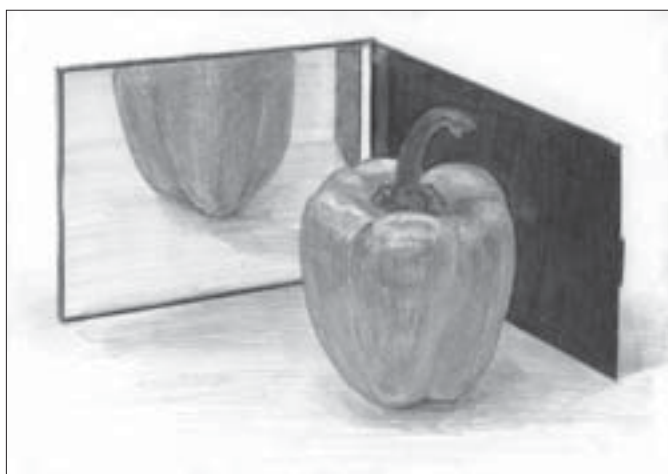
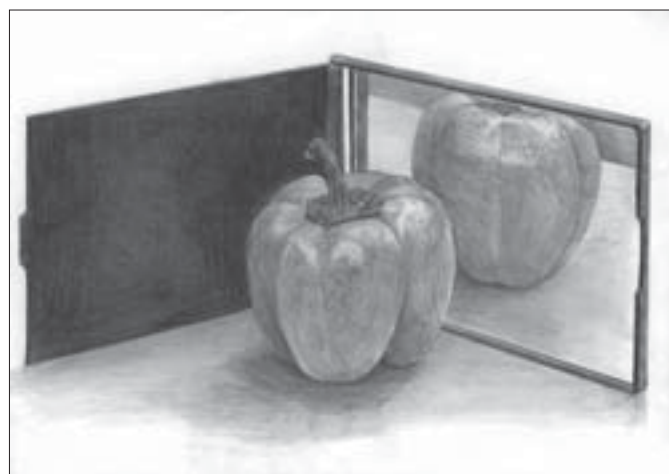
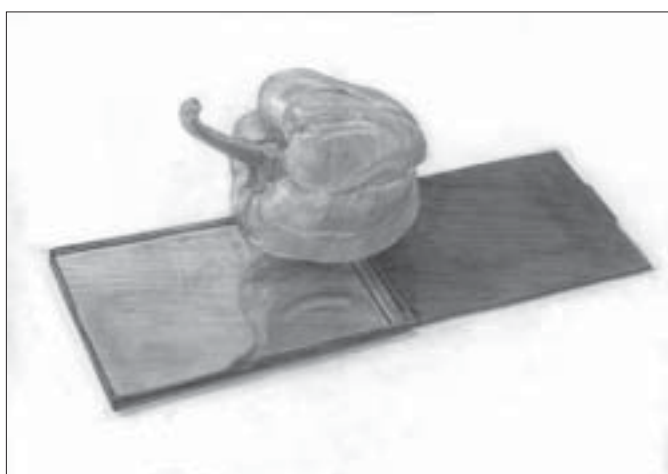
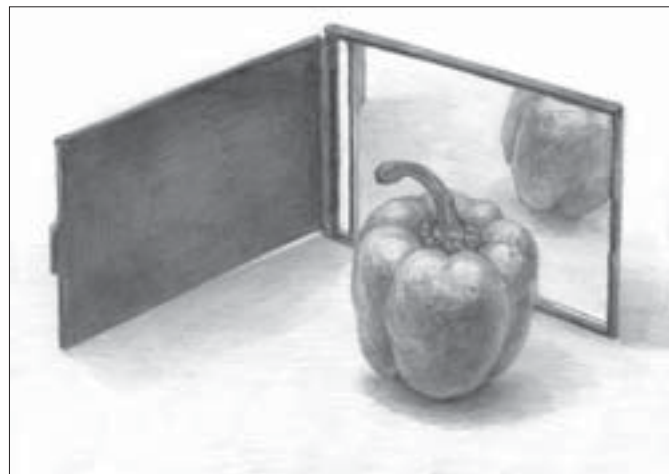
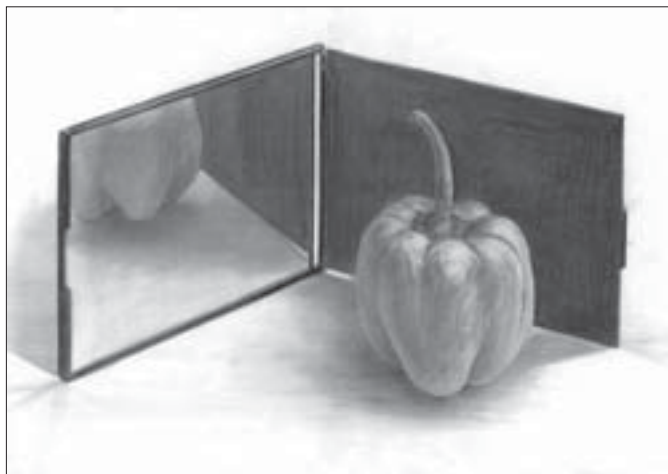
外国人留学生特別選抜試験

問題 与えられたモチーフを机上で自由に構成し、鉛筆デッサンしなさい。

モチーフ 鏡、パプリカ



参考解答



静物デッサン 一般入学試験(後期)



問題 与えられたモチーフを机上で自由に構成し、鉛筆デッサンしなさい。

モチーフ 鏡、軍手(すべり止め付き)



参考解答なし

手のデッサン

試験時間	180分
出題内容	鉛筆による手のデッサン
評価のポイント	基礎的デッサン力、観察力、構成力
大学で用意するもの	
	B3画用紙
受験生が用意するもの	
	鉛筆デッサン用具一式
	カルトン（画板）またはパネル
	カルトン用クリップ
	フィキサチーフ（定着液）を使用する場合は、試験時間終了時に限って使用可

教員からのアドバイス

手は皆さんの最も身近にあり、とくにモチーフを用意しなくとも、いつでも練習できる対象です。とにかくまずは日頃からよく観察し、沢山描くことが大切です。また骨格や筋肉のつき方など、目に見える皮膚の下の構造、つまり解剖学的な理解も必要となります。評価にあたってまずは、自然な手の形として描けているかどうか重要なポイントとなります。また何かを持っているという想定デッサンでもありますので、出題された想定モチーフとの自然な組み合わせ、「自然な持ち方」であるかどうか大事なポイントです。これらを実現するために以下の点を参考にしてください。

・手について

プロポーションとも言いますが、各指の長さや太さ、手のひらの大きさや厚み、手首と腕の長さや太さなど、それぞれの比率について細かく検討しながら描き進めてください。また皮膚や爪などの質感表現についても注意して、シワや爪の光沢をよく観察して描き込めるとリアリティーが増してきます。シワの方向を正しく追うことで形をつかむこともできます。指を折り曲げる場合はとくに関節の位置と形状をよく見て、しっかりと描いてください。

・想定モチーフについて

何が出題されるかは分かりませんので、日頃から身近な様々なものを描く練習を繰り返しましょう。その経験の蓄積があれば記憶を頼りに描けるようになります。また持ち方の決定には発想力が必要となりますが、奇抜なアイデアを求めているわけではありません。あくまで自然な、日常的な行為として考えてください。またここでも質感表現と、手との大きさの比較にも注意してください。

・構図

まず画面に対して大きすぎず、小さすぎず、程よい手の大

きさを決定することです。それから配置も重要です。おもな見所となる部分を考え、それが余白との関係で偏らない位置（大まかには画面の中心付近）にくるよう、アタリをつけて描き始めるとよいでしょう。

・空間表現

形を的確に捉えることができ、しっかり描き込めるようになれば自ずと空間表現も可能になりますが、手のひら（または手の甲）から指先にかけて、画面に対して手前と奥の書き込み密度や鉛筆の濃度などを使い分けることによってさらに良くなるでしょう。また重要なこととして、光の差してくる方向を定め、手と想定モチーフとの陰影のつき方に矛盾が起きないように何度も確認しながら描いてください。

最後に、手と想定モチーフばかりに気を取られることなく、手首や腕もおろそかにならないよう気を配りましょう。これらを意識して全体的にしっかりと書き込めるよう練習すれば良いデッサンが描けるようになるでしょう。

手のデッサン 自己推薦入学試験A
社会人・シニア特別選抜試験(A日程)

問題 「鶏卵」を想定し、それを持つ手をデッサンしなさい。
なお、手は片手でも両手でも構わない。

参考解答



手のデッサン デッサン特別選抜試験

問題 「紙の箱」を想定し、それを持つ手をデッサンしなさい。
なお、手は片手でも両手でも構わない。

参考解答なし

手のデッサン 一般入学試験(前期)

一般入学試験(専願型)

大学入試センター試験利用入学試験(1科目利用)

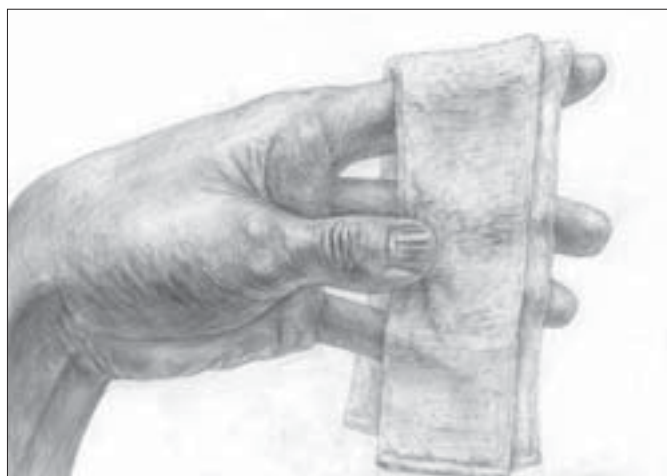
社会人・シニア特別選抜試験(B日程)

帰国生特別選抜試験

外国人留学生特別選抜試験

問題 「白い布」を想定し、それを持つ手をデッサンしなさい。
なお、手は片手でも両手でも構わない。

参考解答





手のデッサン 一般入学試験(後期)

問題 「釘 (サイズ・本数は自由)」を想定し、それを持つ手をデッサンしなさい。なお、手は片手でも両手でも構わない。

参考解答



水彩画

水彩画 自己推薦入学試験A 社会人・シニア特別選抜試験(A日程)

※2019年度入学試験より、自己推薦入学試験Aのみ「水彩構
想画」(P.51)に変更となります。

試験時間 360分 ※2019年度入学試験より、300分にな
ります。

出題内容 水彩画制作

評価のポイント 描写力／造形力／色彩感覚／独自性

大学で用意するもの

P12号の水張りパネル

受験者が用意するもの

水彩用具一式 筆洗 鉛筆

消しゴム 鉛筆削り 描画用具

教員からのアドバイス

的確な描写力と対象をどう捉えるか、と云う感性が求められ
ます。しっかりと対象の印象を捉えるデッサン力や色彩感
覚の豊かさなどが大切です。

最も大切なことはデッサン力です。対象を理解しどのよう
に表現するのか、構造を理解し、細部をしっかり観察して描
くことがポイントです。プロポーションはもちろんのこと、
細部の描き込みや、どこまで対象に迫れるかが問われます。
また絵の具の仕事では単純に色を塗り重ねるだけではなく、
質感などを手掛かりにして自身の色彩感覚で積極的に色を探
りながら筆で丹念に描くよう心がけてください。

●入試に向けてのアドバイス

6時間という限られた時間の中で魅力的な画面を作るには、
何を主題とするのかをしっかりと見極めて作画することが重要
です。これを伝えたいというものを描く対象から見だし、
対象の魅力を引き出す姿勢が試されます。日頃から自分が何
に心惹かれるのかを問いながら制作に励んでください。

問題 モデルを水彩にて描きなさい。



注) 対象(人物)は試験会場により異なりますので、
参考作品の対象とは異なる場合があります。

参考解答



水彩画 一般入学試験(前期)

一般入学試験(専願型)

大学入試センター試験利用入学試験(1科目利用)

社会人・シニア特別選抜試験(B日程)

帰国生特別選抜試験

外国人留学生特別選抜試験

問題 与えられたモチーフを水彩にて描きなさい。

モチーフ

花(カーネーション3本)、花器、角2型封筒、りんご、白菜、飴5個



参考解答





問題 与えられたモチーフを水彩にて描きなさい。

モチーフ

チューリップ3本 (赤×1本、ピンク×2本)、
花器 (デキャンタ1個)、かぼちゃ1/2個、にんじん1本、
折り紙3枚 (水色・青色・黄色 各1枚)



油彩画

油彩画 自己推薦入学試験A 社会人・シニア特別選抜試験(A日程)

試験時間 300分
出題内容 油彩画制作 (アクリル絵の具も可)
評価のポイント 描写、色彩、構成、着想等の総合力
大学で用意するもの

F10～F12号のキャンバス

受験者が用意するもの
油彩画用具一式 (アクリル絵の具も可)
描画用具

教員からのアドバイス

自己推薦入試、一般入試(前期・後期)の各試験は、それぞれ出題が異なります。

自己推薦入試では、静物モチーフの課題です。台とモノの関係やパース、明暗、量感、質感など、基本的なものの捉え方が大切です。

一般入試は前期、後期共に、出題されたテーマに沿って自身を自由に描く課題です。従って自己推薦入試に比べて、より自由で幅広い表現が可能です。各々の発想力を十分に発揮してください。

5時間の試験時間内で、過度なテクニックを求めているわけではありませんので、対象を的確かつ豊かに捉えながら、のびのびと意欲的に制作してください。

問題 油彩にてモチーフを描きなさい。(アクリル絵の具の使用も可)



参考解答





油彩画 一般入学試験(前期)

一般入学試験(専願型)

大学入試センター試験利用入学試験(1科目利用)

社会人・シニア特別選抜試験(B日程)

帰国生特別選抜試験

外国人留学生特別選抜試験

問題 「未来」をテーマに、自身を自由に描きなさい。

(アクリル絵の具の使用も可)

参考解答



油彩画 一般入学試験(後期)

参考解答

問題 与えられたモチーフを自由に使い、自画像を描きなさい。
(アクリル絵の具の使用も可)

モチーフ 紙テープ



ショートストーリー創作

試験時間	90分
出題内容	与えられた状況設定、人物設定に基づき、設問の指示にしたがい、800~1,200字でショートストーリーを創作する。
評価のポイント	論理的思考力、文章表現力、発想力、獨創性
大学で用意するもの	解答用紙（A3 2枚・原稿用紙縦書き） 下書き用紙（A3 2枚）
受験者が用意するもの	鉛筆またはシャープペンシル 消しゴム 鉛筆削り

教員からのアドバイス

短くても、ストーリー（小説）を書くのは大変です。テーマを決め、キャラクターを造形し、ストーリー構成を考える。語り手を誰にするのか、どのように語るか、どこに重点を置くのか、も決めなければなりません。漫然とあらすじを書いただけではストーリーとは言えません。

長編小説が登場キャラクターたちの人生の総体をあつかうのに対して、ショートストーリーの多くは人生の一断面を描き出します。一つの印象的な事件が、暗闇の中での稲光のように登場キャラクターの本質を瞬間的に照射する。要するに、ある事件が発生し、それによって登場キャラクターの輪郭がくっきりと浮かび上がり、世界が瑞々しく立ち上がるのがショートストーリーです。

*

アイデアを思いついたからと言って、いきなり書き始めてはいけません。設定を細かく検討しましょう。構成を考えましょう。会話を吟味しましょう。そして書き終わったら、必ず読み直してください。文章の乱れ、誤字や脱字、表記ミスなどをチェックしましょう。ストーリーがうまく展開していない箇所、キャラクターの行動が不自然な箇所などが発見できる場合もあります。読み手に伝わるように文章が書けているかどうか点検し、修正することが文章力を伸ばす秘訣でもあります。字は読みやすく丁寧に書いてください。そして、必ず作品を完結させてください。途中で終わっている作品は減点の対象になります。

*

試験では、指定のタイトルに合致するショートストーリーを書いてもらいます。タイトルからどんなストーリーを創造するのか、まずは発想力が問われます。フランスの作家ボリ

ス・ヴィアンは、小説の内容が北京にも秋にも関係がないから、という理由で『北京の秋』とタイトルをつけたそうです。このように、作品内容とタイトルは、必ずしも密接な関係を持つ必要はありません。どんなストーリーを発想するのか、そして、それをどのように表現するのか、文章力はもちろん、総合的な創作能力の発揮を期待しています。

基本的な文章力があれば、あとは発想の独自性が勝負です。平素から興味や関心を広く持つことを心がけ、自分にとって面白いこと、わくわくすること、胸に迫ることなどを書き留めておけば、感性も磨かれ、発想力や文章表現力の養成にも役立つはずです。

*

普段は使わない言葉や難しい表現を使う必要はありません。自分の言葉で素直な思いを書いてください。若い書き手は作品の完成度や技術に還元できない「何か」を備えているものです。その「何か」も十分評価の対象になります。

肩から力を抜き、リラックスして、頭の中に浮かんだイメージを「ことば」にして解答用紙に刻みつけてください。チャレンジ精神とオリジナリティ、たくらみに満ちた新しい世界との出会いを、教員一同、楽しみにしています。

問題 以下に指定するタイトルに相応しいショートストーリーを800字から1,200字で書きなさい。なお、タイトル欄には「不死身の蛙」と記入すること。

タイトル 「不死身の蛙」

タイトル：不死身の蛙

ある夏休みの日、私は母に頼まれて、物置きの片付けの手伝いをしていた。

「あれ、何だろうこの箱。」私は綺麗な箱を物置きから見つけた。その箱はとても綺麗で、蛙の絵が描かれていた箱だった。私は箱の中身が気になったが、何が入っているかも解らない箱を開けることは、少し恐かったので母に、この蛙の箱について聞いてみることにした。

「お母さん、この蛙の箱の中に何が入っているの？」

「どうしたの希？あー、綺麗な箱ね、でも見覚えがないわね。おばあちゃんなら知ってるかも知れないわよ。聞いてみたら。」

私は蛙の箱を持ちながら、祖母の部屋へ向かった。

「おばあちゃん、聞きたいことがあるのだけどいいかしら？」

「なんだい、希。」

「あのね、おばあちゃん、この蛙の箱について何か知ってる？」

そう私が尋ねると祖母は「この箱、見覚えはあるんだけどね。」と言って最後に「何だったかしらね。」と呟いた。

結局、蛙の箱の正体が解らないまま、私は祖母の部屋を後にした。

少し時間がたった時、祖母が私の所へ来て私にこう言った。「希、あの蛙の箱のことを思い出したわ、あの箱はね、死んだ妹の裁縫箱なんだよ。悪いけど希、蛙の箱をもう一度見せてくれないかい？」

「うん、いいよ。へー、裁縫箱だったんだね。それにしても素敵な箱ね。」

そう言って私は蛙の箱を祖母に見せた。

祖母は「妹はね、裁縫がとても上手で、よくいろいろな物を縫ってくれたのよ。この蛙の箱はね、私と妹の大切な、思い出の品なのよ。」と私に言いながら蛙の箱を懐かしそうに見つめていた。

その祖母の姿を見つめながら、私は思った。どんなに時がたっても、大切な思い出は消えないのだと、たとえ忘れても、その思い出をもう一度、思い出し、思い出の時間に戻れるのだと。思い出とは、不死身なのだ。

そう思った時、私の目の前で懐かしそうに蛙の箱を見つめている祖母の姿が、幼い少女の姿に見えた。

ショートストーリー創作 一般入学試験(前期)

一般入学試験(専願型)

大学入試センター試験利用入学試験(1科目利用)

社会人・シニア特別選抜試験(B日程)

帰国生特別選抜試験

外国人留学生特別選抜試験

問題 以下に指定するタイトルに相応しいショートストーリーを800字から1,200字で書きなさい。なお、タイトル欄には「水晶の船」と記入すること。

タイトル 「水晶の船」

参考解答

タイトル：水晶の船

僕には大好きな叔父がいる。マキちゃん、と呼んで慕っている彼は父と十歳差の弟だ。マキちゃんは初めてできた年下の親類の僕をとっても可愛がってくれる。僕らの家は近いし兄弟仲も悪くないので、マキちゃんはよくウチで夕飯を食べていく。小さい頃は叔父ではなく兄だと勘違いしていたくらいだ。そんなマキちゃんは旅行が好きだ。国内、海外問わず旅費が貯まると出かけていく。そして少し経った頃に我が家を訪れて、土産の品と話をして自分の家に帰っていく。マキちゃんは普段無口な方だが、旅行先の話をするときは目がきらきらと輝き口数も増える。土産話はどれも面白くワクワクするものばかりで、僕が知らない世界を知れるのはとても嬉しかった。

マキちゃんからの土産でいっぱい部屋だが、中でも一等お気に入りなのは、手のひらサイズの水晶で作られた船だ。窓際に置かれたそれは日の光を受けるときらきらと輝き、まるで土産話をするマキちゃんの目のようだ。これを見る度にマキちゃんの話を読み出し、いつか僕も行ってみたくて心を踊らせたものである。

そんな僕も今回初の一人旅をすることになった。バイト代がようやく貯まったのだ。流石に海外は無理だったので、四泊五日で北海道に行くことにした。新幹線だとすぐ着いてしまつてつまらないと思ったので、フェリーで往復するプランを立てた。カバンにはあの水晶の船も入っている。僕が乗ったのは夕方に出発して翌日の昼頃に北海道に着く便だ。デッキにも出られるそうだが夜が近づいて暗くなり始めているし、落ちたら怖いので朝に行くことにした。シアタールームや売店に行ってみたが、すぐにすることも無くなって部屋に戻った。その夜は眠れなかった。揺れる感覚や旅への期待感で興奮しているせいだろう。まるで子供のようだ。かなり時間が経って時計を見ると、もうすぐ明け方だった。昨日の船内放送で言っていた日の出の時間が近い。どうせ寝れないのなら、とそっと部屋を出た。乗船時に貰った案内図を見ながらデッキを目指す。扉を開けて外に出ると、辺りはまだ薄暗く風が強かった。三百六十度全てに海が広がっている。僕はポケットから水晶を取り出した。薄暗い中で鈍く光っている。

暫くボーッとしていると、だんだん明るくなってきた。太陽がのぼり始めた方に水晶をかざせば、今までにない程きらきらと輝いている。それは海に浮かんでいるように見えた。水晶の船は旅を祝うかのように、海を進んでいる。

タイトル：水晶の船

『昔はね、忌み嫌われていたんですよ。』

耳ざわりの良い低い声だ。スピーカーは各席の手元に取り付けられている。

『なぜだか分かりますか？』

隣に座った少年が勢い良く手を上げる。ガラス一枚隔てた向こうに居る機長は、少年の赤い帽子を指した。寒いから、と少年は答えた。機長は、しわの深い口元を緩ませて、それもあるかもしれないね、と言う。

全自動操縦の宇宙船は穏やかだった。人間が機械を操っていた時代はずっと昔に過ぎ去ってしまった。機械に意思はない。けれど利便を追求した結果、いくつもの仕事や権利を明け渡してしまった人間は、機械に支配されていると私は思う。

『あの星は重犯罪者が隔離されているからです。』

詳しくご説明しますね、と言って機長が肥えた体を背もたれに預け直す。ほとんどの人間は肥えて太ってしまった。日常生活では歩く必要もなくなってしまったからだ。

『クリスマス・プラネット。二一〇二年に発見された、特定の軌道をもたない星です。別名の方がよく知られていますね。』

水晶の船、と誰かが呟いた。機長が頷く。

『別名は星の性質に由来します。水晶と雪に覆われた極寒の大地。それを利用して重罪人を追放したのは、二一五三年が最初です。』

観光客たちは静かに機長の話に聞き入っている。少年は丸々とした体をシートベルトの中で跳ねさせた。通路側に座る母親が膝小僧を軽く叩く。身じろいでも窓の外は吹雪だ。

私も小さい頃、この船に乗ったとき、母に同じようにされたことを思い出す。十歳の私は初めての星間旅行を何ヶ月も前から楽しみにしていた。

『この星の価値が見直された理由はただひとつ。美しいから。そうでしょう、皆さん。パンフレットの写真に心を奪われたものではありませんか？』

雪の大地から鋭く突き出た水晶は、大きいものではビルほどの高さになる。水晶の裂け目などは無論美しく透き通っていて、吹雪がない時期などは近くの恒星の光を吸って白く輝く。その時期の予約はそう簡単に取れるものではない。

だが、水晶の船を本当に美たらしめているのは、自然などではない。

『そろそろですよ。』

手元の声で乗客が一斉に窓をのぞき込む。キン、と鉋物

の割れる大きな音に怯むより先に、少年が耳元で歓声をあげたのに驚いた。

地球には居ない、自分たちで生きようとする体つきをした人々が水晶を割ろうとしている。滑落して死者が出ないように。生きるために。この星で、最も美しいのは彼らの生への意欲だ。

私だけがここで降りる。隣の少年が刑務官の紋を見て、警察だったのと笑う。私も笑みを返す。私は今日からこの星で生きてゆく。

ショートストーリー創作 一般入学試験(後期)

問題 以下に指定するタイトルに相応しいショートストーリーを800字から1,200字で書きなさい。なお、タイトル欄には「古傷と月」と記入すること。

タイトル 「古傷と月」

参考作品なし

平面構成

試験時間 180分
出題内容 与えられたテーマに基づき、直線や曲線、図形を使用し美しい平面構成をする。また、所定の用紙に制作意図を100文字以内で記述する。

出題のねらい 平面構成とは、一定のルールや制約に基づき、与えられたテーマを表現するために、平面上に色と形を配置し、構成をすることです。これまでも全国の多くのデザイン系大学で用いられてきた、基本的なデザイン課題です。本入試では、基本レベルを出題しています。

評価のポイント

- 1) 問題文の読解力、理解力。
- 2) 基本的な色彩感覚、作図、彩色などの技術。
- 3) 独創性と客観性。

大学で用意するもの

A3判イラストボード

受験者が用意するもの

ポスターカラーまたは不透明水彩用具一式、鉛筆デッサン用具一式、マスキングテープ、30cm以上の定規、コンパス、その他デザイン用具一式。

教員からのアドバイス

奇をねらった個人的な表現ではなく、与えられたテーマを的確に表現できていて、それが相手に伝わるのが重要です。また、日頃の色や形への興味や、観察力も活かすことができます。

また、試験時間内に、自作についての解説を100文字以内の文章で書いていただきますが、自作をどれだけ客観的に文章化できるかどうか大切な採点要素となります。

平面構成 自己推薦入学試験A 社会人・シニア特別選抜試験(A日程)

問題 「秋」をテーマとし、四角形3つ、直線1本、曲線2本を使用し、美しい色彩構成をなさい。
また、所定の用紙に制作意図を100字以内で記述なさい。

参考解答



秋という言葉から、秋の風をイメージし、葉が舞うような軽さを表現しました。



秋の味覚であるさつまいもをイメージした色を使いました、また、山形で見た美しい紅葉を表現したかったので2色のオレンジを使用しました。そして四角形を使い、風に吹かれて落ちていく落ち葉を表現しました。

平面構成 一般入学試験(前期)

一般入学試験(専願型)

大学入試センター試験利用入学試験(1科目利用)

社会人・シニア特別選抜試験(B日程)

帰国生特別選抜試験

外国人留学生特別選抜試験

問題 「風」をテーマとし、三角形3つ、直線1本、曲線2本を使用し、美しい色彩構成をこなさい。

また、所定の用紙に制作意図を100字以内で記述なさい。

参考解答



紙ひこうきが風で飛ぶイメージです。自然の中で飛んでいる事を表現したかったため、植物を緑、太陽を黄色とイメージし使用しました。紙ひこうきや黄色をグラデーションにすることで、太陽との距離を表現しました。



落ち葉を運ぶ秋風をイメージして構成しました。赤・黄・橙の配置を曲線や直線に沿わせることで、風の動きを表現しました。全体的に落ち着いた色や、紅葉をイメージした色を使うことで、秋の雰囲気も作りしました。



初夏に吹く、優しいそよ風をイメージしました。構成は、シンプルで流れを感じさせるようにし、色彩は初夏を表すためさわやかな色を多用しました。黄色で夏本番は、すぐ近くまできているのを表現しました。

平面構成 一般入学試験(後期)

問題 「集合」をテーマとし、正円5つ、直線1本、曲線2本を使用し、美しい色彩構成をこなさい。

また、所定の用紙に制作意図を100字以内で記述なさい。

参考解答なし

水彩構想画

水彩構想画 入学試験（出題・解答例）

美術科・日本画コースでは、2019年度入試より、自己推薦入試の実技科目を新たな試験科目「水彩構想画」に変更します。

試験時間	300分
出題内容	人物とモチーフをもとに、構図や色彩などを自由に構想して描く。
出題のねらい	水彩構想画は、目の前の対象をただ写し取るだけではなく、与えられたモチーフを手がかりに、対象の背景も含めた空間を自由な発想で表現する課題です。対象をよく観察し、色彩を用いた個性的な表現で、各々の独自性が発揮されることを期待します。

講評・評価のポイント

- 1) 発想力、構想力。
- 2) 対象の観察力、描写力。
- 3) 色彩表現。
- 4) 独自の視点。

大学で用意するもの

P12号の水張りパネル

受験者が用意するもの

水彩用具一式 筆洗 鉛筆
消しゴム 鉛筆削り 描画用具

教員からのアドバイス

目の前の対象をただ写し取るだけではなく、与えられたモチーフを手がかりに、対象の背景も含めた空間を自由な発想で表現することを望みます。奇をてらい過ぎることなく、対象から受け取った着想をしっかりと画面の中に落とし込み、自分の想いを伝えることができるかどうかポイントです。対象の背景も絵画空間として表現すると良いでしょう。また、対象への興味も大切な採点要素となります。対象をよく観察し、しっかりと描写していくことがポイントです。

※今回掲載している参考作品は、在學生を対象に、模擬テストを行ったものです。

問題1 人物とモチーフを自由に構想して水彩で描きなさい。

※モチーフは「ドライフラワー」と「ガラス容器」とする。

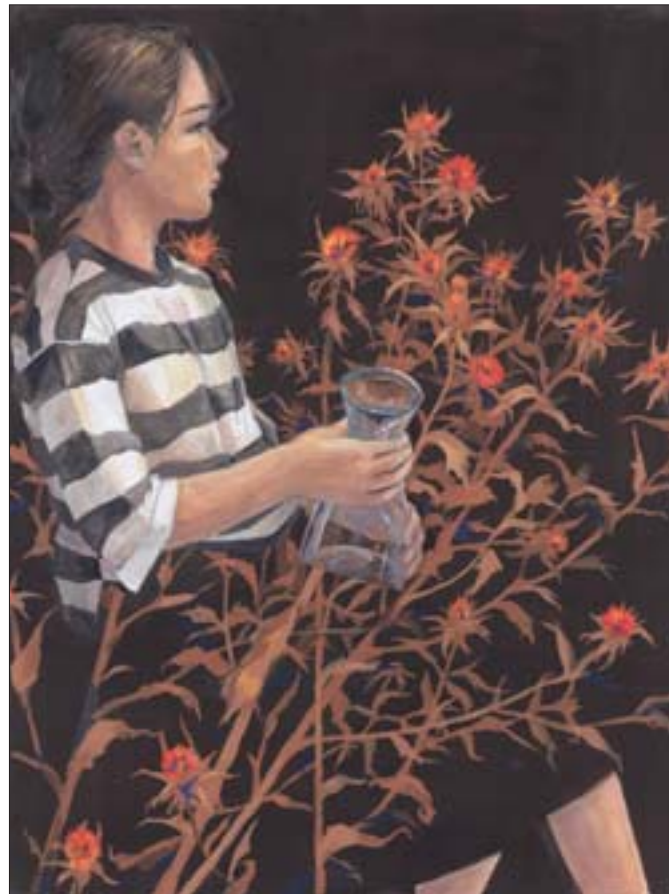


参考解答例



教員コメント

対象への深い観察力と描写力に優れた作品である。色彩に対するこだわりと自然な空気感が画面全体から伝わってくる。細部への描きこみと背景の工夫が効果的で全体感のバランスも絶妙である。自然な空気感が表現されている質の高い作品。



教員コメント

発想に魅力があり、落ち着いた画面の中で、紅花を星に見立てたかのような演出がポイント。またスカートの手柄と背景を一体化させ、人物を一層引き立てている巧みさがある。ガラス器や人物表現にも確かな描写力が感じられる。

参考解答例

問題2 人物とモチーフを自由に構想して水彩で描きなさい。

※モチーフは「ビニール傘」と「布（フェルト）」とする。



教員コメント

確かな描写力に支えられている作品。そこに作者の遊び心を交え、画面を軽やかに構成しているところが魅力的だ。観察力、発想力も発揮され、表現したいことを出し切っている力強さが、更に作品の完成度を上げている。

参考解答例

問題3 人物とモチーフを自由に構想して水彩で描きなさい。

※モチーフは「木枠」と「バスケットボール」とする。



教員コメント

デフォルメした風景を取り込んだ構成が面白く、目を惹く作品。独自の世界観が、豊かな色彩やリズムカルな形へのアプローチを通して伝わってくる。作品全体から作者の意図する空気感が心地よく魅力的に表現されている。

入学試験問題「教科」

56	英語
67	国語
74	数学
78	日本史

試験時間	60分
出題範囲	英語 I・II (筆記試験のみ) (リスニングテスト及びスピーキングテストは実施しない)
評価のポイント	英語の基本的理解力及び読解力

第1問 次のA～Dの各問いに答えなさい。(配点 50)

A 次の(1)～(5)の発話に対する応答としてもっとも適切なものを、下の1～5のうちから一つずつ選び、番号で答えなさい。

- (1) Watch out. That soup is hot.
- (2) I overheard you talking on the phone.
- (3) This hotel bathrobe is wonderful.
- (4) My shoulder hurts when I do this.
- (5) This book tells how to get rich in real estate.

- 1 Ouch! You're too late.
- 2 Then don't do that. Problem solved!
- 3 The author knows how to get rich?
- 4 You can take it home if you like.
- 5 Really? What did you hear?

B 次の(1)、(2)の各文を会話が成立するように並べ替え、番号で答えなさい。

(例) 1－3－2－4

- (1) 1 It must be an ambulance.
2 No, that sounds like a fire engine.
3 Can you tell the difference?
4 I hear a siren.
- (2) 1 Your cellphone is beeping.
2 No. That sound is for e-mails.
3 I know. I heard it.
4 Aren't you going to answer it?

C 次の(1)～(6)の空欄に入れるのに最も適切な語を、それぞれ下の1～4のうちから一つずつ選び、番号で答えなさい。

- (1) The children longed ___ the summer vacation.
1 for 2 of 3 in 4 towards
- (2) Garlic gives ___ a strong odor.
1 out 2 off 3 in 4 up

(3) Gloria has gone back to Phoenix ___ good.
1 but 2 on 3 for 4 as

(4) The space shuttle was ___ early on Saturday morning.
1 launching 2 launched 3 launch
4 launches

(5) My sister is very ___ in the history of China.
1 interested 2 interest 3 interesting
4 interests

(6) An outside auditor will visit the factory next week to determine whether or not ___ air-quality standards are being observed.
1 accept 2 accepting 3 acceptance
4 acceptable

D 次の(1)～(6)において、日本文の意味になるように、それぞれ下の1～3の語を並べ替えて空所を補い、並べ替えた順に番号で答えなさい。(例) 1-3-2

(1) その子犬は彼のほおをなめた。
The puppy ___ ___ the cheek.
1 licked 2 him 3 on

(2) 貧乏がどんなものであるか知らない人が多い。
Many people don't know what it is ___ ___ poor.
1 be 2 to 3 like

(3) 彼は人ごみを押しのけて進み、列車に乗った。
He ___ ___ the crowd and onto the train.
1 pushed 2 through 3 his way

(4) 彼女がその知らせを聞いて驚くのも当然だ。
She ___ ___ surprised at the news.
1 be 2 well 3 may

(5) 日本語の書き方は他のどの言語よりも複雑です。
The Japanese writing system is more complex ___ ___ any other language.
1 of 2 than 3 that

(6) できるかぎりの手助けをします。
I will give you ___ ___ ___ is possible.
1 the help 2 that 3 all

第2問 次のA～Bの各問いに答えなさい。(配点 50)

A 次の会話文を読んで、以下の問いに答えなさい。

Conversation about the Shinjo Matsuri

Dan: Did you two do anything exciting during the summer break?

Yuki: ① Hiroaki and I went to the city of Shinjo to see the Shinjo Matsuri festival. It was a lot of fun, and really interesting.

Dan: ②

Yuki: The Shinjo Matsuri is an annual festival celebrated for three days beginning on August 24. The festival includes a parade of mikoshi portable shrines and large floats, as well as dancers, drummers, and other performers. It has a long history and was designated as a National Important Intangible Folk Cultural Property in 2009.

Hiroaki: ③ The Shinjo Matsuri was also among the 33 float festivals that will be added to UNESCO's Representative List of the Intangible Cultural Heritage of Humanity.

Dan: I think I read something about that in a news article. Tell me more about the festival.

Yuki: The festival is thought to have been started in 1756 when the area was suffering from a shortage of food. The event was planned by Tozawa Masanobu, who was the head of the Shinjo area. The festival was held not only to pray for a good harvest, but also to improve the morale of the local people. The floats that were used in the early festivals are thought to have been modeled after those used in the Gion Matsuri in Kyoto, but nowadays the floats mostly include life-size versions of animals, kabuki performers, and famous people in history.

Hiroaki: The floats are made by groups representing

different districts in the city. About 20 groups are represented in total.

Yuki: The floats are really huge, about seven meters long, and almost as high. The floats are supposed to stay within a height that allows them to pass under overhead electrical wiring. But just in case, there are people who walk alongside the floats carrying long sticks that they use to lift the electrical wires up ④ the floats get too close.

Dan: The floats sound really interesting. Is there a parade of floats every day during the festival?

Hiroaki: No, there isn't. The event actually includes three separate festivals, a night festival on the 24th, the main festival on the 25th, and a final festival on the 26th. The parade of floats is only held during the night festival and main festival. There isn't a parade on the 26th, ⑤ the floats are put on display in the center of the city.

Yuki: Although the parade is interesting to see ⑥ day you go, I think the night parade on August 24th is the best. Lights make the bright colors stand out, and the animals and characters on the floats appear to bounce around more than in the daytime. The animals look like they're actually coming to get you!

Dan: I have to see that festival! Please be sure to invite me if you go again next year.

(1) 文中の①に入れるのに最も適当なものを、下の1～4のうちから一つ選び、番号で答えなさい。

- 1 As a matter of fact, you did.
- 2 Fact is stranger than fiction.
- 3 As a matter of fact, we did.
- 4 Is that a fact?

(2) 文中の②に入れるのに最も適当なものを、下の1～4のうちから一つ選び、番号で答えなさい。

- 1 What festival did you go to?
- 2 What kind of a festival is it?
- 3 Who went to the festival?
- 4 Where did you go to see the festival?

(3) 文中の③に入れるのに最も適当なものを、下の1～4のうちから一つ選び、番号で答えなさい。

- 1 That's about it.
- 2 That's more like it.
- 3 That's that.
- 4 That's not all.

(4) 文中の(④) ~ (⑥) に以下の(A) ~ (C) の表現を入れるときの正しい順番を、下の1～6のうちから一つ選び、番号で答えなさい。

- (A) however (B) whichever (C) whenever
- 1 (A) - (B) - (C)
 - 2 (A) - (C) - (B)
 - 3 (B) - (A) - (C)
 - 4 (B) - (C) - (A)
 - 5 (C) - (A) - (B)
 - 6 (C) - (B) - (A)

(5) 次の[1]～[4]の質問に対する答えを、それぞれ下の1～4のうちから一つ選び、番号で答えなさい。

[1] Which of the following statements is false?

- 1 The Shinjo Matsuri is a three-day-long festival.
- 2 The Shinjo Matsuri is thought to have been started more than 200 years ago.
- 3 The Shinjo area suffered from the production of too much food in 1756.
- 4 The festival was held to improve the morale of the local people.

[2] Which of the following statements is true?

- 1 All of the floats in the Shinjo Matsuri are made by the same group.
- 2 The floats in the Shinjo Matsuri are supposed to be very small.
- 3 The floats are supposed to be higher than the overhead electrical wiring.
- 4 Groups representing different districts in the city make the floats.

- [3] Which of the following statements is true?
- 1 The Shinjo Matsuri really consists of only two festivals.
 - 2 A parade of floats is held on the 24th and 25th of August.
 - 3 The final festival is always held on the 24th of August.
 - 4 A parade of floats is only held on the 24th of August.

- [4] Which of the following statements is false?
- 1 The floats can be viewed in the center of the city on the 26th of August.
 - 2 They often use animals, kabuki performers, or famous people in history on the floats.
 - 3 There is a parade of floats every other day during the festival.
 - 4 The floats can be viewed on the 24th and 25th of August.

B 次の文章を読んで、以下の問いに答えなさい。

Japanese Loanwords

A loanword is a word that is taken from one language and used in another language without translation. The Japanese word *kuge*, which refers to a person who serves in the Japanese Imperial Court, is said to have been the first Japanese loanword to be included in the Oxford English Dictionary (OED), appearing in 1577. A study reported by a Japanese university researcher found that by 2014 there were close to 600 Japanese loanwords being used in other languages.

More Japanese loanwords began to be used in the English language after Japan reopened trade with the West in the 19th century. The Internet and increased travel now allow people to easily expose their language to others around the world.

The term emoji is a good example. It first appeared in the OED in 1997 in a citation from *Nikkei Weekly*, but it was not included as a separate word in the dictionary until 2013. In 2015, it was chosen as Oxford Dictionaries word of the year. Emojis are an example of how Japan's use of visual communication has become popular overseas.

So how does a loanword become English? Although there is no precise rule, experts often decide that a word should be included in the English language when it has been used in a wide range of publications over a long period of time.

For example, origami first appeared in the OED in a citation for Samuel Randlett's 1961 book "The Art of Origami." In 1972, the term origami was used in a novel. In 1996, it was printed in *The Australian*, a newspaper published in Australia. Origami is now commonly used in the English language.

It's hard not to notice how fast new Japanese words have begun to be used in daily English conversation. Japanese loanwords are now often found in the preparation of food, where loanwords such as *dashi* and *umami* are now used. The loanword *bokeh* has come to be used by photographers to describe the soft-focus look provided by expensive camera lenses.

Some experts believe that the use of loanwords such as emoji and umami represents a major change in the relation between Japan and the rest of the world. Such words are a Japanese expression for things thought to be common in Japan, but that were not yet named in other languages.

The rapid adoption of KonMari shows just how fast the process can now occur. The word began as a shortened form of the name Kondo Marie, the author of a series of books about how to organize things that became bestsellers in America in 2014. By 2016 the term KonMari had become quite popular, and a woman was even quoted in a *New York Times* magazine article as saying that she had "KonMaried" her boyfriend!

- (1) 次の [1] ~ [5] の空欄に入れるのに最も適当な語を、それぞれ下の 1 ~ 4 のうちから一つずつ選び、番号で答えなさい。

- [1] Loanwords are words that are ____ from a foreign language.
- 1 adoption
 - 2 adopt
 - 3 adopting
 - 4 adopted

[2] *Kuge* was the first Japanese loanword to ____ in the Oxford English Dictionary.

- 1 apparent
- 2 appear
- 3 added
- 4 addition

[3] By 2014 there were ____ than 500 loanwords being used in other languages.

- 1 most
- 2 many
- 3 much
- 4 more

[4] People can use the Internet to ____ their language with people in other countries.

- 1 sharing
- 2 sample
- 3 share
- 4 sampling

[5] Emoji was ____ as the Oxford English Dictionary word of the year in 2015.

- 1 selection
- 2 celebration
- 3 selected
- 4 celebrity

(2) 次の [6] ~ [9] の質問に対する答えを、それぞれ下の 1 ~ 4 のうちから一つずつ選び、番号で答えなさい。

[6] Which of the following statements is false?

- 1 The word emoji was cited in the Oxford English Dictionary in 1997.
- 2 Emoji appeared as a separate word in the Oxford English Dictionary in 2013.
- 3 Emoji was the Oxford English Dictionary word of the year in 2013.
- 4 Japan's use of visual communication has become popular in other countries.

[7] Which of the following statements is false?

- 1 The word origami is rarely used in the English language.
- 2 An article in a newspaper published in Australia in 1996 included the word origami.
- 3 The word origami has been used in a novel.
- 4 The word origami was cited in a book in 1961.

[8] Which of the following statements is true?

- 1 Dashi and umami are loanwords that relate to photography.
- 2 Photographers never use the word bokeh when they talk about focus.
- 3 Japanese loanwords are often used in the preparation of food.
- 4 Dashi and emoji are examples of Chinese loanwords.

[9] Which of the following statements is true?

- 1 Umami and origami are Japanese expressions for things thought to be uncommon in Japan.
- 2 Marie Kondo's books about how to organize things sold very well in America.
- 3 Marie Kondo's real name is KonMari.
- 4 KonMari is an example that shows it takes a very long time for expressions to be adopted in the English language.

(3) 次の [10] ~ [12] の英文において、それぞれ下の 1 ~ 3 の語を並べ替えて空欄を補い完成するとき、() に入る語はどれか。番号で答えなさい。

[10] Loanwords are words used in () ____ ____ translation.

- 1 without 2 another 3 language

[11] People are easily ____ () ____ languages on the Internet.

- 1 to 2 other 3 exposed

[12] Emojis are examples of ____ () ____ information.

- 1 displays 2 visual 3 of

(4) 次の [13] ~ [15] の間に英語で答えなさい。

[13] What was one result of Japan reopening trade with the West in the 19th century?

[14] What do experts often consider when deciding whether to include a new word in the English language?

[15] What does the popularity of the expression “KonMari” demonstrate?

英語 一般入学試験(前期)

第1問 次のA～Dの各問いに答えなさい。(配点50)

A 次の(1)～(5)の発話に続く応答としてもっとも適切なものを、下の1～5のうちから一つずつ選び、番号で答えなさい。

- (1) How much longer do we have to drive?
- (2) What are you so upset about?
- (3) What's for dinner tonight?
- (4) Did you hear about Randy?
- (5) What's wrong? You look sick.

- 1 It has to do with work.
- 2 All I know is that he's not at work today.
- 3 It's this tooth here. It's bothering me.
- 4 I don't know — an hour maybe.
- 5 What would you like to have?

B 次の(1)、(2)の各文を会話が成立するように並べ替え、番号で答えなさい。

(例) 1－3－2－4

- (1) 1 Buying a new one is even easier.
2 Why is this umbrella in the trash?
3 That can be easily fixed.
4 Look at it. It's broken.
- (2) 1 My GPS says there's a shortcut. Let's try it.
2 Turn left at the next intersection, would you?
3 I've tried that shortcut. It's not worth it.
4 But we always go straight. That's the way.

C 次の(1)～(6)の空欄に入れるのに最も適切な語を、それぞれ下の1～4のうちから一つずつ選び、番号で答えなさい。

- (1) You can have this book ___ nothing.
1 in 2 for 3 from 4 through
- (2) The coach accused us ___ not doing our best.
1 by 2 of 3 at 4 in

(3) ___ a rule, Japanese hesitate to speak to strangers.
1 For 2 In 3 As 4 With

(4) I was informed of my father's ___ by telephone.
1 die 2 died 3 death 4 dead

(5) The whole town ___ the old man on turning 100 years old.
1 congratulation 2 congratulated
3 congratulating 4 congratulate

(6) Seats will be assigned on a first-come, first-served basis, so it would be best to arrive no ___ than 11:00 A.M.
1 later 2 latest 3 lateness 4 late

D 次の(1)～(6)において、日本語の意味になるように、それぞれ下の1～3の語を並べ替えて空所を補い、並べ替えた順に番号で答えなさい。(例) 1－3－2

(1) 彼女はその失敗にもかかわらず少しも賢くならなかった。

She was ___ ___ ___ for the failure.

- 1 the 2 none 3 wiser

(2) 忘れないように彼女はそれを書き留めた。

She wrote it down ___ ___ ___ forget it.

- 1 should 2 lest 3 she

(3) インターネットがなかったら、こんなにいろいろなことを知ることはできないだろう。

If it ___ ___ ___ the Internet, I would not know as much as I do.

- 1 were 2 for 3 not

(4) 協力してくれるどころか、彼女はあらゆる機会をとらえて私たちの邪魔をした。

Far ___ ___ ___, she took every opportunity to get in our way.

- 1 cooperative 2 being 3 from

(5) 火曜日以降に私に電話してもむだです。
There is ___ ___ ___ me after Monday.
1 no 2 calling 3 use

(6) この任務は不可能とは言わないまでも困難だ。
This task is difficult, ___ ___ ___ impossible.
1 not 2 say 3 to

第2問 次のA～Bの各問いに答えなさい。(配点 50)

A 次の会話文を読んで、以下の問いに答えなさい。

Conversation about Washoku

Yumi: I heard that you'll return to Australia in July.
Cindy: ① I am almost finished with my study abroad program. This past year in Japan has gone by so fast!
Naoki: Well, you know what they say, "time flies when you're having fun." ②.
Cindy: Yes, I am! I've seen so much and had so many wonderful experiences. I will never forget the time I've spent in Japan.
Yumi: What have you enjoyed the most during your stay in our country?
Cindy: I've really enjoyed experiencing the traditional culture of Japan, and visiting shrines and temples, and other examples of Japanese architecture. But, I think what I have enjoyed the most are traditional Japanese foods.
Naoki: You mean what we call washoku, ③?
Cindy: Yes, I do! I especially sushi, tempura, and miso soup.
Yumi: The Japanese government defines washoku as a customary social practice expressing respect for nature and serving to strengthen the bonds of family and community. Washoku has become one of the ④ attractions for people who visit Japan. I think the inclusion of washoku to the UNESCO's List of Intangible Cultural Heritage in 2013, making it the fifth food-related heritage to make the list, really helped increase interest in Japanese food.
Cindy: Japanese food has been very popular in Australia for

many years, and there are a lot of restaurants that prepare what they say are Japanese foods. But, the food I have had in Japan tastes ⑤ different than the so-called Japanese food I have often eaten in Australia.

Naoki: I think ⑥ restaurants change the flavor of foreign foods to what they think will taste better to the local people. For example, adding sugar to foods to make them taste sweeter.

Cindy: One of the reasons I like washoku is that they don't add a lot of unnecessary ingredients, like sugar. In Japan they use fresh ingredients and prepare the food in a way that uses the flavor of each ingredient.

Yumi: Washoku is also very healthy. The Japanese style of eating provides a good nutritional balance. Also, they use very little animal fats in washoku. They say that this is one of the reasons why many Japanese people live so long.

Cindy: I also like how they express the beauty of nature and seasonal changes when serving food in Japan. I have often seen Japanese food decorated with flowers and leaves, and served on plates that match the season.

Naoki: I think that one reason for the request for inclusion of washoku on the UNESCO list was to try to increase awareness about Japanese food in foreign countries.

Yumi: On the other hand, other people say that the effort to preserve washoku? grew out of a concern that Japanese people are starting to forget the culture of washoku. While the actual lifestyles of people change with the times, we should keep in mind the traditional culture of Japanese food.

(1) 文中の①に入れるのに最も適当なものを、下の1～4のうちから一つ選び、番号で答えなさい。

- 1 Yes, you do.
- 2 Yes, I will.
- 3 Yes, I won't.
- 4 Yes, I do.

(2) 文中の②に入れるのに最も適当なものを、下の1～4のうちから一つ選び、番号で答えなさい。

- 1 You must be joking about your stay in Japan.
- 2 You must be enjoying your stay in Australia.
- 3 You must be having to stay in Japan.
- 4 You must be enjoying your stay in Japan.

(3) 文中の③に入れるのに最も適当なものを、下の1～4のうちから一つ選び、番号で答えなさい。

- 1 do you
- 2 haven't you
- 3 don't you
- 4 did you

(4) 文中の(④)～(⑥)に以下の(A)～(C)の表現を入れるときの正しい順番を、下の1～6のうちから一つ選び、番号で答えなさい。

- (A) many (B) main (C) much
- 1 (A) - (B) - (C)
 - 2 (A) - (C) - (B)
 - 3 (B) - (A) - (C)
 - 4 (B) - (C) - (A)
 - 5 (C) - (A) - (B)
 - 6 (C) - (B) - (A)

(5) 次の[1]～[4]の質問に対する答えを、それぞれの1～4のうちから一つ選び、番号で答えなさい。

[1] Which of the following statements is false?

- 1 Washoku was included in the UNESCO's List of Intangible Cultural Heritage in 2013.
- 2 Washoku was the first food-related heritage to be included in the UNESCO's List of Intangible Cultural Heritage.
- 3 Other food-related heritages besides washoku have been included in the UNESCO's List of Intangible Cultural Heritage.
- 4 Washoku has been defined as a customary social practice expressing respect for nature.

[2] Which of the following statements is true?

- 1 Yumi thinks that interest in Japanese food has increased since 2013.
- 2 Naoki said that restaurants never change the flavor of foreign foods.
- 3 Cindy said that Japanese food is not very popular in Australia.
- 4 Cindy said that all Japanese food tastes the same no matter where it is prepared.

[3] Which of the following statements is true?

- 1 Cindy said she likes washoku because they add a lot of sugar to make it taste sweeter.
- 2 Yumi said washoku is very healthy.
- 3 Naoki said that some restaurants add sugar to foods to make them taste sweeter.
- 4 Yumi said they never use animal fats when preparing washoku.

[4] Which of the following statements is false?

- 1 Cindy said she has often seen Japanese food decorated with flowers.
- 2 Naoki thinks that people have tried to increase awareness of Japanese food in other countries.
- 3 Yumi thinks that times have changed and Japanese people need to forget the culture of washoku.
- 4 Cindy said she likes how they express seasonal changes when serving food in Japan

B 次の文章を読んで、以下の問いに答えなさい。

Oriental Carpet Mills

In business, they say that your list of customers says a lot about your company. With a customer list that includes the Japanese Imperial Palace and the Vatican, Oriental Carpet Mills must be doing something right.

Since 1935, Oriental Carpet Mills has manufactured and supplied premium quality carpets to such customers as major corporations, hotels, restaurants and places of worship in Japan and around the world. In spite of its success, the company has stayed true to its roots, and is still making

carpets at its original location in the small town of Yamanobe in Yamagata Prefecture.

The story of Oriental Carpet Mills began with terrible crop damage during an especially cold winter in the 1930s. Because the severe cold damaged most of the farmers' crops, many local women and girls were forced out of their homes to work in poor conditions because their families didn't have enough money to feed everyone. Junnosuke Watanabe decided to do something about this bad situation by employing mostly women to work in his new carpet mill. In order to improve the quality of his carpets and the skill level of employees, Watanabe invited seven carpet-making experts from China to teach their skills and knowledge to the workers in his factory. Through continuous repetition and improvement, Oriental Carpet Mills refined its process in order to achieve the quality that attracted their well-known customers. To this day, most of the employees at the carpet mill are women.

The process for making carpets at Oriental Carpet Mill's includes the following 4 steps:

1. Spinning and blending carefully selected wool from all over the world.
2. Carefully dyeing the yarn to create subtle color differences.
3. Weaving to create detailed designs and subtle color transitions.
4. Carefully treating the yarn to produce a shiny surface and smooth touch.

The careful attention to detail at each step of the process helps to produce a high quality carpet. In addition, Oriental Carpet Mills controls the quality of its carpets by keeping the entire process in-house.

In keeping with their philosophy of repetition and continuous improvement, Oriental Carpet Mills has kept on its toes, and has introduced a number of modern designs. Such efforts include cooperating with Ken Okuyama, a former automobile designer for Ferrari who was born in Yamagata Prefecture. The company has also been developing new and unique techniques, which include the reproduction of famous drawings and calligraphy, and a carving technique that uses long strings of yarn that are then cut to different heights to produce a 3-dimensional effect. Oriental Carpet Mills even worked together with renowned architect Kengo Kuma to

design a huge 26-meter-long carpet which was installed in the Kabuki Theater in the Ginza district of Tokyo.

(1) 次の [1] ~ [5] の空欄に入れるのに最も適当な語を、それぞれ下の 1 ~ 4 のうちから一つずつ選び、番号で答えなさい。

- [1] People say you can ____ a company by its customers.
- 1 testing
 - 2 judge
 - 3 judgment
 - 4 testament
- [2] Major corporations and hotels do ____ with Oriental Carpet Mills.
- 1 buy
 - 2 buying
 - 3 busy
 - 4 business
- [3] Oriental Carpet Mills ____ carpets in the town of Yamanobe.
- 1 product
 - 2 production
 - 3 produces
 - 4 producer
- [4] Cold weather during the 1930s ____ many crops in the town of Yamanobe.
- 1 ruined
 - 2 ruining
 - 3 running
 - 4 ran
- [5] Families could not ____ to buy food for everyone.
- 1 afraid
 - 2 again
 - 3 afford
 - 4 abstain

(2) 次の [6] ~ [9] の質問に対する答えを、それぞれ下の 1 ~ 4 のうちから一つずつ選び、番号で答えなさい。

[6] Which of the following statements is false?

- 1 Junnosuke Watanabe decided to help women by giving them jobs.
- 2 Junnosuke Watanabe decided to hire only men at his carpet mill.
- 3 Junnosuke Watanabe wanted to improve the quality of his carpets.
- 4 Junnosuke Watanabe invited experts from China to come and teach his workers.

[7] Which of the following statements is false?

- 1 Nowadays all of the employees of the Oriental Carpet Mills are women.
- 2 Nowadays some of the employees of the Oriental Carpet Mills are men.
- 3 Oriental Carpet Mills has worked to improve the quality of its carpets.
- 4 Oriental Carpet Mills has worked to improve the skill level of its employees.

[8] Which of the following statements is true?

- 1 There are only 3 steps in the process for making carpets at Oriental Carpet Mills.
- 2 Oriental Carpet Mills treats the yarn to produce a dull, rough surface.
- 3 Oriental carpet always dyes the yarn the same exact color.
- 4 One step in the Oriental Carpet Mills is the careful dyeing of the yarn.

[9] Which of the following statements is true?

- 1 Oriental Carpet Mills only uses traditional designs to make carpets.
- 2 Architect Kengo Kuma helped Oriental Carpet Mills design a carpet.
- 3 Ken Okuyama was born in Italy and worked as a designer for Ferrari.
- 4 Oriental Carpet Mills continues to use old techniques only.

(3) 次の [10] ~ [12] の英文において、それぞれ下の 1 ~ 3 の語を並べ替えて空欄を補い完成するとき、() に入る語はどれか。番号で答えなさい。

[10] Oriental Carpet Mills ____ ____ () carpets in Japan.

- 1 premium 2 produces 3 quality

[11] Local women and girls ____ () ____ in bad conditions.

- 1 had 2 work 3 to

[12] Oriental Carpet Mills () ____ ____ to each step of the carpet-making process.

- 1 attention 2 careful 3 pays

(4) 次の [13] ~ [15] の間に英語で答えなさい。

[13] Who are some of the customers of the Oriental Carpet Mills?

[14] Why did the women and girls have to work in poor conditions in the 1930s?

[15] How has Oriental Carpet Mills refined its carpet-making process?

試験時間	60分
出題範囲	国語総合(古文・漢文を除く)
評価のポイント	日本語の読解力及び日本語による表現力

国語 自己推薦入学試験B

問題 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

小学生になると、子どもは集团的承認をより強く求めるようになります。それは、学校のクラスや学童クラブ、習い事の教室など、自分が属する集団のなかで、より濃密な人間関係が形成されるからです。それに、子どもは成長するにつれて、自分が周囲から必要とされるだけの価値を持つ存在なのか、とても気になるようになります。

集団のなかで認められ、居場所を確保するためには、自分勝手な行動は①ツツシまねばなりませんし、所属集団で共有されたルールや価値、役割を軽んじることはできません。集団のルールを守り、集団に課せられた役割をしっかりとこなせば評価されますが、集団のルールを無視すれば、仲間や先生から批判され、その場所に居づらくなるからです。

ただし、集团的承認が対象とする行動の価値は、必ずしも普遍性を持つとはかぎりません。とくに少数の仲間集団においては、独自の価値観やルールが支配的になりやすい面があります。

たとえば、小学校の三、四年生ぐらいになると、特定の仲間とばかり行動するようになり、その仲間集団のルールや価値観がばかげたものであっても、家や学校のルールや価値観よりも重視されます。(ギヤングエイジ)とも呼ばれるこの時期は、親に反抗的な態度をとったり、何事においても仲間集団が優先したりするのです。

これは社会的な価値を軽視する点では問題がありますが、価値やルールが絶対的なものではなく、相互理解の下で成立していることを理解する上で、とても貴重な経験となります。これによって、特定の価値観やルールに盲目的に従う必要はなく、問題があれば相互理解に②モトづいて修正すればよい、という柔軟な思考が身につくのです。

無論、仲間集団におけるルールや価値観が所属メンバーの合意によって修正されるのは、強い信頼関係で結ばれていないかぎり、簡単ではありません。発言力の強いリーダーが、気分次第で勝手にルールを変更し、他のメンバーは逆らえない雰囲気があるとしたら、相互理解などあり得ませんし、そこには自由も承認のよろこびもないでしょう。

思春期になると、仲間関係はさらに濃密になりますので、よい関係が③キズかれていれば、それは親の期待や要求への不満をも吐露できるような、安心できる関係になるかもしれません。しかしそうでなければ、仲間はすれを怖れて本音が言えなくなってしまう。仲間の顔色をうかがい、空気を読みあつて、できるだけ仲間集団のルールから逸脱しないよ

う、絶えず気をツカい続けることになるのです。

このような仲間とのコミュニケーションは、仲間として認められるためのゲームの様相を呈していますが、なにか価値のある行為をとおして認めあうわけではありません。集団で共有された価値も明確ではなく、流動的で、リーダーの気まぐれや、その場の空気に左右されます。それでいて、集団内でのキャラ（立ち位置、役割）だけは、一度みんなが認めると変えることができず、^⑤イヤでも演じ続けなければならないのです。

私はこのような承認をめぐるコミュニケーションのことを、〈空虚な承認ゲーム〉と呼んでいます。承認されるべき実質的な価値はなく、空虚であるにもかかわらず、表面的なコミュニケーションのみで、承認をめぐるゲームを続けているのです。

〈空虚な承認ゲーム〉から脱け出せないのは、その集団以外に居場所がない、と思っているからです。小さな人間関係に閉じこもり、他の集団と関わらずに生きていけば、それも当然のことでしょう。

a、自分の行為の基準を仲間の承認のみに置くことは、大変危険なことだと言えます。仲間として認められるために、万引きやいじめなどに加担しても、平気になってしまうかもしれません。仲間以外の人間の価値観は間違っているように見え、軽蔑したり、差別したりすることさえあるでしょう。

^①このようなやり方で仲間集団に固執していれば、価値の普遍性を判断する力が育まれず、社会に出たとき、人間関係で挫折する可能性が高いのです。

b、仲間集団で自分に求められているキャラが、〈ありのままの自分〉と大きく異なっている場合、自己不全感を抱き、強いストレスを感じます。そうした〈偽りの自分〉を演じ続けることが息苦しくなったとき、またはグループ内での立場が悪くなり、学校での居場所を失ったとき、不登校となり、家にひきこもってしまうケースもあるでしょう。

c、学校の仲間集団のなかでトラブルや仲間はずれ、いじめ、といった事態が生じると、主要な集団的承認が得られなくなり、自分の存在価値に対する自信を失います。それでも、スポーツや勉強ができれば、一定の集団的承認は維持できますが、それ以上に必要なのは、〈ありのままの自分〉を無条件に受け入れてくれるような、親の親和的承認にはかなりありません。

d、子どもはいずれ社会に出て、自らの行為をとおして社会的評価が問われる時期がやってきます。とくに高校や大学を卒業して就職する時期が近づくと、「自分が社会にとつ

てどのような存在なのか」というアイデンティティの問題にぶつかります。それは「なにをして社会的に認められるか」という問題と重なっており、家族の親和的承認だけでは解決できません。

e 結局は、^②行為の価値やルールを所属集団の基準だけで考えるのではなく、普遍性（一般性）を考えることが必要になります。特定の集団の価値観やルールに執着しているかぎり、その集団以外で生きることはできませんし、集団内での人間関係が行き詰まればたちまち自分の存在価値に確信が持てなくなるからです。

価値やルールの普遍性を考える〈一般的他者の視点〉があれば、仲間との間に軋轢が生じ、集団的承認を失うことになったとしても、誰もがよく考えれば、仲間たちよりも私のほうが正しいとわかるはずだ、と信じることができます。

たとえば、中学校のクラスのなかで、誰でもつきあいがなような、ちよつと浮いた存在の子がいたとします。自分の友だちの間でその子が話題になり、嘲笑やばかにした発言が出て、違和感や反発心のようなものを感じたとしましょう。そこで、あまり悪く言うのはよくない、とやんわり批判したところ、友だちたちとの間で気まずい雰囲気になり、その日から口をきいてくれなくなった、という状況を想像してみてください。

この場合、仲間からの集団的承認は失いますが、〈一般的他者の視点〉から「自分の批判は正しかったはずだ」という確信があれば、多少のストレスは感じるとしても、強い承認不安に襲われることはありません。〈一般的承認〉の想定が、集団的承認の不安を軽減してくれるからです。

このような視点は、^③なにが正しいのか、どのようなものに価値があるのか、自分自身で判断して生きていくことを可能にしてくれます。それは、自分の主体的な意志によって自由に生きていく上で、欠かすことのできない視点だと言えるでしょう。

無論、思春期の子どもが〈一般的他者の視点〉に立つのは、かなり難しいことです。狭い人間関係のなかだけで生きていますので、自分たち以外の価値観や考え方もあまり知りませんし、一般性のある価値判断ができるとしても、それは多くの場合、親や教師から教えられ、常識的な価値観を身につけているにすぎません。そのため、仲間の行為に疑問を抱いても強い確信は持てず、仲間はずれを怖れて同調してしまいやすいのです。

したがって、^④親は子どもに親和的承認を与えながらも、一方で、子どもに価値の普遍性を意識させ、それを自分自身で

吟味できる力を身につけさせる必要があります。〈一般的他者の視点〉を形成する手助けは、子どもが自由に生きていくために親がしてやれる、〈子育て〉の総仕上げ的な意味合いを持つているのです。

子どもが〈一般的他者の視点〉を持つようになるためには、すでに多くの人々が一般的(普遍的)に価値があると認めている行為や作品について、できるだけたくさん知っていく必要があります。

それを最初に教えるのは母親であり、第三者を介して価値(とくにルール)の普遍性を意識させながら、機会あるごとに、誰もが認めるような価値ある行為について教えます。そして、実際にその行為を子どもが試みたり、成功したりすれば賞賛し、その行為の価値が確かなものであることを実感させるのです。 **I**

誰もが認めるような一般性のある価値についての知識は、小学校、中学校と上るにつれて増えますが、周囲の賞賛や批判を経験するなかで、堅固な確信になっていきます。

学校や部活などで評価の対象になるのは、まず勉強やスポーツが「できる」ことであり、テストでよい成績をとったり、野球やサッカーで活躍したりすれば賞賛されるでしょう。また、集団の規律を守り、集団で与えられた役割をこなし、仲間とも協力しあい、困っていれば助けてあげることで、やはり所属集団の仲間から評価されるはず。 **II**

これは **A** ですが、ここに挙げた行為は、所属集団以外でも賞賛されるような価値を持っています。勉強やスポーツができることや、義務感や協調性があることには、社会全体において多くの人が評価してくれるような一般性(普遍性)があるのです。

ただし、すでに認められた一般的な価値観を理解するだけでは、ただその価値を信じているだけで、自分の力で普遍性を吟味する力は養われません。場合によっては、社会に流布された一般的な価値観を絶対的なものと信じ込み、他の価値観を軽蔑したり、自分自身を一般的な価値観に縛りつけたりしてしまう場合もあるでしょう。 **III**

たとえば、本やテレビで多様な世界を知り、いろいろな人々との出会いのなかで、世の中にはさまざまな価値観があること、そして異なる価値観を持った人々の間では、対立や争いが絶えないことも、少しずつわかってくるでしょう。

そうなると、自分の住んでいる狭い世界での価値観、仲間集団や家族の考え方に対する絶対性がゆるぎますし、もつと広い世界のことを知れば、世間に流布された一般的な価値観でさえ、絶対的なものではないと理解するはず。そして

誰もが共通に認めあえるようなルールや考え方はないのか、という問題意識も生まれてきます。 **IV**

また自分が属する集団の価値観に疑念を感じれば、そこに普遍性があるのかどうか、自分なりに考えてみようとするでしょう。その集団以外の人に意見を求めたり、異なる価値観の人間をいろいろ想像したりして、誰もがその価値を共通して認めるかどうか、何度も吟味してみるのです。

この **B** は簡単なことではありません。自分が信じていた価値観を疑ってみることは、自分の存在価値そのものをゆるがすことになるからです。ですから、それまでの価値観を変えても自分を受け入れてくれる人がいる、という安心感が必要になります。そして、このような安心感を与えられるのは、親や親友、恋人の **C** 以外にありません。

とくに幼児期における親の親和的承認は重要です。〈ありのままの自分〉が受け入れられた、という記憶は、他者や世界に対する^⑤基本的信頼につながり、その後の変転する人生を支える鍵になるでしょう。 **V**

〈一般的他者の視点〉から物事を考えられるようになれば、そこに自らの意志で考え、判断する力が確立します。親の導きによつて、少しずつ自分の力で考え、判断するようになった子どもは、すでに〈理性の主体〉への道を歩みはじめています。そうした子どもも、やがて多様な **D** と出会い、**E** を吟味する真の力を身につけたとき、より堅固な〈理性の主体〉となり、深い納得感のなかで行為を選択できるようになるのです。

^⑥こうして、本来の意味で自由を生きることが可能になるのです。 **VI**

(山竹伸二『子育ての哲学』による。なお、本文に一部変更がある。)

問1 二重傍線部①～⑤に用いられているのと同じ漢字を含むものを、それぞれ一つ選び、符号で答えなさい。

- | | | | | |
|---|---|--------------------|---|--------------------|
| ① | a | シ ン張 | b | シ ン重 |
| | c | シ ン長 | d | シ ン調 |
| ② | a | キ 化 | b | キ 何 |
| | c | キ 訴 | d | キ 礎 |
| ③ | a | チ ク産 | b | チ ク糸 |
| | c | チ ク造 | d | チ ク電 |
| ④ | a | 派 ケン | b | 覇 ケン |
| | c | ケン 察 | d | ケン 案 |
| ⑤ | a | ケン 議 | b | ケン 疑 |
| | c | ケン 益 | d | ケン 疫 |

問 2 空欄 [a] へ [e] に入る語句として適切なものを、次からそれぞれ一つ選び、符号で答えなさい (同じものを二度選んではいけない)。

ア あるいは イ また ウ 言うまでもなく
エ いずれ オ しかし カ ただ
キ もし ク 必ずしも ケ そこで
コ 全く。

問 3 傍線部(1)はどのようなやり方か、文中の説明部分を二十字以内で「……やり方」の形で抜き出して答えなさい。

問 4 傍線部(2)はどうか、その理由を説明している部分を二十字にまとめて答えなさい。

問 5 傍線部(3)を端的に言い換えた表現を、五字で抜き出ささい。

問 6 傍線部(4)について解説した次の文章を、《 》内の条件に見合った表現を抜き出すことで完成させなさい。
親は、子どもの《ア 八字》を無条件に受容しながらも、子どもに《イ 八字》からの価値意識の変革を促し、《ウ 六字》によって判断して《エ 八字》力をつけさせる必要がある。

問 7 傍線部(5)を説明している表現 (三十五字) を、最初と最後の五字を抜き出す形で答えなさい。

問 8 傍線部(6)は、どうしてそう言えるのか、筆者の主張に合わないものを一つ選び、符号で答えなさい。

- ア 〈一般的他者の視点〉があれば、承認不安に反比例して自分の意志が強固なものとなり、周囲から超越して自由になることができるから。
- イ 〈一般的他者の視点〉があれば、その行為には本当に普遍的な価値があるかどうか、周囲の人々の評価を含め納得のいくまで吟味することができるから。
- ウ 〈一般的他者の視点〉があれば、良識ある多くの人々から承認される可能性のある行為を、十分納得した上で選び取ることができるから。
- エ 〈一般的他者の視点〉がなければ、強い承認不安ゆえに、過度に場の空気を読み、周囲の人に同調し

続けて疲れ果ててしまうから。

オ 〈一般的他者の視点〉がなければ、自分の価値観や考え方に固執したり、他の人間の立場に立つて物事を考えられなくなるから。

カ 〈一般的他者の視点〉がなければ、家族の親和的承認、所属団体の集団的承認がさらに強く求められ、満たされることで十分幸せな生活が送られるから。

問 9 本文中から次の一文が脱落している。本文中の [I] へ [VI] のどこに続けたらよいか、該当する箇所のローマ数字で答えなさい。

「みんな」(一般的他者) が認めるような価値の普遍性を考える力は、多様な価値観を知ることによってこそ培われます。

問 10 空欄 [A] へ [E] について次の設問に答えなさい。

- ① A・C・D・Eには、文中から適切な語句 (漢字熟語) を選んで記しなさい。
- ② Bに入るべき四字熟語を選び、符号で答えなさい。
ア 是々非々 イ 右往左往 ウ 暗中摸索
エ 試行錯誤 オ 多岐亡羊

国語 一般入學試験(前期)

問題 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

「責任」という言葉は、往々にして大声で唱えられる。責任とは、ある事態を惹き起こす原因となる行為をなした者として、その結果に対して「咎」がある、したがってなんらかの「責め」を引き受けさせられるということである。「咎」を認めてみずから「責任」をとる場合もちろんあるが、たいていは他者から指摘されて、あるいは判定されて、とらされるものである。とりわけ、あるのつびきならない事態を前にして、それを惹き起こした原因となる行為がにわかには突き止めがたいとき、それはそれにかかわった特定のひとつへの性急な責任追及になりがちである。だれも責任をとらない政治や、不正をくり返す企業へのひとつひとつの苛立ちが、たとえば謝罪会見という名の「責任追及」の儀式を厳しいものにすることがしばしばあるのは、よく知られていることである。責任の所在が複雑で見えにくいこと、あるいは責任を逸らす言辞の蔓延。そうした状況のなかで、ひとつひとつの苛立ち^①はホウワ状態にいたる。だれかが責任をとるよりほかなくなるのである。

こういう空気が支配しているところでは、ひとは、果てしないバッシングや追撃を怖れて、自分が責められないようあらかじめ手を打つことにやつきになる……。

ここに三者三様のひとたちがいる。

まずは、五木寛之さんと香山リカさんの対談『鬱の力』のなかに出てくる患者の話。香山さんが精神科医になったばかりの頃は、「うつ病」だと診断書に書かないでくれとよく患者さんに言われて困った。ところが最近では「うつ病」だと書いてほしいという患者さんが増えているというのだ。「うつ病的ですね」と言っても、「いえ、うつ病なんです」と言つてきかない患者さんもいるという。「うつ病」と「鬱な気分」とがごつちやにされている、と。

「あなたの場合は、うつ病と捉えなくても結構です。こういう悲しい出来事があつたら、しばらく落ち込むのは当然です。時間が経てばちゃんと回復できますよ」と言つても、安心せず、逆に「じゃあ、私のこの気分は、いったいなんなんですか」と言い返される始末。「病気がじゃない」と言われても、当人は納得しないのだ。

なぜか。香山さんの理解はこうである——「ただの『鬱気分です』って言われてしまったら、あとは自分の考え方とか生き方とかに直面して、自分で取り組まなければいけない課題になつてしまう。でも『うつ病』ということになれば、病人なんだから『お任せします』と言えば済む。Aの立

場で手当てされたい、ケアされたい、流行り言葉で言えば『癒されたい』ということもあると思うんです」。

何をやってもうまくゆかない。なんか状況が塞いだままそこからうまく抜けだせないといったとき、ひとはその理由を知りたいと必死に思う。が、鬱きの理由というのはそうかんたんに見つかるものではない。けれども、解決されないままこの鬱いだ時間をくぐり抜けるのもしんどい……。ということになれば、^①多くのひとは、自分のこの鬱きを説明してくれる「物語」があればすぐにそれに飛びつくというのは、見やすい道理である。わたしがいまこうでしかありえないのは、あのときあんな体験を強いられたからだ、出生をめぐるこうした状況があつたからだ。そう、いま自分がこうでしかありえないのは自分のせいではない、あの「事件」が自分にこうした鬱きを強いているのだ……というわけである。「トラウマ」や「アダルトチルドレン」という言葉はそういうふうに使われた。

しんどさを自分の問題として引き受けるのではなく、自分が引き受けさせられている問題として受けとめる。「わたしが悪いのではない」「すぐに少しでも楽になりたい」、そんな気持ちでどこかできつと働かだしているのだろう。たしかに自分の鬱きが病気に起因する、あるいはわたしが過去に受けたひどい仕打ちに起因すると考えれば、楽になれる。「悪いのはわたしではない」のだから。

「悪いのはわたしではない」という、この切々とした、しかしちよつとわがままな訴えを「責任はわたしにはない」と言いかえれば、役人の逃げ口上となる。延々と弁解をつづけたら、逆に「^②イカンに思います」と謝るふりしてじつは開きなおる役人。かれらの顔には「責任はわたしにはありません」と書いてある。責任がみずからにかからないようにあらかじめ手を打つことばかり、優れたその知性を用いているのではないかと働ぐりたくなるような役人がたしかにいる。政治家もしばしば同じようにふるまう。ほんとうは「わたしが悪かった」と深く言えるひとのほうがかえって信頼されるものなのだ。

そして最後に、教育や医療といったソーシャル・サービスの現場で、そのサービスが滞つたり劣化したりしているように見えるとき、役所に猛烈な苦情や文句をぶつけるばかりで、Bのことを考えもしない「クレイマー」たち。税金を、あるいはサービス料をちゃんと払っているのだから、わたしには落ち度はないというわけだ。「クレイマー」は他者の責任は問いつめるが、そのクレームが「もつと安心してシステムにぶら下がるようにしてほしい」という受け身の要

求であることに気づいていない。多くの市民も陰に陽にそうした意識に染まっている。自分たちのそばで起こった難事も、役所に苦情や文句をぶつけるばかりで、**B** ことを避けている。「問題」を自分の「課題」として引き受けるということと避けている。そんな親をまねてか、この頃の学校では、授業がつまらないと、こましゃくれた生徒は「先生の教え方が悪い」とクレームをつけることも少なくないらしい。いずれにせよ、すぐに答えを求める気の短さと、責任を引き受けることから逃げて楽になりたいという気持ち。この二つのメンタリテイがいつ頃からか、ひとびとのうちに平然と居座るようになった。

この三つ、^④ミヤクラクはばらばらである。が、見ようによつてはほとんど同じである。**C** ……」と言っているホジションをとろうという目論見である。右の三者、いずれも進んで責任をとろうとは考えない。

もはや旧聞に属することと言つてもよいが、米国のオバマ大統領がその就任演説の最後のところで、「新しい責任の時代」というスローガンを口にし、「米国民一人ひとりが自身と自国、世界に義務を負うことを認識し、その義務を嫌々引き受けるのではなくて喜んで掴みとること」を訴えた。

⁽²⁾「責任」というこの言葉、英語ではリスポンシビリテイである。この語には、日本語の「責任」という言葉からは感じられない独特の含意がある。リスポンシビリテイとは、文字どおりに訳せば、「リスポンドする能力」、つまり他者からの求めや訴えに応じる用意があるということである。さらにそれをラテン語源に分解すれば「だれかからの約束に約束し返すこと」という意味である。

日本語で「責任」と言えば、国家の一員としての責任、家族の一員としての責任というふうに、組織を構成する「一員」として果たさねばならないことがらを思い浮かべる。が、それは匿名の役柄における責任であつて、まぎれもなくこのわたしがいまだれかから呼びかけられているという含みはない。これに対して欧米のひとたちは、伝統的に、ひととしての「責任」を、他者からの呼びかけ、あるいはうながしに應えるという視点からとらえてきた。この他者はかれらにとつては神でもありうる。だから職業のことを、とくに使命や転職の意味を込めて、コーリングと呼ぶことがある。まさに何かをするべく神から呼びだされているという感覚である。

考えようによつては、阪神淡路大震災のあと、空前のヴォランティア・ブームが起こつたときにひとびとがとつさに抱いたのは、この、**D** という感覚ではなかつたのかと思う。仮設の避難所に遠くから赴いたひとたちは、自分はだれ

も知らないちつぽけな存在だけれど、そして会社でもいつも何をやつても「あたりまえ」、とくに評価されるわけではないけれど、ここでは「ああ、また来てくれたんやね」と、⁽³⁾他とは違うこの〈顔〉として認められ、だだどしいけれどもまぎれもなくこのわたしの言葉で話すことができる。ねぎらいあうことができる。そのとき、ひとびとがもしその動機を訊かれたら、「責任」という言葉はもちだしにくくても、「リスポンシビリテイ」という言葉に対応する言葉が日本語にあれば、きつとそれで表現したことだろう。

もちろん、名ざしで呼びだされている者として自分を意識するということには、けつこう危うい面もある。他のだれでもなくこの自分が何者かからとくに^④シヨウカンされているという意識が過大なまでにふくらんで、自分を他に優つて^⑤シヨクボウされた人間、つまりエリート（選良）と考へてうぬぼれてしまひもするからだ。あるいは逆に、つねに他人による評価と勝算を求め、ときに卑しいばかりに他人に取り入ろうとするからだ。ここでは、この自分という意識が、他ならぬこの自分という意識というかたちで、方向を誤つて、他者の否定につながつてしまつている。

この点で、オルテガハイリガセットによるエリートの定義はふるつている。かれは言う。大衆とは「自分以外のいかなる審判にも自分をゆだねないことに慣れている」ひとであり、エリートとは「自分を超え、自分に優つた一つの規範に注目し、自らすすんでそれに奉仕するというやむにやまれぬ必然性を内にもつている」ひとである、と。そういえば、みずから務めを「公僕」と称したひとたちがかつていた。他人の分まで責任を引き受け、黙していつさい弁明しない、そんな政治家や経営者がそれである。

ちなみに、カントという、原則を重視するドイツの哲学者は、このことを「なすべきであるがゆえになしうる」と表現する。何かをしようとする主体の意志の方針がそのままいつも普遍的な正しさにつながるように行爲しなければならぬというカントの主張は、「すべき」ことが「したい」ことであるという境位においてこそ、ひとは眞の意味で幸福であるに値するものとなりうるという考えにいたりつく。

これに対してヴォランティアという活動には、多くのひとを一つの目標へと^⑥キョウゴウする「べし」（原則にもとづく義務）というものが無い。ここでは、だれかが一枚の正確な青写真を描いて、それを軸に全員が結集するというやり方をとらない。それでも、集つたひとたちのゆるやかなイメージの交換と調整のなかで、つまり最後までたがいの差異を解消しないまま、それでも最後はこれ以外にはないという一つの

ところへもつてゆく……という動き方をしようとする。これを言いかえると、いま何が必要か、それを自分の「やりたい」ことのほうからではなく、他者からの呼び求めに応じて考え、そして動くということである。このことが、逆説的にもひとを受け身でなくす。「これ、わたしの③シヨカツではありません」というのではなく、「これ、わたしやつときましようか」という感覚である。ここでは他者に認められる、④他者の意識の宛て先に自分になっているという感覚が、ひとを突き動かす一つの支えになっている。

(鷺田清一『わかりやすいはわかりにくい?』による。なお、本文に一部変更がある。)

- 問 1 二重傍線部①、②のカタカナを漢字表記にきなさい。
- 問 2 本文中に、文脈上、明らかに誤りと見られる二字熟語が二カ所ある。抜き出して訂正きなさい。
- 問 3 空欄 A に入るべき言葉を、三字で抜き出しなさい。
- 問 4 空欄 B に入るべき表現を、次から選び、符号で答えなさい。
 ア 組織上の不備をあげつらう
 イ みずからの責任を認める
 ウ 責任追及の手をゆるめない
 エ みずから解決のために奔走する
 オ 他者に解決の手段を全てゆだねる
- 問 5 空欄 C に入るべき表現を、文中から十一字で抜き出しなさい。
- 問 6 空欄 D に入るべき三〇字以内の表現を、前後五字で抜き出しなさい。
- 問 7 傍線部(1)の「物語」を具体的に述べている四〇字以内の表現を、前後五字で抜き出しなさい。
- 問 8 傍線部(2)で指摘されている「独特の含意」とは認められないものを、次から一つ選び、符号で答えなさい。
 ア 他者からの呼びかけ、あるいはうながしにこたえ、みずから行動する
 イ 名指して呼びだされている者として自分を意識する
 ウ 組織の一員として「公僕」と称したひとのように、奉仕する
 エ エリートとしてうぬぼれ、他者の否定につながる危うさがある
 オ 大震災の後、ボランティアとして遠くから赴き他者に認められる
- 問 9 傍線部(3)とは対照的な「認められ方」をするものを、五字で抜き出しなさい。
- 問 10 傍線部(4)の「感覚」についての説明を、三〇字以内にまとめて「……感覚」の形で答えなさい。

数学

数学 自己推薦入学試験B

試験時間
出題範囲

60分
数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B
数学Bは「数列」、「ベクトル」のみ
空欄補充式（75点分）と記述式（25点分）
の2種類による。
空欄補充式問題は数学Ⅰを主に全ての出題
範囲より出題し、記述式問題は数学Ⅱ、数
学A、数学Bのいずれかから出題する。

評価のポイント

数学の基礎についての理解力

第1問、第4問は必答問題である。第2問、第3問はそれぞれについて1問を選択する問題である。(第1問～第3問の配点は75、第4問の配点は25)

第1問(必答問題) 次の各問いの に当てはまる数式または数値等を、解答用紙のそれぞれの欄に書きなさい。

問1 次の式を計算せよ。

(1) $\frac{20x^3y}{27a^2b^3c} \times \frac{9a^2b^4c}{4x^2y} =$ ア

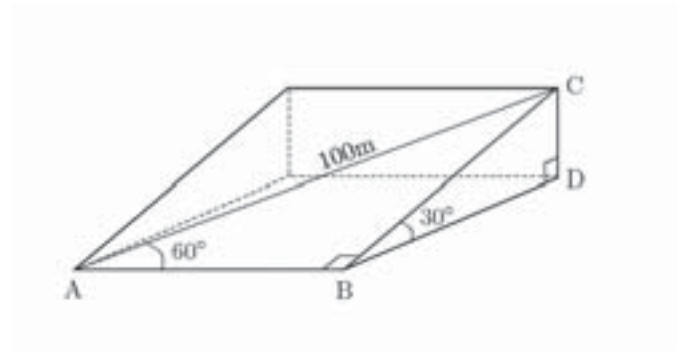
(2) $\sqrt{48} - \sqrt{27} + 5\sqrt{12} =$ イ

(3) $1 - \sqrt{0.0144} =$ ウ

(4) $2 \cos 30^\circ \sin 60^\circ - 1 =$ エ

問2 $x^2 + y^2 = 4$ のとき、 $2x + y^2$ の最大値は オ、最小値は カ である。

問3 図のような傾斜角が 30° の斜面を点Aを出発してABと 60° の角をなす方向に100m登った。このとき、ABの距離は キ m、BDの距離は ク m である。
また、高さCDは ケ m である。



問4 光がある色ガラス板1枚を通過すると、その光の4分の1が失われるものとする。

当てた光の強さを1とし、この光が n 枚重ねた色ガラスを通過したときの光の強さを x とおけば、 $x =$ コ と書ける。また、 x が1万分の1未満となるとき、少なくとも サ 枚の色ガラスを通過していることになる。ただし $\log_{10} 2 = 0.3010$ 、 $\log_{10} 3 = 0.4771$ とする。

第2問（選択問題） 問A,問Bいずれかを選択し,次の□に当てはまる数式または数値等を, 解答用紙のそれぞれの欄に書きなさい。

問A Aを含む6人の男子, Bを含む4人の女子の合計10人の中から男子3人, 女子2人を選んでグループをつくる。このとき, グループの中にAが含まれる確率は□シである。また, グループの中にAとBがともに含まれる確率は□スである。また, グループの中にAとBの少なくとも1人が含まれる確率は□セである。

問B $\triangle ABC$ の内心をIとし, 直線AIと辺BCの交点をD, 直線CIと辺ABの交点をEとする。各辺の長さを $AB=8$, $BC=6$, $AC=4$ とするとき, 線分BDの長さは□シであり, 線分BEの長さは□スである。また, $\triangle BDE$ の面積と $\triangle ABC$ の面積の比は□セである。

第3問（選択問題） 問C, 問Dいずれかを選択し, 次の□に当てはまる数式または数値等を, 解答用紙のそれぞれの欄に書きなさい。

問C 2点A (1, -2, 3), B (-1, 4, 3) があるとき, この2点間の距離は□ソである。また, 2点A, Bから等距離にあるx軸上の点をCとするとき, Cの座標は□タであり, $\triangle ABC$ の面積は□チである。

問D 数列 $\{a_n\} : 3, 3+6, 3+6+9, 3+6+9+12, 3+6+9+12+15, \dots$ について, 第10項は□ソであり, 一般項 a_n は□タである。また, 初項から第 n 項までの和は□チである。

第4問 次の問いの解答を, 過程を含めて指定の欄に記述しなさい。なお, 解答用紙の裏面も使って構わない。

連立不等式

$$\begin{cases} x^2 - 2x + y^2 - 8y + 16 < 0 \cdots \cdots \textcircled{1} \\ y < 2x^3 - 3x^2 + 5 \cdots \cdots \textcircled{2} \end{cases}$$

について, 次の問いに答えよ。

- (1) 不等式①の左辺を $x^2 - 2x + y^2 - 8y + 16 = 0$ とおくとき, この方程式は円を表す。この円の中心の座標と半径を求めよ。
- (2) 不等式②の右辺を $2x^3 - 3x^2 + 5 = 0$ とおくとき, この方程式の整数解を求めよ。
- (3) 不等式②の右辺を $y = f(x) = 2x^3 - 3x^2 + 5$ とおくとき, この関数の増減表を書き, グラフの概形をかけ。
- (4) (3)の図上に(1)の円のグラフの概形をかけ。
- (5) 連立不等式の表す領域を図示せよ。

数学 一般入学試験(前期)

第1問, 第4問は必答問題である。第2問, 第3問はそれぞれについて1問を選択する問題である。(第1問~第3問の配点は75, 第4問の配点は25)

第1問(必答問題) 次の各問いの に当てはまる数式または数値等を, 解答用紙のそれぞれの欄に書きなさい。

問1 次の式を計算せよ。

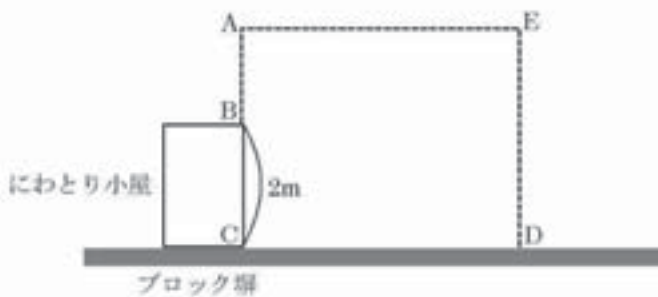
(1) $\frac{10x^4y}{25xy^4} \times 5y^2 =$

(2) $(2\sqrt{3} - 3\sqrt{2})^2 =$

(3) $\frac{a}{a+b} - \frac{b}{a-b} + \frac{2ab}{a^2-b^2} =$

(4) $\cos 150^\circ + \sin 60^\circ + \cos 30^\circ =$

問2 ブロック塀に接してにわとり小屋がある。下図は真上から見た図であり, にわとり小屋は長方形でBC=2mである。ここに長さ10mのフェンスを点線で示すような形に張って長方形の囲いをつくりたい。このとき囲いACDEの面積を最大にするには, 辺DEの長さを mにする必要があり, このときの面積は m²となる。



問3 $\triangle ABC$ において, $CA=2$, $CB=3$, $C=60^\circ$ であるとき, 辺ABの長さは , $\triangle ABC$ の面積は である。また, 頂点Cから辺ABに下した垂線の長さは である。

問4 $0 < x < 2\pi$ のとき, 方程式 $2\sin^2\left(\frac{\pi}{3} + x\right) + \sin\left(\frac{\pi}{3} + x\right) - 1 = 0$ の解は , , である。

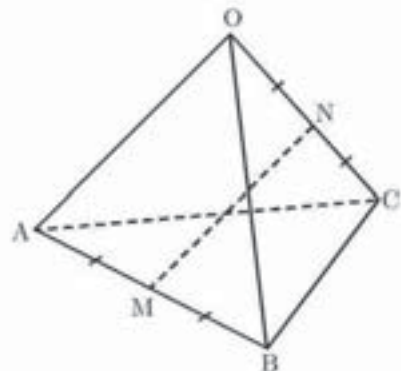
第2問(選択問題) 問A, 問Bいずれかを選択し, 次の に当てはまる数式または数値等を, 解答用紙のそれぞれの欄に書きなさい。

問A AとBの2人が1個のさいころを投げて, 3の倍数の目が出たらAの勝ち, 他の目が出たらBの勝ちとなるゲームを行う。このゲームをくり返して, 先に4勝した方を優勝とする。このとき, 4ゲーム目にAが優勝する確率は である。また, 4ゲーム目に優勝が決まる確率は である。また, Bが4勝2敗で優勝する確率は である。

問B $\triangle ABC$ において, 辺ABを3:2に内分する点をP, 辺ACを1:2に内分する点をQ, 直線BQとCPの交点をR, 直線ARと辺BCの交点をSとする。辺BCの長さが16のとき, 線分BSの長さは であり, 線分SRとRAの長さの比は である。また, $\triangle ABC$ の面積は $\triangle RSC$ の面積の 倍である。

第3問(選択問題) 問C, 問Dいずれかを選択し, 次の に当てはまる数式または数値等を, 解答用紙のそれぞれの欄に書きなさい。

問C 1辺の長さが1の正四面体OABCにおいて, 辺AB, OCの中点をそれぞれM, Nとし, $\vec{OA} = \vec{a}$, $\vec{OB} = \vec{b}$, $\vec{OC} = \vec{c}$ とする。線分MNの中点をPとすると, \vec{OP} を \vec{a} , \vec{b} , \vec{c} を用いて表すと, である。また, $\triangle ABC$ の重心をGとし, 線分OGを2:1に内分する点をQとすると, \vec{OQ} を \vec{a} , \vec{b} , \vec{c} を用いて表すと, である。また, \vec{OP} と \vec{OQ} の内積は である。



問D $a_1=5$, $a_{n+1}=2a_n-3$ で定められた数列 $\{a_n\}$ がある。
 与えられた式を変形すると $a_{n+1}-\boxed{\text{タ}}=2(a_n-\boxed{\text{タ}})$
 となり、これを用いて一般項 a_n を求めると $\boxed{\text{チ}}$ である。
 また、初項から第 n 項までの和は $\boxed{\text{ツ}}$ である。

第4問 次の問いの解答を、過程を含めて記述しなさい。

2つの放物線

$$y=x^2-4x \quad \cdots\cdots\text{①}$$

$$y=-3x^2+4px \quad \cdots\cdots\text{②}$$

について、次の問いに答えよ。

- (1) 2つの放物線の2交点を求めよ。
- (2) 2つの放物線の2交点を通る直線を l とするとき、 l の方程式を求めよ。
- (3) 2つの放物線で囲まれた図形について、 l より下方にある部分の面積を S とするとき、 S を求めよ。
- (4) $S=\frac{4}{3}$ のときの p の値を求めよ。

試験時間 60分
 出題範囲 日本史B
 評価のポイント 歴史の流れについての理解力

第1問 日本の遊戯に関する次の文章を読んで、以下の問いに答えなさい。(配点40)

オランダの歴史研究者であるヨハン・ホイジンガは人間のことを「ホモ・ルーデンス（遊ぶ人）」と称し、遊ぶこと自体が人間の本質であるとした。彼が主張した文化よりも先に遊びが存在するという点は、一つの本質を表している。それは当然のことながら、日本という文化的な空間にも当てはまり、古墳や土器、遺跡などの調査により古代より以前から日本列島に住む人々は遊びの痕跡を残していることがわかる。特に694（持統8）年に遷都した（①）京の遺跡から碁石が出土したことから、この時期にはすでに中国から囲碁が輸入されていたと考えられる。

8世紀になると藤原（②）らにより701（大宝元）年に編集されたa 大宝律令や718（養老2）年に編纂された養老律令の中に父母や夫が亡くなった際、「雑戯（双六・囲碁の類）」をしていると罰せられると書かれていることから、恒常的に遊戯が行われていたことがわかる。そしてモノの残存としては、b 東大寺の（③）宝庫に双六盤である「木画紫檀もくがしたんのききよく雙六局すごろくきよく」や双六の駒、碁盤である「木画紫檀碁局もくがしたんのききよく」などが納められている。このように囲碁は古代から中世にかけて普及が進んだ遊戯であるが、その普及を物語る事例として後三年の役（1083-1087年）の原因は清原成衡きよはらのなりひらの婚礼祝いに駆け付けた吉彦秀武きよこのひでたけに対し、成衡の父である清原真衡きよはらのまねひらが囲碁に夢中になり無視していたことが発端となっていることを挙げる事ができる。

囲碁や双六だけではなく、多くの遊戯が存在したことが確認されている。930年代にc 源順みなもとのしたごうにより編まれた『倭名類聚抄わみょうるいじゅうしょう』には囲碁や双六、相撲などの現在にも通じるものだけではなく、投壺、打毬、蹴鞠、闘草など数多くの遊びが記されている。左右二組に分かれて和歌を詠み合う歌合も、娯楽として成立していた。当初は酒宴などが主であったようだが次第に和歌の優劣を比較し合うものへと変化していき、11世紀以降には盛んに行われるようになる。

将棋に関しては囲碁などと比較しても、日本に定着するのに数世紀は遅れている。将棋の伝播時期は判然としないが、12、3世紀頃には定着し、駒数の増減などのルール改変も行われた。d 承久の乱で（④）が隠岐島に流された際、近臣のものと将棋の会話をしており、そこから駒落ち将棋の概念が既に成立していたことがわかる。戦国期以降は、武将らが将棋・囲碁を日常的にさすようになり、近世期には徳川幕府の保護を受けたことによる権威化が行われ、さらに普及し

ていくことになる。

伝承としてよく語られる717（養老元）年に唐に渡った（⑤）が、日本に持ち帰ったことから囲碁と将棋が始まったとされる話は、創られた伝説であろうとの見方が強い。（⑤）は多くの経典や漢籍を唐から持ち帰ったこと、藤原仲麻呂が（⑥）を排除しようとする乱を起こすも失敗し、政治から失脚した後、右大臣にまで昇りつめたことなどから、囲碁・将棋の権威化の手段として語られたと考えられる。後白河法皇が制作を命じたとされる絵画では、唐で（⑤）が鬼になった阿倍仲麻呂から囲碁を教わる様子を描いているが、（⑤）が唐にいた時に阿倍仲麻呂はまだ存命であり、死んですらいなかったという事実をゆがめるほどの信ぴょう性であったと推察される。

問1 上記文章中の空欄（①）～（⑥）にあてはまる語句を、[語群]から一つずつ選び、記号で答えなさい。

[語群]

- | | | |
|----------|----------|---------|
| ア. 隠元 | イ. 崇徳上皇 | ウ. 正倉院 |
| エ. 道鏡 | オ. 土御門上皇 | カ. 吉備真備 |
| キ. 菅原道真 | ク. 平城 | ケ. 金堂 |
| コ. 後鳥羽上皇 | サ. 平安 | シ. 不比等 |
| ス. 冬嗣 | セ. 二月堂 | ソ. 純友 |
| タ. 玄昉 | チ. 藤原 | |

問2 下線部aに関する以下の文章の空欄（A）～（E）にあてはまる語句を、[語群]から一つずつ選び、記号で答えなさい。

大宝律令や律令官制の整備により、中央集権的な律令国家体制が整ったといえる。中央の組織には神々の祭祀を司る（A）と最高官庁であり行政全般を執り行った（B）の二つが存在した。（B）の運営には、常任ではない（C）を最高責任者とし、左大臣・右大臣などの合議により進められた。官吏には、律令制下の官人の序列である位階が与えられ、それに相当する官職に命じられる（D）が適用された。官吏たちには漢文や儒教などの知識・教養が求められたが、五位以上の子や三位以上の孫は父や祖父の位階に応じた位につくことができる（E）が定められ、貴族層の固定化が行われてしまった。

[語群]

- | | | |
|----------|---------|----------|
| ア. 本末制度 | イ. 蔭位の制 | ウ. 莊園整理令 |
| エ. 神祇官 | オ. 健児の制 | カ. 太政大臣 |
| キ. 官位相当制 | ク. 大老 | ケ. 議政官 |
| コ. 神祇省 | サ. 令外官 | シ. 大蔵省 |
| ス. 太政官 | セ. 教部省 | ソ. 元老院 |

問3 下線部bに関して東大寺の法華堂（三月堂）の本尊を、[語群]から一つ選び、記号で答えなさい。

[語群]

- | | |
|-------------|------------|
| ア. 日光・月光菩薩像 | イ. 不空罽索観音像 |
| ウ. 執金剛神像 | エ. 盧舎那仏像 |

問4 下線部cに関する以下の文章の空欄（A）～（C）にあてはまる語句を、漢字で書きなさい。

源順は『後撰和歌集』の撰歌に参加するなど学者であり歌人として著名であったが、源高明との交流があったために出世から遠のいてしまう。（A）の変の影響によるものだが、この事件は藤原氏による他氏排斥を目的としたと言われている。天皇親政を行った（B）の治として著名な（C）天皇の崩御後に即位した冷泉天皇は病弱かつ後継ぎがいなかったため、東宮いわゆる皇太子候補として挙げられたのは為平親王と守平親王であった。このうち年長の為平親王が東宮になるのが通例ではあるが、実際には守平親王であった。これは為平親王が即位すると源高明が外戚となり、権力が掌握されてしまうことを恐れた藤原氏の意向が反映されたことによる。その後、密告により謀反への加担の疑いとして源高明は左遷されることになり、権力を握った藤原氏の全盛を迎えることになる。

問5 下線部dに関する以下の文章の空欄（A）～（E）にあてはまる語句を、[語群]から一つずつ選び、記号で答えなさい。但し、（④）は本文の空欄（④）と同じ語句が入る。

源頼朝の死後、御家人政治を求める機運が高まり、その中で北条氏の勢力が拡大していった。頼朝の妻であった北条政子の父である（A）は、将軍頼家の後見である（B）を滅ぼし、頼家を伊豆の修善寺に幽閉した後、暗殺した。その後、実朝を将軍とし、（A）は（C）として幕府の

実権を握ることになる。(C) は幕府内では政所・侍所の別当を兼ねた北条氏の地位をさすようになった。幕府の勢力拡大に危機感を抱いた朝廷側は、(④) を中心として改革が進められ、西面の武士を設置し武力増強を行い、また各地に分散していた荘園を掌握していった。実朝が暗殺されると朝幕関係が不安定になり、1221(承久3)年に(④) は北条義時追討の兵を挙げることになる。しかし朝廷側の思惑とは違い、東国武士は北条政子の呼びかけに結集し、結果として幕府側の勝利に終わる。3名の上皇は配流され、幕府は京都に(D) を設置し、朝廷を監視することになった。また上皇側についた勢力から所領を没収し、功のあった御家人をその地の(E) として任命した。

[語群]

- | | | |
|----------|---------|----------|
| ア. 執政 | イ. 本補地頭 | ウ. 北条氏康 |
| エ. 聚楽第 | オ. 新補地頭 | カ. 大江広元 |
| キ. 新恩給与 | ク. 北条時政 | ケ. 執行 |
| コ. 六波羅探題 | サ. 比企能員 | シ. 雑訴決断所 |
| ス. 梶原景時 | セ. 執権 | ソ. 北条時宗 |

第2問 次の史料A・Bを読んで、以下の問いに答えなさい。
(配点40)

史料A

今般憲法発布式を挙行せられ、a大日本帝国憲法及之に付随するb諸法令は昨日を以て公布せられたり……然るに政治上の意見は人々其所説を異にし、其説の合同する者相投して一の団結をなし、政党なる者の社会に存立するは情勢の免れざる所なりと雖、政府は常に一定の政策を取り、(①) 政党の外に立ち、至正至中の道に居らざる可らず
(牧野伸顕文書)

※史料は読みやすいように改めた

史料B

c漸次に選挙権を拡張する事は何等異議なき処にして、又他年国情こゝに至れば*1、所謂普通選挙も左まで憂ふべきにも非らざれども、階級制度打破*2と云ふが如き、現在の社会組織*3に向て打撃を試みんとする趣旨より、納税資格を撤廃すと云ふが如きは、実に危険極る次第にて
([] 日記)

※[] 部は問題の解答と関わるため掲載せず
史料は読みやすいように改めた

- * 1 やがていつか、国内の事情がそのようなことを許すようになったならば
- * 2 社会主義的な主張をさす
- * 3 資本主義の体制

問1 史料Aに関する以下の文章の空欄(A)～(C) と(①) にあてはまる語句を、[語群] から一つずつ選び、記号で答えなさい。但し、(①) は史料Aの空欄(①) と同じ語句が入る。

史料Aは、(A) 首相が鹿鳴館で地方長官に対して行った演説の草稿らしく、政府の政策は政党の意向によって左右されてはならないという(①) 主義の立場を声明している。しかし、旧民権派が総選挙に大勝し、立憲自由党と立憲改進黨などの(B) が衆議院の過半数を占めた。

続く(C) 内閣も(①) 主義の立場をとり、予算問題で費費節減・民力休養を主張する(B) に攻撃されたが、立憲自由党の一部を切り崩して予算を成立させた。

[語群]

- | | | |
|---------|---------|---------|
| ア. 松方正義 | イ. 黒田清隆 | ウ. 山県有朋 |
| エ. 大隈重信 | オ. 民主 | カ. 超然 |
| キ. 民党 | ク. 吏党 | ケ. 与党 |

問2 下線部aの起草者の一人で、初代の内閣総理大臣を務めた人物の名前と彼の出身県を答えなさい。

問3 下線部bの「諸法令」にあてはまらないものを以下のア～オから2つ選び、記号で答えなさい。

- | | | |
|---------|-------------|--------|
| ア. 貴族院令 | イ. 新聞紙条例 | ウ. 議院法 |
| エ. 徴兵令 | オ. 衆議院議員選挙法 | |

問4 史料Bに関する以下の文章のうち、空欄(①) にあてはまる人名を漢字で書き、空欄(A)～(C) にあてはまる語句を、[語群] から一つずつ選び、記号で答えなさい。

史料Bは「平民宰相」と呼ばれた(①) の日記の一部である。(①) 内閣は陸軍・海軍・外務大臣以外は(A) 員で組閣した最初の本格的政党内閣である。同内閣時には、パリ講和会議で結ばれた(B) 条約への調印、史上初の

国際平和機構である（ C ）への加盟などが行われた。

[語群]

- ア. 立憲政友会 イ. 立憲同志会
ウ. ヴェルサイユ エ. ワシントン
オ. 国際連合 カ. 国際連盟

問5 下線部cに関する以下の文章のうち、空欄（ A ）・（ B ）・（ D ）にあてはまる数字、空欄（ C ）・（ E ）にあてはまる語句を答えなさい。

1919（大正8）年、衆議院議員選挙法を改正し、納税資格を直接国税（ A ）円以上から（ B ）円以上に引き下げた。（ C ）が首相を務めた1925（大正14）年には、いわゆる普通選挙法が成立し、満（ D ）歳以上の男性が衆議院議員の選挙権をもつことになった。一方、同内閣のもとで、「国体」の変革などを目的とする結社の組織者と参加者を処罰すると定めた（ E ）が成立した。

第3問は選択問題である。第3問④は「近世から近代」に関する問題。第3問⑤は「近代から現代」に関する問題である。④と⑤のいずれか一つを選択して問いに答えなさい。なお、④と⑤の両方に解答した場合は、両方とも採点の対象としない。

第3問④ 下記の絵画や写真（ A ）～（ D ）は、近世から近代にかけて活躍した人物たちである。各人物を紹介した解説文を読み、以下の問いに答えなさい。(配点20)

(A)



1804（文化元）年にロシア使節（ a ）が長崎に来航して以来、江戸幕府は対外防備を増強し、松前藩と（①）をすべて直轄にして松前奉行の支配下においた。さらに、1808（文化5）年には北方探検家（ A ）に樺太とその対岸を探索させた。（ A ）は樺太が島であることを確認し、海峡の発見者となった。

(B)



（ B ）は下総佐原の酒造家の養子となる。50歳で隠居すると江戸に出、高橋至時について天文観察や測量術を学んだ。（ B ）はのち、江戸幕府の命を受けて全国の沿岸を測量し、（②）の作成にあたった。（②）は（ B ）の死後に完成した。

(C)



1887（明治20）年に（③）が設立されて専門的な音楽教育が始まり、作曲家も現れた。（ C ）は（④）・「花」・「箱根八里」の曲や「お正月」などの童謡を作曲した。（ C ）はドイツに留学し活躍が期待されたが、帰国後まもなく若くして亡くなった。

(D)



アメリカ人の（ D ）は東京大学で哲学などを講義するとともに、日本美術を高く評価した。（ D ）は日本の伝統美術復興運動に力を尽くし、1887（明治20）年、（ b ）と（⑤）を設立した。1890（明治23）年に帰国後は、日本美術を世界に紹介した。

問1 解説文の空欄（A）～（D）に該当する人物を、
 [語群] から一つずつ選び、記号で答えなさい。

[語群]

- | | | |
|---------|---------|----------|
| ア. 最上徳内 | イ. 滝廉太郎 | ウ. シーボルト |
| エ. 間宮林蔵 | オ. 伊沢修二 | カ. フェノロサ |
| キ. 伊能忠敬 | ク. 高橋景保 | |

問2 解説文の空欄（a）（b）に該当する人名を答えなさい。

問3 解説文の空欄（a）の人物が来航する以前、1792（寛政4）年に漂流民を届けるために根室に来航した人名と国名を答えなさい。


問4 解説文の空欄（①）～（⑤）に該当する語句を、[語群] から一つずつ選び、記号で答えなさい。

[語群]

- | | |
|--------------|-----------|
| ア. 日本美術院 | イ. 荒城の月 |
| ウ. 大日本沿海輿地全図 | エ. 日本音楽学校 |
| オ. 東京美術学校 | カ. 千島 |
| キ. 蝦夷地 | ク. 東京音楽学校 |
| ケ. 大日本国郡輿地全図 | コ. 夕焼け小焼け |

問5 解説文（B）にある「下総」は、現在何県の北部か。県名を答えなさい。

第3問③ 下記の写真（A）～（D）は、近代から現代にかけて活躍した人物たちである。各人物を紹介した解説文を読み、以下の問いに答えなさい。（配点20）

(A)  社会的に差別されていた女性の解放をめざす運動は、(A)らが1911(明治44)年に設立した文学者団体(①)に始まった。(A)はのちに婦人参政権運動を推進し、1920(大正9)年には(a)らとともに(②)の設立にも関わった。

(B) 大正(③)の風潮のもとで、マルクス主義が知識人に大きな影響を与えた。



1918(大正7)年「大阪朝日新聞」に連載された(B)の(④)は、劣悪な暮らしにある人々を社会的な問題としてとらえ、大きな反響を呼んだ。京大教授である(B)はマルクス主義経済学者として活躍した。

(C) 日本は1945(昭和20)年8月14日(⑤)を受諾し無条件降伏して、連合国に占領されることとなった。日本占領はアメリカ軍による事実上の単独占領で、連合国軍最高司令官として(C)が就任した。日本政府は、連合国軍総司令部の指令・勧告にもとづいて政治を行うこととなった。



(D) 1949(昭和24)年、自然科学の分野で(D)が34歳の若さで、日本人では初めて(⑥)を受賞した。(D)は京大教授など学者として活躍するだけでなく、1955(昭和30)年、平和問題に関する意見表明のための会である「世界平和7人委員会」に加わるなど、平和運動にも関わった。

問1 解説文の空欄（A）～（D）に該当する人物を、
 [語群] から一つずつ選び、記号で答えなさい。

[語群]

- | | |
|-----------|-----------|
| ア. トルーマン | イ. 湯川秀樹 |
| ウ. 与謝野晶子 | エ. 吉野作造 |
| オ. 河上肇 | カ. マッカーサー |
| キ. 朝永振一郎 | ク. 小林多喜二 |
| ケ. 平塚らいてう | コ. 江崎玲於奈 |

問2 第二次世界大戦後、参議院議員となった解説文の空欄（a）に該当する人名を答えなさい。

問3 解説文の空欄（①）～（⑥）に該当する語句を、[語群]から一つずつ選び、記号で答えなさい。

[語群]

- | | |
|--------------------------|----------------|
| ア. 新婦人協会 | イ. ノーベル賞（物理学賞） |
| ウ. ファシズム | エ. 貧乏物語 |
| オ. 青鞥社 ^{せいとうしゃ} | カ. ポツダム宣言 |
| キ. デモクラシー | ク. カイロ宣言 |
| ケ. 蟹工船 | コ. ノーベル賞（化学賞） |
| サ. 赤瀾会 ^{せきらんかい} | |

問4 解説文の空欄（⑤）に関わった国はアメリカ、イギリスのほかもう一つはどこか。国名を答えなさい。

問5 解説文（C）に見られる、連合軍総司令部の指令・勧告にもとづいて行う政治形態を何というか。漢字4文字で答えなさい。

問6 日本が再び独立国としての主権を獲得した、1951（昭和26）年9月に調印された条約名を答えなさい。

日本史 一般入学試験(前期)

第1問 日本の医療に関する次の文章を読んで、以下の問いに答えなさい。(配点33)

人間が生物である以上、病の問題を切り離すことはできない。当然ながら文字資料が残存する以前より病は共同体に大きな影響を与えてきた。5世紀以降、ヤマト政権は関東から九州に至るまで地方豪族を組み込み、支配体制を拡大していった。このことは埼玉県の(①)出土鉄剣に(②)のことを指し示していると推定される「獲加多支鹵大王」と銘文があることから理解できる。また、勢力拡大とともに血縁を中心に構成された同族集団をまとめ上げ、それをもとに職務を分担していく(③)を確立し、豪族たちを大王の支配下として掌握していった。この中で卜部や忌部など呪医的機能を担った專業集団が生まれることになる。そして渡来人による新しい医薬知識の流入、大和朝廷による祭祀権の統括的把握などの影響で、機能が分化され、医療関係は薬部として成立していくことになる。8世紀になると教育機関として中央に(④)、地方に(⑤)を設置し、官吏養成を担っていった。医療に関しては宮内省に属した(⑥)が、医学・薬学を教え、また貧困の病人に対して施薬・治療を行った(⑦)は、730(天平2)年に光明皇后により貧困者・孤児の救済のための悲田院とともに創立された。

鎌倉・室町幕府には医療機関が設置されず、(⑥)が引き続き、その機能を担っていくことになった。しかし太政官機構の形骸化とともに次第に実態を失っていき、多数の民間医が登場し、社会を支えていくことになる。優秀な民間医は大名に召し抱えられながら、公家にも範囲を広げ、顧客を拡大していくことになる。室町幕府ではa明との交流が盛んになり、多くの医学が日本へと伝えられた。例えば、田代三喜は明からの帰国後、下総の古河にて医療活動を行い、「医聖」や「古河の三喜」と称されるようになるほどであった。戦国時代になると各領国で独自に医師が召し抱えられていたが、豊臣秀吉の天下統一により、医療もまた中央にまとめ上げられていくことになる。公家や諸大名の治療を行う人員を確保し、輪番制で対応する番医制度を確立し、また一般庶民のために(⑦)の復興も行った。

江戸時代になると、幕府や諸藩の奥医師と町医者として身分制度の中に組み込まれていくことになる。既に需要の増大により高騰していた薬は、徳川綱吉の時代から偽薬の禁止など対策が執り行われることになる。そして吉宗政権では、薬種政策に一段と力を入れ、薬草の検査を全国規模で行い、輸出元である朝鮮でも品不足であった(⑧)の国産化に成

功した。さらには大都市となった江戸では、薬種の恩恵を受けることのできない貧窮民の問題が発生したため、施療施設としてb小石川養生所が設立された。また既に存在した私塾躰壽館を1791(寛政3)年に幕府直轄の(⑨)として改称し、医師養成を行うことになった。

西洋医学はキリスト教の伝来とともに日本に入っていたが、吉宗政権下での漢訳洋書輸入緩和が行われ、キリスト教関係以外の書物に関しては輸入制限を緩和したことにより、蘭学が発展していった。特に著名な業績として小浜藩医である杉田玄白、中津藩医である前野良沢が解剖書『ターヘル・アナトミア』を翻訳した『解体新書』の出版が挙げられる。なお『解体新書』の挿絵を手掛けた秋田藩士の(⑩)は、平賀源内に洋画を学び、「不忍池図」を代表とする作品を描いたことでも知られている。

問1 上記文章中の空欄(①)～(⑩)にあてはまる語句を、[語群]から一つずつ選び、記号で答えなさい。

[語群]

- | | | |
|----------|-----------|---------|
| ア. 儒学 | イ. 治療院 | ウ. 黒田清輝 |
| エ. 大風子 | オ. 国学 | カ. 典薬寮 |
| キ. 小田野直武 | ク. 五色塚古墳 | ケ. 大学 |
| コ. 応神天皇 | サ. 山帰来 | シ. 氏姓制度 |
| ス. 陰陽寮 | セ. 渡辺華山 | ソ. 郷学 |
| タ. 朝鮮人参 | チ. 江田船山古墳 | ツ. 施薬院 |
| テ. 冠位制度 | ト. 屯倉制度 | ナ. 弘文院 |
| ニ. 明学 | ヌ. 志学 | ネ. 允恭天皇 |
| ノ. 医学館 | ハ. 雄略天皇 | |
| ヒ. 稲荷山古墳 | | |

問2 下線部aに関する以下の文章の空欄(A)～(C)にあてはまる語句を、[語群]から一つずつ選び、記号で答えなさい。

元を排して建国された明は、中国を中心とした伝統的な中華思想をもとに国際秩序の回復を目指した。近隣諸国に通交を求めたことにより、元との国交がなかった日本においても、1401(応永8)年に、正使を側近の(A)、副使を博多商人の(B)とする使節を派遣し、国交を開いた。この日明貿易は日本が明に朝貢する形式で行われ、明より「(C)」と認められることで、貿易の証として発給された勘合を用いる勘合貿易が可能となった。

[語群]

- ア. 島井宗室^{そうしつ} イ. 肥富^{こいつみ} ウ. 日本国王
 エ. 山名氏清^{やまなうじきよ} オ. 栄西^{えいさい} カ. 祖阿^{そあ}
 キ. 日本大君 ク. 細川頼之^{ほそかわよりゆき}

問3 下線部bに関する以下の文章の空欄(A)～(D)
 にあてはまる語句を、漢字で答えなさい。

明治政府は近代国家制度を確立する過程で、西洋医学の導入と医療制度の整備を行っていった。1874(明治7)年に公布された医制では、西洋医学を基本とした医学教育・開業免許制度などが書かれており、漢方医学を中心とした東洋医学および漢方医は制度外の存在となり、次第に弱体化していった。小石川養生所はこの流れの中で廃止となり、文部省管下の後、1877(明治10)年に東京開成学校・東京医学校を統合して設立された(A)に払い下げられている。また看護という観点からは、同志社英学校(後の同志社大学)を設立した(B)が、1885(明治18)年に同志社病院内に看護婦学校を設けた。このように医療制度・医学制度が確立されていくなかで、多くの研究成果により難病が解決されていくようになる。しかし、例えば脚気は(C)によるオリザニン(ビタミンB₁)の発見で、すぐに治癒可能になったわけではない。既に小説家として「キタ・セクスアリス」や「青年」などを発表していた(D)は、臨時脚気病調査会の会長としてビタミンB₁欠乏説ではなく伝染病説を支持したために論争となり、結果として有効な治療法確立のためには欧米でのビタミン研究の隆盛を待つことになってしまった。

第2問 次の文章は、平安時代から江戸時代にかけて、歴史上有名な建造物やその建造物の庭園について記したものである。文章を読んで、以下の問いに答えなさい。(配点34)

平安時代末期の院政期に入ると、新たに武士や庶民が台頭し、新鮮で新しいものが生み出されていった。また地方文化の普及も見られるようになった。安芸国の(A)は航海安全の神としての信仰を受けた。社殿は独特な景観をなしている。安芸守だった(①)の信仰が篤く、一門の参詣も頻繁に行われた。神社には豪華な(②)が納められており、一門の栄華を物語っている。

鎌倉時代、源平の争乱によって焼失した奈良の諸寺の復興

が行われた。(③)は勸進上人となって東大寺の再建にあたった。その時に採用された建築様式を(④)といい、東大寺南大門が代表的な遺構である。また、(⑤)が創建した(B)舍利殿などに見られる(⑥)が伝えられた。これは宋の建築様式で、急勾配の屋根と強い軒の反り、花頭窓や棧唐戸などに特徴が見られる。現在の(B)舍利殿は焼失後、太平寺の仏殿を移築したものとされている。

1336(建武3)年、京都を制圧した(⑦)は、持明院統の天皇を立て新たな幕府を開くことをめざした。これに対し、(⑧)は京都を逃れ、吉野に籠もって皇位の正当性を主張した。吉野山から大峰(峯)山にいたる道は(⑨)の聖地で、吉野の(C)藏王堂には藏王権現像がまつられている。

室町時代、琉球では北山・中山・南山(三山)の3地方勢力が争っていたが、1429(永享元)年、中山王の(⑩)が三山を統一し、琉球王国をつくり上げた。(⑩)の琉球統一以来、王家の居城だったのが(D)である。(D)は、1879(明治12)年の(⑪)まで王宮として栄えた。2000(平成12)年には「琉球王国のグスク及び関連遺産群」として世界遺産に登録された。

3代将軍(⑫)の北山文化の頃、中国南宋の官寺の制にならった五山・十刹の制がほぼ完成した。(⑬)を五山の上におき、京都五山は(E)・相国・建仁・東福・万寿の五寺であった。(E)寺は(⑭)の菩提をとむらうために、夢窓疎石の勧めで(⑦)が開いた寺院である。1341(暦応4)年(E)寺船を元に送り、その利益で造営費用を捻出した。作庭は夢窓疎石によるものである。8代将軍(⑭)の東山文化は、禅の精神にもとづく簡素さと、伝統文化の幽玄・侘を精神的な基調としていた。書院造の住宅や(⑥)の寺院には、禅の精神で統一された庭園が造られた。代表的なものが、岩石と砂利を組み合わせる象徴的な自然を造りだした(a)で、(F)や大徳寺大仙院などの庭園が有名である。

応仁の乱により京都が荒廃すると、京都の公家たちが地方の戦国大名を頼り、つぎつぎと地方へ下った。関東では15世紀中頃、関東管領上杉憲実が中世、下野国におかれた(G)を再興した。ここでは全国から集まった禅僧・武士に対して高度な教育がほどこされ、多数の書籍の収集も行われた。1549(天文18)年来日したイエズス会宣教師(⑮)は「板東における大学」と評している。

江戸時代の文化・文政期(1804-1830)から天保期(1830-1844)にかけて、新たな私塾が各地で開設した。蘭学への関

心が高まるなかで、オランダ商館医ドイツ人シーボルトが、文政期（1818-1830）に診療所と鳴滝塾を（⑯）郊外に開いた。蘭学者の緒方洪庵は1838（天保9）年、大坂に（ H ）を開いた。（ H ）は大阪大学医学部の前身となった。

問1 上記文章中の空欄（ A ）～（ H ）に該当するものを下記の写真（ ア ）～（ ク ）から一つずつ選び、記号で答えなさい。また、該当する語句も答えなさい。

(ア)



(イ)



(ウ)



(エ)



(オ)



(カ)



(キ)



(ク)



問2 上記文章中の空欄（①）～（⑰）に該当する語句を、【語群】から一つずつ選び、記号で答えなさい。

【語群】

- | | | |
|----------|------------|----------|
| ア. 重源 | イ. 伊勢神道 | ウ. 長崎 |
| エ. 禅宗様 | オ. 後村上天皇 | カ. 琉球処分 |
| キ. 尚泰 | ク. 平清盛 | ケ. 扇面古写経 |
| コ. 足利義満 | サ. ザビエル | シ. 松下村塾 |
| ス. 修験道 | セ. ヴァリニャーニ | ソ. 源義朝 |
| タ. 平家納経 | チ. 大仏様 | ツ. 行基 |
| テ. 建長寺 | ト. 北条時宗 | ナ. 足利尊氏 |
| ニ. 北条時頼 | ヌ. 尚巴志 | ネ. 足利義政 |
| ノ. 平戸 | ハ. 南禅寺 | ヒ. 今様 |
| フ. 後醍醐天皇 | ヘ. 琉球征服 | |

問3 (a) に該当する語句を漢字3文字で答えなさい。

第3問 次の史料A～Dを読んで、以下の問いに答えなさい。
(配点33)

史料A

- 一に曰く、和を以て貴しとなし、忤ふること無きを宗とせよ……
二に曰く、篤く三宝*1を敬へ……
三に曰く、詔*2を承りては必ず謹め。君をば則ち天とす、臣をば則ち地とす。

(『日本書紀』)

*1 仏教 *2 天皇の命令

史料B

- 一 諸国守護人奉行*1の事
右、右大將家*2の御時定め置かるる所は、大番催促・謀叛・殺害人……等の事なり……
一 諸国地頭、年貢所当*3を抑留せしむる事……
一 御下文*4を帶すと雖も知行*5せしめず、年序*6を経る所領の事……
一 女人養子の事

(出典は問題の解答と関わるため掲載せず)

*1 主君の命を受けて他を指揮し、事を執行すること
*2 源頼朝 *3 年貢に同じ *4 幕府が出す本領安堵・新恩給与の下文

* 5 事実上の支配 * 6 相当期間の年数

史料C

足利殿の末、織田家勃興して將軍を廢し、天子を扶みて*1 天下に令せんと謀りしかど、a 事未だ成らずして凡十年がほど其臣光秀に弑せらる。豊臣家、其故智*2を用ひ、みづから関白となりて天下の権を恣にせしこと、凡十五年〈四変〉。そののち終に当代の世となる〈五変〉。

(出典は問題の解答と関わるため掲載せず)

* 1 天皇を擁して * 2 古人が前に用いた策略

史料D

より自由なる教育を行ふ為の諸学校の開設—国民が事実に基づく知識によりその将来の進歩を形作り、政府が国民の主人たるよりは寧ろ公僕たるが如き制度を理解することに依り利益を受くる為なり。

(『幣原喜重郎』)

※史料は読みやすいように改めた

問1 史料Aの名称を答えなさい。また、史料Aに関する以下の文章の空欄 (A) ~ (C) にあてはまる語句を、[語群] から一つずつ選び、記号で答えなさい。

聖徳太子(厩戸王)は(A)の摂政になり、(B)・史料A・(C)の派遣により王権を強化して集権的官僚国家を準備し、仏教興隆・国史編纂を行ったという。(B)は氏族でなく個人の才能・功績に対し位を与えることにより、氏族単位の王権組織を再編成しようとしたものであり、史料Aは豪族たちに国家の官僚としての自覚を求めるとともに、仏教を新しい政治理念として重んじるものであった。

[語群]

- ア. 崇峻天皇
- イ. 蘇我馬子
- ウ. 推古天皇
- エ. 遣隋使
- オ. 遣唐使
- カ. 朱印船
- キ. 冠位十二階
- ク. 官位相当制
- ケ. 冠位相当制

問2 史料Bの名称を漢字5文字で答えなさい。また、史料Bに関する以下の文章の空欄 (A) ~ (C) にあてはまる語句を、[語群] から一つずつ選び、記号で答えなさい。

史料Bは、1232(貞永元)年に(A)が定めた幕府の基本法であり、貞永式目ともいう。(A)は、執権を補佐する(B)において北条氏一族中の有力者をこれに当て、ついで有力な御家人や政務にすぐれた11名を(C)に選んで、執権・(B)とともに幕府の政務の処理や裁判に当たらせ、合議制にもとづいて政治を行った。

[語群]

- ア. 北条時政
- イ. 北条義時
- ウ. 北条泰時
- エ. 政所
- オ. 侍所
- カ. 問注所
- キ. 連署
- ク. 評定衆
- ケ. 引付衆

問3 史料Cは將軍家宣の講義用に、摂関政治から徳川の世までを公家九変、武家五変、あわせて十四段階に分けて論じた歴史書である。この書名と著者名を漢字で答えなさい。

問4 下線部aの事件を何というか、答えなさい。

問5 史料Dに関する以下の文章の空欄 (A) ~ (C) にあてはまる語句を、[語群] から一つずつ選び、記号で答えなさい。

史料Dは、マッカーサーが幣原首相に口頭で指示したいわゆる(A)である。史料Dにある教育制度の自由主義的改革のほか、参政権付与による婦人の解放、労働組合の結成奨励、秘密警察など圧政的諸制度の撤廃、経済機構の民主化が示された。教育制度については、1947(昭和22)年に教育の機会均等や男女共学の原則をうたった(B)が制定された。また、労働については、同年に8時間労働制などを規定した(C)が制定された。

[語群]

- ア. 五大改革指令
- イ. プレス=コード
- ウ. 学校教育法
- エ. 教育基本法
- オ. 労働組合
- カ. 労働基準法

入学試験問題「教科」解答

90	英語
90	国語
91	数学
93	日本史

教科科目解答

■ 英語 自己推薦入学試験B

第1問

- A (1) 1 (2) 5 (3) 4 (4) 2 (5) 3
B (1) 4-1-2-3
(2) 1-3-4-2
C (1) 1 (2) 2 (3) 3 (4) 2 (5) 1 (6) 4
D (1) 1-2-3
(2) 3-2-1
(3) 1-3-2
(4) 3-2-1
(5) 2-3-1
(6) 3-1-2

第2問

- A (1) 3 (2) 2 (3) 4 (4) 5
(5) [1] 3 [2] 4 [3] 2 [4] 3
B (1) [1] 4 [2] 2 [3] 4 [4] 3 [5] 3
(2) [6] 3 [7] 1 [8] 3 [9] 2
(3) [10] 2 [11] 1 [12] 1
(4) [13]

More Japanese loanwords began to be used in the English language.

[14]

The word has been used in a wide range of publications over a long period of time.

[15]

How fast new words can be adopted into the English language.

■ 英語 一般入学試験(前期)

第1問

- A (1) 4 (2) 1 (3) 5 (4) 2 (5) 3
B (1) 2-4-3-1
(2) 2-4-1-3
C (1) 2 (2) 2 (3) 3 (4) 3 (5) 2 (6) 1
D (1) 2-1-3
(2) 2-3-1
(3) 1-3-2
(4) 3-2-1
(5) 1-3-2

(6) 1-3-2

第2問

- A (1) 2 (2) 4 (3) 3 (4) 4
(5) [1] 2 [2] 1 [3] 2 [4] 3
B (1) [1] 2 [2] 4 [3] 3 [4] 1 [5] 3
(2) [6] 2 [7] 1 [8] 4 [9] 2
(3) [10] 3 [11] 3 [12] 3
(4) [13]

Some of the customers are major corporations, hotels, restaurants and places of worship in Japan and around the world.

[14]

Their families didn't have enough money to feed everyone.

[15]

It has refined the process through continuous repetition and improvement.

■ 国語 自己推薦入学試験B

問1 ①b ②d ③c ④a ⑤b

問2 aオ bイ cウ dカ eケ

問3 自分の行為の基準を仲間の承認のみに置く(やり方)

問4 自らの行為をとおして社会的評価が問われる時期がやってくるから

問5 理性の主体

問6 ア. ありのままの自分

イ. 一般的他者の視点

ウ. 主体的な意志

エ. 自由に生きていく

問7 それまでの~という安心感

問8 ア カ

問9 III

問10 ①A 集団的承認 C 親和的承認

D 価値観 E 普遍性

②エ

■ 国語 一般入学試験(前期)

- 問1 ①飽和 ②遺憾 ③脈絡 ④召喚 ⑤囑望 ⑥糾合
⑦所轄
- 問2 (誤り) 転職 (訂正) 天職
(誤り) 勝算 (訂正) 称賛 (賞讃)
- 問3 受け身
- 問4 エ
- 問5 悪いのはわたしではない
(別解) わたしには落ち度はない
わたしが悪いのではない
- 問6 (前) まぎれもな (後) られている
- 問7 (前) 自分の鬱ぎ (後) に起因する
- 問8 ウ
- 問9 匿名の役柄
- 問10 いま何がなかを、他者からの呼び求めに応じて考
え、動くという (感覚)

■ 数学 自己推薦入学試験B

第1問

- 問1 ア. $\frac{5}{3}bx$
イ. $11\sqrt{3}$
ウ. $\frac{22}{25}$ (0.88)
エ. $\frac{1}{2}$
- 問2 オ. 5
カ. -4
- 問3 キ. 50
ク. 75
ケ. $25\sqrt{3}$
- 問4 コ. $(\frac{3}{4})^n$
サ. 33

第2問

- 問A シ. $\frac{1}{2}$
ス. $\frac{1}{4}$
セ. $\frac{3}{4}$

- 問B シ. 4
ス. $\frac{24}{5}$
セ. $\triangle BDE : \triangle ABC = 2 : 5$

第3問

- 問C ソ. $2\sqrt{10}$
タ. $(-3, 0, 0)$
チ. $\sqrt{190}$

問D

- ソ. 165
タ. $\frac{3}{2}n(n+1)$
チ. $\frac{1}{2}n(n+1)(n+2)$

第4問

- (1) $x^2 - 2x + y^2 - 8y + 16 = 0$
 $(x-1)^2 - 1 + (y-4)^2 - 16 + 16 = 0$
 $(x-1)^2 + (y-4)^2 = 1$
 $\therefore (1, 4)$ を中心とする半径1の円

- (2) $2x^3 - 3x^2 + 5 = 0$
 $P(x) = 2x^3 - 3x^2 + 5$ とおいて
 $P(-1) = -2 - 3 + 5 = 0$
 $\therefore (x+1)$ で割り切れる

$$2x^3 - 3x^2 + 5 = (x+1)(2x^2 - 5x + 5)$$

$$2x^2 - 5x + 5 = 0 \text{ について}$$

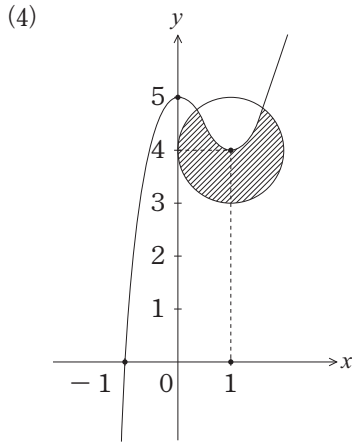
$$x = \frac{5 \pm \sqrt{25 - 40}}{4} \text{ は実数解ではない}$$

$$\therefore x = -1$$

- (3) $f(x) = 2x^3 - 3x^2 + 5$
 $f'(x) = 6x^2 - 6x$
 $f'(x) = 0$ をとくと、 $f'(x) = 6x(x-1) = 0$

x	...	0	...	1	...
$f'(x)$	+	0	-	0	+
$f(x)$	↗	5	↘	4	↗

極大 極小



(5) (4)の図の斜線部分となる。ただし境界線は含まない

- 問B ス. 4
セ. 1 : 2
ソ. 4

第3問

- 問C タ. $\frac{\vec{a} + \vec{b} + \vec{c}}{4}$
チ. $\frac{2}{9}(\vec{a} + \vec{b} + \vec{c})$
ツ. $\frac{1}{3}$

- 問D タ. 3
チ. $2^n + 3$
ツ. $2^{n+1} + 3n - 2$

■ 数学 一般入学試験(前期)

第1問

- 問1 ア. $\frac{2x^3}{y}$
イ. $30 - 12\sqrt{6}$
ウ. $\frac{a+b}{a-b}$
エ. $\frac{\sqrt{3}}{2}$
- 問2 オ. 3
カ. 18
- 問3 キ. $\sqrt{7}$
ク. $\frac{3}{2}\sqrt{3}$
ケ. $\frac{3\sqrt{21}}{7} (= \frac{3\sqrt{3}}{\sqrt{7}})$
- 問4 コ. $\frac{\pi}{2}$
サ. $\frac{7}{6}\pi$
シ. $\frac{11}{6}\pi$

第2問

- 問A ス. $\frac{1}{81}$
セ. $\frac{17}{81}$
ソ. $\frac{160}{729}$

第4問

- (1) (0, 0)
及び
(p + 1, p² - 2p - 3)
- (2) p² - 2p - 3 = (p + 1)(p - 3)
なので
y = (p - 3)x
- (3) p ≥ -1 の場合
S = ∫₀^{p+1} (p - 3)x - (x² - 4x) dx
= $\frac{1}{6}(p + 1)^3$
p < -1 の場合
S = ∫_{p+1}⁰ (p - 3)x - (x² - 4x) dx
= $-\frac{1}{6}(p + 1)^3$
- (4) p ≥ -1 の場合
 $\frac{4}{3} = \frac{1}{6}(p + 1)^3$
p = 1
p < -1 の場合
 $\frac{4}{3} = -\frac{1}{6}(p + 1)^3$
p = -3
∴ p = 1, -3

■ 日本史 自己推薦入学試験B

第1問

- 問1 ①チ ②シ ③ウ ④コ ⑤カ ⑥エ
問2 (A)エ (B)ス (C)カ (D)キ (E)イ
問3 イ
問4 (A)安和 (B)天曆 (C)村上
問5 (A)ク (B)サ (C)セ (D)コ (E)オ

第2問

- 問1 (A)イ (B)キ (C)ウ ①カ
問2 人物名 伊藤博文 出身地 山口(県)
問3 イ エ
問4 ①原敬 (A)ア (B)ウ (C)カ
問5 (A)10 (B)3 (D)25
(C)加藤高明 (E)治安維持法

第3問④

- 問1 (A)エ (B)キ (C)イ (D)カ
問2 (a)レザノフ (b)岡倉天心
問3 人名 ラ(ッ)クスマン 国名 ロシア
問4 ①キ ②ウ ③ク ④イ ⑤オ
問5 千葉(県)

第3問⑤

- 問1 (A)ケ (B)オ (C)カ (D)イ
問2 (a)市川房枝
問3 ①オ ②ア ③キ ④エ ⑤カ ⑥イ
問4 中国
問5 間接統治
問6 サンフランシスコ平和条約

■ 日本史 一般入学試験(前期)

第1問

- 問1 ①ヒ ②ハ ③シ ④ケ ⑤オ
⑥カ ⑦ツ ⑧タ ⑨ノ ⑩キ
問2 Aカ Bイ Cウ
問3 A東京大学 B新島襄
C鈴木梅太郎 D森鷗外(森林太郎)

第2問

- 問1 Aウ 巖島神社 Bキ 円覚寺
Cオ 金峯(峰)山寺 Dカ 首里城
Eイ 天龍(竜) Fア 龍(竜)安寺
Gク 足利学校 Hエ 適塾(適々斎塾)
問2 ①ク ②タ ③ア ④チ ⑤ト ⑥エ ⑦ナ ⑧フ
⑨ス ⑩ヌ ⑪カ ⑫コ ⑬ハ ⑭ネ ⑮サ ⑯ウ
問3 a 枯山水

第3問

- 問1 名称 憲法十七条 Aウ Bキ Cエ
問2 名称 御成敗式目 Aウ Bキ Cク
問3 書名 読史余論 著者名 新井白石
問4 a 本能寺の変
問5 Aア Bエ Cカ

2018年度 入学試験問題・参考解答集

東北芸術工科大学 入試課

〒990-9530 山形市上桜田三丁目4番5号

TEL : ☎0120-27-8160

FAX : ☎0120-57-2154

WEB : <http://www.tuad.ac.jp>

発行 学校法人 東北芸術工科大学

企画・制作 学校法人 東北芸術工科大学

Printed in Japan 2018

2018年度 入学試験問題・参考解答集

2018年5月23日

東北芸術工科大学 入試課

〒990-9530 山形市上桜田三丁目4番5号

TEL:023-627-2011

FAX:023-627-2154

 0120-27-8160 (Tel) 0120-57-2154 (Fax)